

大垣市立図書館

郷土資料目録

第 42 集

家分文書

(傍島家文書、大垣文書(古写真資料))

令和 5 年 3 月

序

今から 150 余年前、歴史上江戸時代から明治時代という大きな転換期を迎えました。明治に入ると、社会、経済、教育など生活の基盤となる制度の近代化が進みました。昨今 150 年という節目を迎え、県政、郵便、鉄道、学制などのさまざまな分野の歴史を振り返る機会が多くみられます。

さて、当館では所蔵する歴史資料の整理を行い、毎年『郷土資料目録』、『大垣市史収集写真目録』、『大垣市史資料集』の 3 冊を発行しております。

今年度発行の『郷土資料目録』では近代の古写真目録を、『大垣市史資料集』では大垣藩医江馬活堂が幕末から明治初期の情勢を著した『藤渠漫筆』^{とうきよまんびつ}を収録しています。いずれも、明治の大垣の様子を知るうえで、一助となる資料でございます。多くの方々や場面において、活用いただけることを祈念し、序とさせていただきます。

末尾となりましたが、貴重な資料をご提供およびご寄贈いただきました皆様に深く感謝を申し上げます。

令和 5 年 3 月

大垣市立図書館

凡 例

1. 本目録は、当館に所蔵する近世・近代文書ならびに筆写資料のうち、傍島家文書（美濃国不破郡福田村文書）、大垣文書（古写真資料）を収めたものである。
2. 記載は、記号、分類、資料番号・標題・年次等の順に記した。
3. 分類は、巻末に記載の表を基準に、標題・年次は、原資料に従ったが、仮の標題や推定年代を附記したものもある。
4. 記載中、（ ）等は当館で附した。
5. 形態は一紙文書を「縦紙」、「切紙」、「半切紙」、「折紙」、冊子文書を「縦帳」、「長帳」、「横半帳」と区分した。なお、継紙の場合は縦紙（継紙）等と表記した。
6. 目録中、公開しない文書もある。

目 次

S B 傍島家文書 (美濃国不破郡福田村文書)

S B - 16 宗教

(神道)

0	一 般	2
2	社 會 繕	2
3	人 事	2

(仏教)

10	一 般	2
12	寺 院 造 営	2
13	人 事	2

S B - 31 戸口身分

00	一 般	4
02	宗門人別送り	4
03	階級、格式	4

(藩政治)

10	一 般	6
----	-----	-------	---

(村 政)

21	村 役 人	6
23	村 入 用	6
24	村 方 帳 簿	8

S B - 32 法 令

0	一 般	8
1	法 度	8
2	村 定	8
3	取 締	10

S B - 33 金 融

1	無 尽	16
3	貸借、売買	16

S B - 35	土 地		
	0	一 般	16
	1	檢 地	18
	2	石 高 帳	18
	3	土 地 台 帳	20
	4	土 地 売 買	20
	5	土 地 出 入	26
S B - 36	租 税		
	0	一 般	26
	1	本 年 貢	28
	4	上 納	40
	6	願 書	40
S B - 38	祭 礼 習 俗		
	0	一 般	40
	1	祭 事	40
S B - 39	軍 事		
	0	一 般	40
	1	兵 法	40
S B - 51	建 築		
	0	一 般	42
S B - 52	治 水 土 木		
	1	川 普 請	42
	4	橋 梁	42
	5	願 書	44
S B - 68	交 通		
	2	宿 場、宿	44
	3	助 郷	44
	4	海 運	48
S B - 70	美 術		
	1	絵 画	48
	2	書 道	48

S B-90 文 学

0	一	般	48
3	俳	句	50

計 601 点

OS 大垣文書 (古写真資料)

OS-70 美 術

0	一	般	54
		(震災・水害関係写真)	54
		(戸田家関係写真)	70
		(人物・肖像写真)	72
		(大垣の風景写真)	74
		(大垣 昔の風景写真(居原氏所蔵資料複製))	76

計 533 点

総計 1,134 点

第 42 集について

傍島家文書（美濃国不破郡福田村文書）

平成 28 年(2016)に傍島家からご寄贈いただいた資料 601 点を収めた。江戸時代初期の「不破郡笠毛村御縄打水帳」（慶長 14 年(1609) SB35-1-1)から昭和 9 年迄の資料が含まれている。

傍島家は不破郡福田村(大垣市福田町)に所在し、福田村の庄屋を務めた家柄である。

福田村は笠毛村の内に属し、慶長 18 年(1613)「美濃一国郷牒」や元和 2 年(1616)「美濃国村高領知改帳」では西尾丹後守と大野耆岐守との相給地、正保 2 年(1645)「美濃国郷帳」では稲葉権之助と尾張藩の相給地であった。その後、延宝 4 年(1676)に笠毛村から分村し、貞享元年(1684)幕府領となる。寛延 3 年(1750)には大垣藩預所となり、幕末を迎えた。

傍島家文書には租税一本年貢(36-1)に関する資料が多く、延享 3 年(1746)【SB36-1-1-1】から嘉永 4 年(1851)【SB36-1-49】迄の福田村年貢割付状(「御年貢可納割付之事」)や宝暦 3 年(1753)【SB36-1-50】から嘉永 3 年(1850)【SB36-1-97】の「定米附之帳」が残されている。年貢割付状によれば、年貢率の平均は約 4 割弱で、天明 6 年(1786)や寛政 3 年(1791)は自然災害の影響で年貢率が 2 割 5 分程に抑えられていることがわかる。

『大垣市史 資料編 近世 3』に採録された資料(以下市史〇〇号文書)もあり、正保 3 年(1646)3 月 11 日「将監殿へ書上ル高付之覚」【SB52-1-2-1-1、市史 1 号文書】は笠毛村の内、桧村と福田村の村高を岡田将監善政へ報告したもので、正保 2 年美濃国郷帳を作成した際の関連資料である。この当時、桧村・福田村はまだ笠毛村の一部で、稲葉正吉(権左)の所領であった。

元和 4 年(1618)卯月 13 日「市橋より新井仕候損地之帳」【SB52-1-1、市史 3 号文書】は、元和 4 年、福田村に水を引くため、市橋村地内に用水路を作ることとなり、この用水路建設で損地となった土地の所有者と面積が記されている。

文政 4 年(1821)3 月「(為取替證文之写)」【SB68-3-7、市史 8 号文書】は、赤

坂宿の人馬負担をめぐる問題に関わるものである。交通量の増加で赤坂宿の宿継ぎ人馬が 25 人 25 疋から 50 人 50 疋に引き上げられ、大垣藩領以外の助郷 5ヶ村にも協力を依頼したが、5 人 5 疋分が不足するので、安楽寺・妙法寺・正安寺が負担することで解決が図られた。

文政 2 年(1819)6 月「請負申端書證文之事」「(設計図)」「燈籠山寄附金預覺帳」「燈籠山再興勸化帳」【SB38-0-1-1~4、市史 9 号文書】は、文政 2 年に福田村が灯籠山を再興しようとしたときのものである。請負証文には大垣竹嶋町の工匠忠平と喜十郎が山 2 輛を代金 15 両で請け負ったことや、忠平が設計したと見られる図面「(設計図)」には山の土台となる骨組みが描かれている。

文化 7 年(1810)9 月「賣渡シ申梨子畑之事」【SB35-4-18、市史 19 号文書】や文化 13 年(1816)3 月「差上申御請書之覚」【SB32-3-9、市史 15 号文書】は梨に関する資料で、「賣渡シ申梨子畑之事」【SB35-4-18】は梨畑 1 反歩と梨木 24 本を 7 両で売買しており、「差上申御請書之覚」【SB32-3-9】は二条家から梨を調達するよう依頼された福田村甚兵衛が、禁令にも関わらず公家との直接取引に応じようとした資料である。江戸時代、福田村で梨が栽培されていたことがわかる。

弘化 4 年(1847)10 月「差出シ申一札之事」【SB32-2-3、市史 11 号文書、以下 2 点同じ】、嘉永元年(1848)12 月「一札」【SB32-2-4】、嘉永元年 12 月「差出シ申一札之事」【SB32-2-5】は郷例に違反した者の詫び状である。家作に関しては頭百姓と脇百姓との間で村法として周知されていたが、幕末期には違反する者が現れ、村内の身分秩序の崩壊を意味するものであった。

貞享 2 年(1685)8 月「真光寺指出」【SB52-1-2-2-1、市史 18 号文書】は、寺のあらましについて東本願寺から代官にだされた資料で、真光寺は真言宗から天正 18 年(1590)に本願寺宗となり、以来除地(年貢・諸役が免除された土地)であると記されている。

大垣文書（古写真資料）

郷土資料目録第12集、第13集、第22集、第30集、第41集に採録した大垣文書とは別に、長期にわたり購入または寄贈により収集された古写真資料 533点を収めた。

[震災・水害関係写真]

明治29年(1896)の水害に関する写真は、「明治廿九年大垣町及近村水害現場撮影写真」【OS70-0-1-1~46】で、9月11日から18日の8日間の水害現場写真を大垣町字郭の好美館(高岡写真館)が撮影したものである。第1号から第45号まで、各写真には撮影日時「九月十一日午後撮影」や撮影現場「大垣停車場湊橋ヨリ北ヲ望ム」、浸水状況「最深水ヨリ五寸(約15cm)減水」(第1号【OS70-0-1-1】)が注記されており、最後の第45号【OS70-0-1-45】には「九月十八日午後寫 安八郡結輪中犀川通り西結村字町屋東堤防破潰所ヲ北ヨリ望ム(最深水ヨリ一丈三尺(約4m)減水)」と注記されている。

その他、昭和の水害写真として、「昭和卅四年八月十二~十四日豪雨災害写真(伊勢湾台風)」【OS70-0-17-1~5】や「昭和47年7月豪雨災害写真」【OS70-0-18-1~20】などがある。

明治24年(1891)の濃尾震災に関する写真は、「濃尾大震災根尾村被害状況写真」【OS70-0-6-1~19】、「濃尾震災写真」【OS70-0-8-1~8】、「濃尾震災写真」【OS70-0-9-1~18】、「濃尾震災写真」【OS70-0-10-1~33】、【OS70-0-12-1~3】、【OS70-0-13-1~4】等が認められる。

「濃尾大震災根尾村被害状況写真」【OS70-0-6-1~19】は金森林業事務所が所管する根尾村地内を撮影したもので、20枚1組の内、第1号写真を欠くが、第2号には「本巢郡根尾村大字東根尾小字小鹿第一所有山林全景撮影(字曾井洞ヨリ望ム)」と注記される。「濃尾震災写真」【OS70-0-8】(大須公園写真師谷房吉撮影)や「濃尾震災写真」【OS70-0-9】(尾張名古屋宮下欽撮影)は愛知県内が中心である。「濃尾震災写真」【OS70-0-10】の内、OS70-0-10-19~21は大垣の被害に関する写真である。

その他、「虎姫地震被害写真」【OS70-0-7-1～11】は、明治42年(1909)8月14日に起きた滋賀県北東部の姉川付近を震源として発生した地震で、大垣の河野写真館が撮影した。大垣の被害に関する写真は、大島堤防の断裂写真【OS70-0-7-1～4】や北杭瀬大字木戸小字村西【OS70-0-7-6】の陥落被害写真が認められる。

[戸田家関係写真]

戸田家に関する写真には、明治初期から昭和初期のものがあり、戸田氏共や妻の極子の肖像写真【OS70-0-19～28、『敬悼録』の口絵写真と同じものあり】やその家族写真が認められる。東京飯倉(現東京都港区)大高写真館で撮影されたものが多い。

[人物・肖像写真]

その他、人物・肖像写真【OS70-0-48～59】には、関谷清景(日本の地震学の基礎を築いた理学博士、OS70-0-49)、久世喜弘(造幣局の創設に尽力した化学者、OS70-0-50)、野村龍太郎(鉄道界の元老、南満州鉄道社長となった工学博士、OS70-0-51-1～2)等の写真が認められる。

[大垣の風景写真]

大垣の風景写真【OS70-0-60～79】には、昭和初期から昭和61年頃までの大垣市内の町並写真があり、戦前の大垣駅【OS70-0-60】や大垣城【OS70-0-61～65】、空襲被害の写真【OS70-0-68】や、昭和30年代頃の町並風景【OS70-0-69-1～7】などが含まれている。

[大垣 昔の風景写真(居原氏所蔵資料複製)]

大垣 昔の風景写真【居原氏所蔵資料複製、OS70-0-80～279】は、居原氏所蔵の写真が大垣市立図書館が複製したもので、明治初期の大垣城の写真【OS70-0-80～82】から昭和60年頃までの写真が含まれている。写真には居原氏のコメントが添えられており、撮影された時期や当時の様子を知ることができる。

傍島家文書目録

(美濃国不破郡福田村文書)

傍島家文書目録

(美濃国不破郡福田村文書)

SB-16 宗教

神道

0-一般

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
SB	16	0	1	1	御鎮守一札之事	文政2年8月19日	1819	文殊院七世住大先達法印全昌太品(印、花押)	傍嶋四郎治殿
SB	16	0	1	2	(御鎮守棟札之写)	文政2年8月吉祥日	1819	文殊院全昌(印)	

2-神社宮繕

SB	16	2	1		請取申御宮之事	文政4年9月	1821	大垣伝馬町葺師三十郎(印)、外1名(印)	傍嶋四郎治様
SB	16	2	2		(神社絵図)			宮代村桐山富親	

3-人 事

SB	16	3	1	1	一札之事	宝暦7年3月	1757	庄屋甚右衛門、外4名	天王社惣氏子衆中
SB	16	3	1	2	(一札之事)				
SB	16	3	1	3	(一札之事)				

仏教

10-一般

SB	16	10	1		(源満慶公画像譲渡証文)	寛政11年8月2日	1799	真光寺釈正恵(印、花押)	傍嶋四郎右衛門殿
SB	16	10	2	1	覚	文化6年正月28日	1809	岡本伊右衛門(印)	福田村傍嶋武左衛門様
SB	16	10	2	2	一札	文化6年10月晦日	1809		
SB	16	10	2	3	一札	文化6年10月晦日	1809	正明寺大寂(印)、外1名(印)	傍嶋武左衛門殿
SB	16	10	2	4	覚			(岡本)伊右衛門(印)	
SB	16	10	2	5	某書状				
SB	16	10	2	6	某書状				
SB	16	10	3		一札覚	天保12年11月	1841	不破郡府中村安立寺俊如(印、花押)、外1名(印)	土岐四郎光時後胤傍嶋太兵衛殿
SB	16	10	4		一札之事	(年未詳)丑6月10日		真光寺(書印)	兼帯庄屋谷右衛門殿
SB	16	10	5		□(欠損)印象 三				

12-寺院造営

SB	16	12	1		覚	文化14年7月	1817	下塩田村千寿院体明(印、花押)	福田村御庄屋傍嶋四郎次様
----	----	----	---	--	---	---------	------	-----------------	--------------

13-人 事

SB	16	13	1	1	一札之事	寛政2年10月	1790	濃州不破郡府中村庄屋太兵衛(印)、外2名(印)	福田村御庄屋忠治郎殿、外1名
SB	16	13	1	2	御届書之覚	文化12年11月	1815	赤坂村請主勘助(印)、外3名(印)	福田村御庄屋武左衛門様
SB	16	13	1	3	一札	文化14年11月	1817	本人弥惣治(印)、外4名(印)	村御役所
SB	16	13	1	4	覚				
SB	16	13	1	5	相送り申一札之事	文化14年5月	1817	永井出羽守様御領分美濃国厚見郡下奈良村庄屋勘右衛門(印)、外1名(印)	同国不破郡福田村、同国同郡笠毛村右庄屋御役人衆中
SB	16	13	1	6	(塩田村千寿院一件 一札)	文化12年6月11日	1815		

内 容	形態	点数	備 考
秋葉山大権現、天照皇大神宮、金比羅大権現、右者貴殿於御屋鋪内三社大神宮より奉称、今般御鎮座御遷宮執行云々	豎紙	1通	
願主多田美濃守源国房二十一世傍嶋四郎治源良世云々	豎紙	1通	

牛頭天王宮、荒橋大明神、熊野権現宮、金五両壱分也、御屋根御葺替代被仰付云々	豎紙	1通	
32.2×44.0cm	豎紙	1枚	

此度氏神天王社境内之儀二付、氏子中と当寺と争論之儀致出来候処云々	豎紙 (継紙)	1通	
天王道西え入候より南え若宮北ニテ云々	豎紙	1枚	前後欠
天王と当寺境場并南え押廻天王道と当寺境場之儀云々	豎紙	1枚	前後欠

一称源満慶公像候画一幅、従多田美濃守相伝り候二付、数年致供養来候云々	豎紙	1通	
半鐘 老尺老寸、貫目六貫目、此金三両也	切紙	1通	SB16-10-2-1~6は綴紐で一括
此度父崇寿供養二付、濃州中嶋郡東方村(現羽島市桑原町東方)正明寺において半鐘令寄進候云々、鑄物師岐阜住岡本伊右衛門尉藤原知貞	豎紙 (継紙)	1枚	
今般増様御寄進御座候云々	豎紙	1通	
半鐘 老尺老寸、貫目六貫目、此金三両也、内手附金壺両請取	半切紙	1通	後欠
	半切紙	1枚	差出人・宛名なし
	半切紙	1枚	差出人・宛名なし
親鸞聖人染筆紺紙金泥十字御名号、(中略)、天保十二年丑年十一月廿二日拙寺血伝之由緒二付、今般讓請申処実正也云々	豎紙	1通	紙袋あり、紙袋に「二十七」の貼紙あり
当丑年宗門帳内判之儀二付不行届儀有之、(中略)、庄屋四郎治宅にて内判相調可申候間云々	豎紙	1通	
十八道念誦私記	縦帳	1冊	表紙破れあり

金貳分也、右者本堂再建観(勸)化金槌二請取申候云々	豎紙	1通	下部破れあり
---------------------------	----	----	--------

石原清左衛門御代官所濃州不破郡府中村忍勝寺住持葦溟儀は、其御村大勝寺祖実弟子二御座候所云々	豎紙	1通	SB16-13-1-1~8は綴紐で一括
其御村井水通赤坂村井番之儀、古来より私え相勤来り候処、今度当村源次方へ相譲り申候二付云々	豎紙	1通	
私儀身上不如意二相成候二付云々	豎紙	1通	
江崎春水(医師)儀は、本生戸田采女正御家中ニテ云々	豎紙	1枚	端裏に「一札 医師江崎春水」とあり
当村医師江崎春水と申仁、其御村方并御近村病家数多御座候二付、右病家中より其御村え折々出張療治致呉候様被相頼、(中略)、宗旨之儀は西本願寺宗池田郡八幡村宝光寺旦那云々	豎紙	1通	
文化十酉年塩田村千寿院住持替二付云々	豎紙	1枚	端裏に「塩田村千寿院一件 一札」とあり

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	16	13	1	7	一札之事	文化12年6月	1815	塩田村千寿院泰明(印)	傍嶋四郎治殿
S B	16	13	1	8	一札之事	文化14年3月	1817	荒尾村請負人丈助(印)、 外1名(印)	福田村御庄屋四郎治殿
S B	16	13	2	1	(濟口証文)	文化11年10月	1814	厚見郡鏡嶋村乙津寺(印)、 外4名(印)	御取嚙美江寺村宇兵衛 殿、外1名
S B	16	13	2	2	(濟口証文)	弘化4年正月	1847	不破郡福田村武左衛門跡 雅之進	鏡島村乙津寺
S B	16	13	2	3	(濟口証文)	弘化4年2月	1847	不破郡福田村武左衛門跡 雅之進(印)、外2名(印)	鏡島村乙津寺御役僧中
S B	16	13	3	1	乍恐以書付奉願上候	文化12年7月	1815	不破郡福田村真光寺(書 印)	大垣御預御役所
S B	16	13	3	2	一札之事	文化12年10月	1815	福田村庄屋四郎治(書印)	御取嚙大坪村蓮生寺殿、 外1ヶ寺
					一札之事	文化12年10月	1815	不破郡福田村真光寺(書 印)	御取嚙蓮生寺殿、外1ヶ 寺
S B	16	13	4		口上	(文化12年)9月8日	(1815)	平尾御坊納所(印)	福田村傍嶋武左衛門様
S B	16	13	5		(福田村庄屋四郎次様宛 等覚坊琢瑞書状)	(文化12年)10月25 日	(1815)	等覚坊琢瑞(花押)	福田村庄屋四郎次様
S B	16	13	6		差出申一札之事	天保15年9月	1844	福田村訴訟方真光寺(印)、 外4名(印)	御立人與惣治殿、外1名 外4名(印)
S B	16	13	7		(福田村傍嶋四郎治殿宛 御本山集會所書状)	(年未詳)8月21日		御本山集會所月番(印)	福田村傍嶋四郎治殿
S B	16	13	8		口達覚	(年未詳)巳12月			不破郡福田村真光寺門 徒惣代源左衛門、外6名
S B	16	13	9		申達覚	(年未詳)巳12月			濃州不破郡福田村傍嶋 四郎治え

S B - 3 1 戸口身分

0 0 - 一 般

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	31	00	1		乍恐奉差上書付之覺	文化11年3月	1814	福田村年寄武左衛門(書 印)	大垣御預御役所
S B	31	00	2	1-1	世代人名録 上				
S B	31	00	2	1-2	世代人名録 下				
S B	31	00	2	2	(傍嶋氏系図)				

0 2 - 宗門人別送り

S B	31	02	1		一札	文政5年2月	1822	不破郡荒川村正安寺(印)、 外2名(一部印)	福田村御役前四郎次殿
-----	----	----	---	--	----	--------	------	---------------------------	------------

0 3 - 階級、格式

S B	31	03	1		奉公人請状之事	文化9年12月	1812	福田村本人そと、外1名 (印)	笠木村与四郎殿
S B	31	03	2		濟口証文之事	文化10年4月	1813	笠木村百姓杉藏(印)、外 15名(印)	

内 容	形態	点数	備 考
其御村方之儀は拙僧御檀地二有之、先規より神楽湯之花揚来候処、近来住持替二付中絶仕云々	豎紙	1通	湯之花神事は、福田村小川家文書16-1-1に関連の記述あり
掛樋一艘、右は御仕様帳定角通り切組相仕立、代金四両貳分二相極メ請負申処実正也云々	豎紙	1通	
鏡嶋村乙津寺より御訴訟申上候は、当御領所福田村之長桂寺儀云々、奥印(長屋村庄屋伴六(印)、外1名(印)→鏡嶋村乙津寺御役僧)	豎紙 (継紙)	1通	SB16-13-2-1~3は綴紐で一括
右先年入組有之候節、御取喰を以右書面之通双方為取替事済二相成候由云々	豎紙 (継紙)	1通	
右先年入組有之候節、御取喰を以右書面之通双方為取替事済二相成候由云々	豎紙 (継紙)	1通	SB16-13-2-2と内容はほぼ同じ
当村藤右衛門并妻子共大垣等覚坊より相頼被申候二付云々	豎紙 (継紙)	1通	SB16-13-3-1~2は綴紐で一括
今般当村藤右衛門娘病死仕候、就夫当村真光寺と荒川村正安寺と弔之儀二付云々	豎紙 (継紙)	1通	1枚の紙に2通分写す
今般福田村藤右衛門娘病死去仕候、然ル処焼香之儀二付、及違論申候処云々、奥書(大坪村蓮生寺(印)、外1ヶ寺(印)→福田村庄屋四郎治)			
其村方当右衛門娘死去二付、真光寺・正安寺檀論有之云々	半切紙	1通	包紙「福田村傍嶋武左衛門 平尾御坊納所」
以手紙得其意候先以寒冷之節、(中略)然は其御村方藤右衛門娘病死致し候二付云々	折紙	1通	包紙「福田村傍嶋四郎次様 大垣等覚坊□□(受次方)受」
当村字堀之内上畑壺畝壺歩高壺斗式升四合、掬米三斗七升、真光寺所持地之分云々、奥書(兼帯庄屋荒川村嘉右衛門(印)、外1名(印)→福田村雅之進殿)	豎紙 (継紙)	1通	
其村方真光寺并笠木村徳養寺出入一件之義二付云々	半切紙 (継紙)	1巻	虫損あり
其方共手次真光寺正恵義、去ル卯年四月武州江戸下谷報恩寺末同国安八郡笠木村徳養寺知法上京之留守中云々	半切紙 (継紙)	1巻	
其村方真光寺正恵儀、同国笠木村徳養寺知法と出入一件云々	半切紙 (継紙)	1巻	

内 容	形態	点数	備 考
右は今般長桂寺一件二付、私世代書被仰付候二付乍恐認奉差上候	豎紙 (継紙)	1通	端裏に「三十」の貼紙あり
渡邊氏、吉田氏、永田氏、小川氏、傍嶋氏	長帳	1冊	SB31-00-2-1~2は紙袋「村内 世代記」で一括
馬場氏、伊藤氏、大倉氏、小川氏、渡辺氏、矢橋氏、稲葉氏、安藤氏、小宅氏、金森氏、小林氏、広瀬氏、古橋氏、古田氏	長帳	1冊	
傍嶋金十郎嫡子傍嶋庄蔵から傍嶋金十郎二男傍嶋新四郎(伊藤喜入ノ家ヲ継ク)まで	横半帳	1綴	

其御村拙寺門徒藤□(欠損)衛門義、先年真光寺え相預置候処(中略)当午年より宗門御改帳拙寺直判二相認替可被下云々	豎紙	1通	破れ甚大
---	----	----	------

不破郡福田村清助娘そとと申者、申ノ十二月より来西ノ十二月廿三日迄御奉公二出シ申処実正也、則御給金壺両壺歩三匁二相究云々	豎紙	1通	
御預所福田村清助後家娘そと儀、御領分笠木村与四郎後家方え下女召抱置候処、右そと懐妊之趣二付云々	豎紙 (継紙)	1通	SB31-03-1と関連有り、『大垣市史資料編近世三』所収

藩政治

10—一般

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	31	10	1	1	(牧野館十郎殿外宛伊藤金兵衛長郷外書状)	(年未詳)6月22日		伊藤金兵衛長郷(花押)、外1名(花押)	牧野館十郎殿、外5名
S B	31	10	1	2	(牧野館十郎殿外宛伊藤金兵衛長郷外書状)	(年未詳)6月22日		伊藤金兵衛長郷(花押)、外1名(花押)	牧野館十郎殿、外5名
S B	31	10	1	3	(牧野館十郎宛伊藤金兵衛長郷書状)	(年未詳)9月4日		伊藤金兵衛長郷(花押)	牧野館十郎
S B	31	10	1	4	(牧野館十郎宛伊藤金兵衛長郷書状)	(年未詳)9月4日		伊藤金兵衛長郷(花押)	牧野館十郎

村政

21—村役人

S B	31	21	1	1	質流相渡申屋敷之事	文政9年2月	1826	不破郡福田村借主四郎治(消印)、外2名(消印)	中嶋郡東方村正明寺殿
S B	31	21	1	2	乍恐歎願を以奉伺上候御事	天保14年閏9月	(1843)	福田村正之進母とふ	大垣御預御役所
S B	31	21	1	3-1	(覚)	(天保15年)辰12月7日	(1844)		
S B	31	21	1	3-2	一札	天保15年12月	1844	頭分誰々印	綱治郎殿外
S B	31	21	1	3-3	一札	天保15年12月	1844	綱治郎(印)、外9名(印)	雅之進殿、外17名
S B	31	21	1	3-4	覚			雅之進(書印)	伴右衛門殿
S B	31	21	2		口上之覚	(文政12年)丑9月	(1829)	佐分阿波守	高木八郎左衛門様御屋鋪

23—村入用

S B	31	23	1		月々帳	嘉永6年7月	1853		
S B	31	23	2		貨幣請渡帳	明治9年2月吉日	1876		
S B	31	23	3		金銭出入其他附込帳	明治17年3月	1884	傍島良隆	
S B	31	23	4		金銭出入其他附込帳	明治18年3月	1885	傍島良隆	
S B	31	23	5		金銭出入其他附込帳	明治21年3月	1888	傍島良隆	
S B	31	23	6		金銭出入其他記載帳	明治23年3月	1890	傍島良隆	
S B	31	23	7		福田區費収支簿	明治40年度下半期	1907		
S B	31	23	8		福田區費収支簿	明治41年度	1908		
S B	31	23	9		福田區費収支簿	明治42年	1909		
S B	31	23	10		福田區費収支簿	明治43年3月	1910		
S B	31	23	11		福田區費収支簿	明治44年	1911	小川	
S B	31	23	12		福田區費収支簿	大正2年3月	1913		
S B	31	23	13		福田區村費支拂帳	大正4年度下半期	1915		

内 容	形態	点数	備 考
御状令披見候、殿様駄路益御機嫌好被遊云々	豎紙	1通	SB31-10-1-1~4は綴紐で一括、折紙の写
御状令披見候、暑中候得共、殿様益御機嫌能成御座云々	豎紙	1通	折紙の写
一筆致啓上候、然は先達て家督無相違蒙仰候二付云々	豎紙	1通	
御状致拜見候、然は先般家督無相違蒙仰候二付云々	豎紙	1通	裏に「二十八」の貼紙あり

金百両也、此質地(屋敷地以下七筆、高三石六斗六升六合)、奥印(福田村年寄代保左衛門(消印)、外1名(消印))	豎紙(継紙)	1通	SB31-21-1-1~3は紙袋「日々の内証文」で一括、2枚に剥離
私控字ナ堀之内城屋敷之儀は、往古より御検免二有之云々	豎紙(継紙)	1通	端裏「天保十四癸卯年九月地間御改二付云々」とあり
鋼治郎一類并与重郎頭分同格取扱候様ニ云々	半切紙(継紙)	1通	SB31-21-1-3-1~4は綴紐で一括
今般郷例之儀、一同相談之上、頭分同格二取立申処相違無之候云々	豎紙	1枚	
今般私共身分の儀、各方御相談之上頭分御同格二御取立被下置云々、奥印(立入真光寺(印)、外2名(印))	豎紙(継紙)	1通	
前書之通、傍嶋、吉田、渡部、小川四苗へ尅通ツゝ請取云々	豎紙	1通	
私縁者濃州不破郡福田村傍嶋太兵衛ト申者、慶長年中東照権現公様御幕下之御人数ニテ岐阜関ヶ原へ出陣仕云々	縦帳	1綴	本紙写

丑六月より十二月十六日迄、合銀三貫五百七拾貳匁八分貳厘	長帳	1冊	外に固着したものあり
二月ヨリ、金拾四円壹錢五厘(一月有金)ほか	長帳	1冊	
明治十七年三月、入貳百五拾九円五拾五錢(十六年残り分)ほか、ノ入金貳百五拾五円三拾貳錢、出金貳百拾貳円五拾貳錢三厘ほか	長帳	1冊	
明治十八年三月、入四拾壹円五拾六錢ほか、ノ入三百六拾五円四錢四厘、出三百貳円六拾九錢貳厘ほか	長帳	1冊	
明治廿一年三月廿九日ヨリ、入四拾六円拾錢(廿年度残)ほか、ノ入金三百八拾貳円貳厘、出金百八拾三円九錢七厘ほか	長帳	1冊	
明治廿三年三月ヨリ、入金百三円九拾五錢(廿二年度繰越金)ほか、ノ入金四百拾四円拾五錢五厘、出金百七拾七円八拾六錢貳厘	長帳	1冊	
決算、金壹仟参百六拾八円九拾壹錢八厘(収入惣高)、金九百円六拾五錢四厘(支払惣高)、差引残高金四百六拾八円貳拾六錢四厘	長帳	1冊	
収入ノ部合計四百五拾九円七拾五錢壹厘、支出ノ部前半期分ト通計金四百八拾参円参拾七錢、差引金貳拾参円六拾壹錢九厘不足	長帳	1冊	
自三月至八月、収入之部合計金四百六拾四円参拾五錢参厘、支出之部合計金五百壹円貳拾八錢六厘、差引金参拾四円九拾参錢参厘不足	長帳	1冊	
下半期(支払)惣計金壹百四拾九円貳拾七錢貳厘、内金八拾壹円八拾五錢五厘(収入)、差引残金六拾七円四十一錢七厘	長帳	1冊	
(上半期分)収入之部合計金百六拾壹円九拾九錢五厘、支払之部計金百貳拾貳円五十七錢、差引残高金三拾九円四拾貳錢五厘、外に下半期分もあり	長帳	1冊	
収入之部計金貳百八拾九円四厘、支払之部計金貳百貳拾六円三拾貳錢四厘、残金拾九円九拾七錢六厘過金、九月三日決算報告済ミほか	長帳	1冊	
収入之部ノ入金貳百七拾四円壹錢、支払部ノ金貳百七拾三円七拾九錢七厘、差引金貳拾壹錢古橋区長渡ス	長帳	1冊	

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	31	23	14		福田區費收入并二支払帳	大正8年度上半期	1919	福田区	
S B	31	23	15		福田區費及協議費收支簿	大正9年年度	1920	福田区	
S B	31	23	16		福田區費收支精算帳	大正11年年度	1922	福田区	
S B	31	23	17		福田区費收支明細簿	大正12年度分	1923	福田区	
S B	31	23	18		福田區費收支明細簿	大正13年度	1924	福田区	
S B	31	23	19		福田區費精算帳	昭和6年度	1931	福田区長	
S B	31	23	20		福田区費決算帳	昭和8年度	1933	福田区長(印)	
S B	31	23	21		福田区費決算帳	昭和9年度	1934	福田区長	
S B	31	23	22		人夫賃并買物仕拂帳	大正2年5月	1913	福田区	

2 4 - 村方帳簿

S B	31	24	1	1	村継人足里数帳	嘉永5年7月	1852	不破郡福田村	大垣御預御役所
S B	31	24	1	2	村継人足里数帳	嘉永4年7月	1851	福田村百姓代雅之進、外1名	大垣御預御役所
S B	31	24	1	3	村継人足里数帳	嘉永3年7月	1850	不破郡福田村	大垣御預御役所
S B	31	24	1	4	村継人足里数帳	弘化3年7月	1846	福田村年寄代雅之進、外2名	大垣御預御役所
S B	31	24	1	5	村継人足里数帳	弘化4年7月	1847	福田村年寄代雅之進、外2名	大垣御預御役所
S B	31	24	1	6	村継人足里数帳	嘉永元年7月	1848	福田村年寄代雅之進、外2名	大垣御預御役所
S B	31	24	1	7	村継人足里数帳	弘化2年7月	1845	福田村年寄代辰藏、外3名	大垣御預御役所
S B	31	24	2		(急廻文)	(年未詳)5月2日		北方村、福田村	桧村外2ヶ村御庄屋中様
S B	31	24	3		覚			福田村兼帯垂井村庄屋藤井喜右衛門(印)、外1名(印)	傍嶋四郎治殿

S B - 3 2 法 令

0 0 - 一 般

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	32	0	1		(某書状)	(年未詳)8月19日			

1 - 法 度

S B	32	1	1		規目録 一	(寛保2年)	(1742)		
-----	----	---	---	--	-------	--------	--------	--	--

2 - 村 定

S B	32	2	1		村法相守書寫	文政2年10月	1819	傍嶋四郎治(書印)、外156名(書印)	
S B	32	2	2		規束郷例之事	(天保9年)	(1838)	傍嶋四郎治	
S B	32	2	3		差出シ申一札之事	弘化4年10月	1847	幸助(印)	源重郎殿、外16名

内 容	形態	点数	備 考
収入之部計金四百拾五円四拾八銭、仕払之部計金三百四拾貳円四拾七銭、外に下半期分もあり	長帳	1冊	
上半期及下半期、収入之部合計金參百拾五円六拾壹銭、仕払之部(上期)計金貳百貳十貳円七十一銭、(下期)再合計貳百六十五円七銭	長帳	1冊	
四月より十二年三月迄、収入之部(上半期)計金六百拾六円六拾九銭、(下半期)計金四百八拾貳円三拾壹銭、支払部(上半期)小計金三百三拾円六拾六銭、(下半期)計金七百六拾貳円三拾六銭五厘	長帳	1冊	
収入之部計金六百七拾八円八拾壹銭、上半期仕払計金五百八拾參円九拾參銭、下期支払計金貳百貳拾五円參拾四銭	長帳	1冊	
収入之部計金七百九拾四円參拾五銭、支払之部(上期)計金貳百七拾壹円六拾八銭五厘、下期支払計金五百參拾四円七拾五銭	長帳	1冊	
収入計七百九拾壹円四拾參銭、工事並材料費	長帳	1冊	
区費収入之部計參拾円五拾貳銭、区費常費支出計金五百參拾九円四十壹銭、消防之部(支出)計金參百拾六円七銭	長帳	1冊	
区費収入計金五百九十二円三十二銭、昭和九年度支出部	長帳	1冊	
長野小八(計十七人九分、賃金八円五銭五厘、右正二領収候(印)ほか	長帳	1冊	

桧村行 拾壹人ほか、町数七百五拾三丁、此里数貳拾里三拾三丁	長帳	1冊	SB31-24-1~7は綴紐で一括
桧村行 拾六人ほか、町数三千貳百貳拾壹丁、此里数八拾九里拾七丁	長帳	1冊	
桧村行 貳拾五人ほか、町数千七百三拾六丁、此里数四拾八里八丁	長帳	1冊	
桧村行 三十四人ほか、町数貳千四百四丁、此里数六拾六里貳拾四丁	長帳	1冊	
桧村行 貳拾五人ほか、町数千九百八拾貳丁、此里数五拾五里貳丁	長帳	1冊	
桧村 貳拾四人ほか、町数貳千貳百九拾八丁、此里数六拾三里三拾丁	長帳	1冊	
桧村行 貳拾八人ほか、町数千百六拾九丁、此里数三拾貳里拾七丁	長帳	1冊	
御公役様今般宿々御改二付云々	半切紙(継紙)	1通	
御検地帳本紙壹冊ほか、右之通別紙目録相添御渡被成請取申候	長帳	1綴	

内 容	形態	点数	備 考
其御村方と牧野村入組一件二付云々	折紙	1枚	他に付紙あり

公裁秘鑑 上・中・下	縦帳	1冊	
------------	----	----	--

定(神事祭礼之儀、參宮酒迎村方ニテ之儀など)	豎紙(継紙)	1枚	端裏「本紙尾州領政右衛門執筆」「十七」の貼紙あり
所由緒有之者可為頭分事(寛文十二年(1672)稲葉石見守(正休)様御検地之節、御繩請百姓塗垂二茅葺并二床縁用捨など)、表紙に「一子相伝不許他見」とあり	縦帳	1冊	「十三」の貼紙あり
郷例の儀今般裁例瓦通り庇并外縁座敷口式本戸相用ひ候儀云々、奥書(立入真光寺(印))	豎紙(継紙)	1通	

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
S B	32	2	4		一札	嘉永元年12月	1848	弥八(印)	雅之進殿、外16名
S B	32	2	5		差出シ申一札之事	嘉永元年12月	1848	又藏(印)	傍嶋雅之進殿、外15名
S B	32	2	6		演舌之覚				

3-取 締

S B	32	3	1	1	一札取替セ覺之事	文化11年10月27日	1814	傍嶋武左衛門	
S B	32	3	1	2	一札	文化11年10月27日	1814	尾州御領笠毛村傍嶋広右衛門(印)、外1名(印)	御領所福田村傍嶋武左衛門殿
S B	32	3	1	3	一札	文化11年10月27日	1814	御領所福田村傍嶋新之介(書印)、外1名(書印)	尾州御領笠毛村傍嶋和三郎殿
S B	32	3	1	4	心得書	文政3年6月25日	1820	傍嶋四郎治記之	
S B	32	3	1	5	覚	(年未詳)辰5月11日		新之助(印)	四郎治殿
S B	32	3	1	6	仕ル一札之事	享保6年3月	1721	福田村ことわりい主嘉左衛門(印)、外3名(一部印)	十左衛門殿
S B	32	3	2		七郎左衛門事出入一件・一色村出入一件	(安永7年)	(1778)		
S B	32	3	3	1	一札	文化3年5月15日	1806	本人傍嶋嘉左衛門(印)、外1名(印)	傍嶋重左衛門殿
S B	32	3	3	2	一札	文化9年4月	1812	本人清吉(印)、外2名(印)	武左衛門殿
S B	32	3	3	3	一札之事	文化11年4月	1814	福田村百姓伝兵衛(印)、外3名(印)	御年寄武左衛門殿、外1名
S B	32	3	3	4	御詫申一札之事	文化12年12月	1815	本人円藏(印)、外3名(印)	傍嶋四郎治様
S B	32	3	3	5	差出申一札之事	文化13年6月	1816	本人勘右衛門(印)、外1名(印)	村方御庄屋四郎治殿
S B	32	3	3	6	差出申一札之事	文政2年7月17日	1819	願主恒八(印)、外4名(印)	御庄屋傍嶋四郎治様
S B	32	3	4		濟口覺之事	文化8年2月	1811	傍嶋武左衛門	渡部甚右衛門殿、外1名
S B	32	3	5		差出申濟口證文之事	文化11年4月	1814	不破郡福田村庄屋三之丞(印)、外8名(印)	
S B	32	3	6	1	一札之事	文化11年11月	1814	福田村借主為八(印)、外2名(印)	福田村御年寄四郎治殿
S B	32	3	6	2	一札	文化12年3月	1815	本人甚右衛門(印)	御庄屋四郎治様
S B	32	3	6	3	一札	文政3年6月7日	1820	本人同太右衛門(印)、外2名(印)	本家傍嶋四郎治殿
S B	32	3	6	4	口上	(年未詳)3月12日		吉田国右衛門、外1名	傍嶋四郎次様
S B	32	3	7	1	(一色村一件口上書)	文化12年4月	1815	徳光村名主梅干藏(印)、外1名(印)	福田村御庄屋四郎次殿、外1名
S B	32	3	7	2	(一色村一件口上書)	(文化12年)亥4月	(1815)	徳光村名主梅干藏、外1名	福田村御庄屋四郎次殿、外2名
S B	32	3	8		取曖熟談濟口一札之事	文化12年10月	1815	福田村本人常次郎(印)、外12名(印、爪印)	福田村御庄屋四郎次殿
S B	32	3	9		差上申御請書之覚	文化13年3月	1816	福田村百姓甚兵衛	大垣御預御役所
S B	32	3	10		差出申一札之事	文化13年8月	1816	為八倅甚兵衛(印)、外2名(印)	村方御役人衆中
S B	32	3	11		取曖熟談濟口一札之事	文化13年8月	1816	福田村恒次郎(印)、外6名(爪印・印)	
S B	32	3	12		御詫申一札之覚	文化15年3月	1818	福田村本人弥左衛門(印)、外40名(印、爪印)	村御役人衆中

内 容	形態	点数	備 考
郷例之儀連々御頼奉申上候処、格別之御勘弁を以通り庇并角木其外座敷口三本戸云々、奥書(真光寺(印))	豎紙 (継紙)	1通	
先年より瓦庇有之候処、又八門一件之済口二付云々	豎紙 (継紙)	1通	傍嶋、吉田、渡辺、小川の表記あり、破れあり
福田村中分之者并下百姓一統云々	豎紙 (継紙)	1通	一分欠損あり

尾州御領傍嶋之儀は、当村由緒有之候家筋二無之、然処文化九申七月五日、当村於長徳寺ニ云々	豎紙	1枚	SB32-3-1-1~6は綴紐で一括
武左衛門(福田村)殿と和三郎(笠毛村)殿、近頃素縁ケ間敷御座候処云々	豎紙	1通	
和三郎(笠毛村)殿と武左衛門(福田村)と殿、近頃素縁ケ間敷御座候処云々	豎紙	1通	
享和元酉年四月晦日、村方渡部為八世話ニて云々	豎紙	1枚	
友右衛門外11名、右ハ先年石打連中ニ御座候て云々	豎紙	1通	端裏「是ハ五人組平十郎執筆」
此度、貴様へ御無縁申掛御中間衆御詫言被遊被下候故云々	豎紙	1通	破損甚大
安永四乙未八月九日、一色村新規土桁取払之願書差上候云々、戊閏七月(安永7年)廿七日願書差上ル	縦帳	1綴	
此度其元様御屋敷境再改被成候ニ付云々	豎紙	1通	SB32-3-3-1~6は綴紐で一括
今般常治郎殿より庄屋所え年寄役相勤度旨被願出候処云々	豎紙	1通	
当村百姓伝兵衛より同村為八忬甚兵衛え相掛り入組一件二付、奥書(福田村兼帯庄屋藤左衛門(印)、外1名(印))	豎紙 (継紙)	1通	
円蔵儀、心得違不調法之段申上候ニ付云々	豎紙	1通	
私儀居宅及大破候ニ付取繕申候処、傍島氏并吉田氏両御頭分より其段村方御役所え御察度御申出ニ付云々	豎紙	1通	端裏書「庇一件 勘右衛門」あり
当月十四日夜、私忬弥吉儀、(中略)、無調法仕候に付云々	豎紙	1通	
嘉左衛門殿と彼是入組候儀ニ付云々	切紙	1通	
不破郡福田村荒橋大明神境内前之塚ニ先年より松有之候処、今般枝郷百姓松右衛門伐取候ニ付云々	豎紙 (継紙)	1枚	端裏書「荒橋一本松一件」
其元御引得屋敷借請家作仕罷在候処、今般右地面御入用ニ付明渡候様被仰聞候云々、奥書(福田村庄屋忠治郎(印)、外2名(印))	豎紙 (継紙)	1通	SB32-3-6-1~3は綴紐で一括
私儀心得違仕候ニ付、其御許引得屋敷明渡候旨被仰聞承知仕云々	豎紙	1通	
私共儀心得違仕狼藉相働候儀云々、奥書(吉田国右衛門(印)、外1名(印))	豎紙 (継紙)	1通	
益御勇健可被遊御座候奉恐寿候云々	半切紙 (継紙)	1通	
先達て及御掛合候一色村一件云々	豎紙	1通	
先達て及御掛合候一色村一件云々	豎紙	1枚	端裏書「是ハ案紙ニて不用」
福田村常次郎儀、赤坂宿祭礼之節右宿え罷越候処神馬口附之者云々、奥書(美江寺村宇兵衛(印)、外1名(印))→福田村御庄屋四郎次殿	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「赤坂村一件済口」
二條様より梨子調達被仰付、右ニ付藤御紋付之小田原提燈御渡被置度ニ付、奥書(右村庄屋四郎治外4名)	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「文化十三年子三月村方甚兵衛事御請書」
先月廿九日、二条様御用若菜中務殿家来猪川友之進と申仁私方え被参候処云々	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「甚兵衛一件」
福田村恒次郎外四人を相手取、牧野新田村茂右衛門より御本方御役所え御訴訟被申上候処云々、奥書(取噺人垂井村庄屋喜右衛門(印))	豎紙 (継紙)	1枚	端裏書「牧野一件済口」
私共儀儀遊ニ罷出、村方において下家等ヲ押抜、何事ニよらず常々不行儀之趣達御聞云々、奥書(不破郡福田村庄屋四郎治(書印)、外2名(書印))→松永左藤治殿外1名)	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「執筆本人恒治郎」

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作 成 者	宛 名
S B	32	3	13		綾戸村一件	文化15年5月	1818	傍嶋四郎治控	
S B	32	3	14	1	濟口證文之事	文化15年5月	1818	綾戸村訴訟方伝左衛門(印)、外30名(印)	御取喰福田村御庄屋四郎治殿
S B	32	3	14	2	覺	(文化15年)寅5月	(1818)	松村庄屋谷右衛門(書印)、外1名(書印)	大垣御預御役所
S B	32	3	15		奉差上濟口證文之事	文政元年7月	1818	訴訟人福田村庄屋四郎治、外5名	大垣御預御役所
S B	32	3	16		添證文之事	文政元年7月	1818	傍嶋伊右衛門(印)、外97名(印)	傍嶋四郎治殿
S B	32	3	17		濟口證文之事	文政元年11月	1818	笠木村訴訟方類助(印)、外1名(印)	
S B	32	3	18	1	一札	文政3年正月13日	1820	本人渡辺為八(印)、外6名(印、爪印)	傍嶋四郎治殿
S B	32	3	18	2	一札	文政3年5月14日	1820	本人傍嶋伊右衛門(印)、外4名(印)	傍嶋四郎治殿
S B	32	3	19		一札之事	文政4年4月	1821	庄屋兼次、外3名(印)	
S B	32	3	20		差出申一札之事	文政4年4月	1821	本人金作(印)、外7名(印)	福田村御庄屋四郎治殿
S B	32	3	21	1	差入申一札之事	文政4年4月	1821	久徳村勘兵衛忰本人捨藏(印)、外25名(印)	塩田村御庄屋次郎右衛門殿、外5名
S B	32	3	21	2	乍恐以書付御詫願奉申上候	文政4年4月	1821	福田村庄屋四郎治、外5名	大垣御預御役所
S B	32	3	22		□(欠損)(差力)出申一札之事	文政4年5月	1821	本人七郎治(印)、外20名(印)	村御役所
S B	32	3	23	1	一札之事	文政4年5月	1821	本人甚兵へ(墨消)、外2名(墨消)	
S B	32	3	23	2	乍恐以書付奉申上候	(年未詳)巳9月18日		不破郡福田村真光寺代判同郡荒川村西性寺(書印)	大垣御預御役所
S B	32	3	23	3	差出申拜見一札之事			戸田采女正御領所濃州不破郡宮代村庄屋	
S B	32	3	24		写 一札之事	文政5年10月	1822	常次郎、外6名	村方御役所
S B	32	3	25		乍恐以書付奉願上候	文政5年11月	1822	不破郡福田村年寄国右衛門、外2名	大垣御預御役所
S B	32	3	26		乍恐以書付奉願上候	文政5年12月	1822	不破郡福田村年寄国右衛門、外2名	大垣御預御役所
S B	32	3	27		乍恐書付ヲ以奉願上候	文政6年5月28日	1823	不破郡福田村庄屋四郎治、外9名	大垣御預御役所
S B	32	3	28		乍恐以書付奉願上候	文政6年5月28日	1823	不破郡福田村四郎治(印)、外2名(印)	大垣御預御役所
S B	32	3	29		濟口證文之事	文政6年9月	1823	福田村本人四郎治(印)、外3名(印)	取扱人喜右衛門殿、外2名
S B	32	3	30		奉差上濟口一札之事	文政6年9月	1823	不破郡福田村百姓四郎治、外13名	大垣御預御役所
S B	32	3	31		奉差上濟口一札之事	文政6年9月	1823	不破郡福田村百姓四郎治、外13名	大垣御預御役所
S B	32	3	32	1	小右衛門・喜曾次より差出候次第 一札之覺 あらまし	(文政11年)子8月	(1828)	傍嶋四郎治殿	
S B	32	3	32	2	郷例之義二付喜三次より差出候写	文政11年8月	1828	中分御百姓小右衛門(書印)、外1名(書印)	傍嶋四郎次殿・同御一門御中

内 容	形態	点数	備 考
乍恐以書付奉願上候(不破郡綾戸村頭百姓惣代伝左衛門外2人→大垣御預御役所)ほか	縦帳	1冊	
不破郡綾戸村伝左衛門外式拾六人より孫右衛門苗字之儀二付、同人外三人を相手取郷例仕来之儀二付云々	豎紙 (継紙)	1通	SB32-3-13の一件に関わる濟口証文、SB32-3-14-1~2は綴紐で一括
右之通趣意にて寅五月十四日事済二付、濟口証文五通相認之内云々	豎紙 (継紙)	1通	SB32-3-14-1の差出先の覚
不破郡福田村庄屋四郎治より同村真光寺え相懸御訴訟奉申上候墓所出入一件云々、奥書(兼帯庄屋松村谷右衛門(印)、外2名(印)→福田村四郎治殿)	豎紙 (継紙)	1巻	裏打ちあり
当村三味地の儀、(中略)、今般相改同所西南の方へ石塔類元形御移に相成候云々	豎紙 (継紙)	1巻	SB32-3-15の添書、裏打ちあり
御領所福田村伊右衛門え御領分笠木村類助より寛政十一未年金拾兩取替云々、奥書(取喰人垂井宿本陣文吾(印)、外1名(印))	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「伊右衛門と笠木村類助金談濟口一件」
貴殿御由緒有之候当村長桂寺之儀二付、文化十酉年鏡嶋村乙津寺と御入組の砌云々	豎紙	1通	SB32-3-18-1~2は綴紐で一括、裏打ちあり
我儀、心得違之節及数度候由にて、今般惣合之上御役所様へ阮二御出訴二も可相成之処云々	豎紙	1通	裏打ちあり
当村持林之儀は御年貢地二御座候処、其儀村人相弁え不申云々、連印(林七(印)、外51名(印)→福田村御庄屋四郎治殿)	豎紙 (継紙)	1枚	端裏書「福田村」
私共三ヶ年以前、金作・忠蔵并仁三郎忰作蔵都合三人之者、等運寺持林へ立入立木理不尽伐取候段云々	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「福田村」
去月三日捨蔵儀、酔狂之上村内往還にて御城下三人え口論相仕懸候砌云々	豎紙 (継紙)	1通	SB32-3-21-1~2は綴紐で一括、端裏書「久徳村一件」
久徳村百姓勘兵衛忰捨蔵・祐吉・弟和吉、去月三日村内往還にて当御城下御屋敷方之人え口論仕懸云々	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「久徳村一件」
藤七一類之義は元来門椽庇無之候処、寛政年間中同人同家又蔵時代新規瓦庇取拵村法相背候二付云々、奥書(立会人松村庄屋為右衛門(印)→頭分御中)	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「福田村分郷熊野取締書」、一部破れあり
今般西黒野村光専寺儀は私儀近縁二御座候二付云々	豎紙	1枚	SB32-3-23-1~3は綴紐で一括
当御領分安八郡笠木村米八娘当月十三日病死仕候処云々、奥書(福田村庄屋四郎治(書印))	豎紙	1枚	
貴殿方御村方より云々	半切紙	1枚	
私儀身上取劣不如意二付、内作芝居晴天五日仕度云々	半切紙	1枚	
当村方郷尾州御領於地面、同御領百姓久兵衛と申もの芝居仕候段云々	豎紙 (継紙)	1枚	下書き、前半上部敗れあり
先達て、当村百姓甚兵衛相手取御訴訟奉申上候処云々	豎紙 (継紙)	1枚	下書き、SB32-3-25の一件、端裏書「是ハ認候而已にて差上不申、不用之分」
福田村庄屋四郎次・年寄源左衛門・同国右衛門、芝居一件之儀云々	豎紙 (継紙)	1通	SB32-3-25の一件
当村芝居一件之義、村役相勤罷有候て、御大切之御地面之義を心得違役無意仕候段云々、奥書(同村百姓代龍蔵)	豎紙 (継紙)	1通	
福田村四郎治方より文化三寅年字東浦中畑式畝拾五歩、御高式斗五升常七方え質流二相渡シ云々、奥書(取喰人喜右衛門(印)、外2名→四郎治殿)	豎紙 (継紙)	1通	
不破郡福田村先庄屋四郎治、役中小入用方二付高持百姓一同四郎治相手取入組出来云々、奥書(兼帯庄屋館左衛門(印)、外2名(印))	豎紙 (継紙)	1通	
不破郡福田村先庄屋四郎治、役中小入用方二付高持百姓一同四郎治相手取入組出来仕云々	豎紙 (継紙)	1枚	
文政十一年子四月喜曾次妻姫披露二付、裯着着用致候処、吉田・渡辺・小川三苗より差留云々	豎紙	1枚	SB32-3-32-1~2は綴紐で一括
口上之覚、御上分其御元様御一門御目障二相成候儀は、何様被仰出候共云々、奥書(本人喜三治(書印)、外1名(書印)→傍嶋四郎治殿・同一門御中)	豎紙 (継紙)	1枚	端裏書「喜三治より差出候村法相守書写」

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	32	3	33		乍恐書付を以御願奉申上候	文政11年8月	1828	不破郡福田村御百姓本人喜三次(書印)、外1名(書印)	大垣御預御役所
					口上之覚	文政11年8月	1828	中分御百姓小右衛門(書印)、外1名(書印)	傍嶋四郎次殿・同御一門御中
S B	32	3	34		小右衛門・喜曾次より差出候書付之次第 覚之事 あらまし	文政11年8月	1828	傍嶋四郎治(書印)	
S B	32	3	35		乍恐書付ヲ以奉申上候	天保4年12月	1833	不破郡福田村年寄代休右衛門(書印)、外2名(書印)	大垣御預御役所
S B	32	3	36		乍恐奉願上候御事	(天保15年)辰10月	(1844)	不破郡福田村願主雅之進(書印)	大垣御預御役所
S B	32	3	37		乍恐奉再願候御事	(天保15年)辰12月	(1844)	福田村雅之進(書印)	大垣御預御役所
S B	32	3	38		乍恐再々願奉申上候	(弘化2年)巳2月	(1845)	福田村年寄代雅之進(書印)	大垣御預御役所
S B	32	3	39		(訴答二付小作申口)	(天保15年)辰10月 21日	(1844)		
S B	32	3	40		差出申濟口一札之事	弘化2年3月	1845	福田村雅之進(印)、外1名(印)	御兼帯与惣次殿、外1名
S B	32	3	41		差出申一札之事	弘化4年10月	1847	長左衛門(印)、外9名(印)	政次郎殿、外16名
S B	32	3	42		一札	弘化5年2月	1848	善四良(印)、外1名(印)	傍嶋雅之進様
S B	32	3	43		差出シ申取締一札之事	嘉永元年8月	1848		
S B	32	3	44		一札	嘉永元年12月	1848	常右衛門(印)	辰蔵殿、外16名
S B	32	3	45		(一札)	嘉永元年12月	1848	七郎兵衛(印)、外5名(印)	渡部林右衛門殿、外16名、世話人2名(印)
S B	32	3	46		為取替一札之事	嘉永元年12月	1848	林右衛門(印)、外16名(印)	
S B	32	3	47		一札	嘉永2年正月日	1849	才兵衛(印)、外1名(印)	傍嶋雅之進様
S B	32	3	48		覚	(年未詳)正月晦日		栗田五郎次	室原村庄屋館左衛門方
S B	32	3	49		(鈴木館左衛門様宛傍嶋四郎治書状)	(年未詳)2月14日		傍嶋四郎治	鈴木館左衛門様
S B	32	3	50		口上	(年未詳)3月4日		館左衛門	四郎次様、外2名
S B	32	3	51		差出申取締一札之事			福田村高持惣代、外2役	八幡村与惣次殿、外1名
S B	32	3	52		差入申一札之事	(年未詳)3月6日			
S B	32	3	53		(鈴木館左衛門様宛傍嶋四郎治書状)	(年未詳)3月朔日		傍嶋四郎治	鈴木館左衛門様
S B	32	3	54		覚	(年未詳)12月17日		久兵衛(書印)	万蔵殿
S B	32	3	55		乍恐奉申上口上之覚				
S B	32	3	56		(一札)				

内 容	形態	点数	備 考
私儀当二月廿四日御領分安八郡西保東方村増蔵娘妻縁仕云々	豎紙 (継紙)	1通	2通分の写しあり、端裏書「郷例之義二付小右衛門・喜三治より差出候口上覚書」貼紙「十五」
御上分其御元様御一門御目障二相成候儀云々、奥書(本人喜三次(印)、外1名(印)→傍嶋四郎治殿、同御一門御中)			
文政十一年子四月喜曾次妻披露二付、上服着用いたし候に付云々	豎紙	1枚	SB32-3-32の事件のあらまし
尾州御領笠毛村和右衛門と申者、土蔵并破風一件二付、同村頭百姓と入組仕候処云々	豎紙	1枚	端裏書「和右衛門土蔵一件二付取締書写御上覧之上村役人より申上候写」貼紙「十六」
私控屋鋪辰蔵境立木之儀云々	豎紙 (継紙)	1枚	端裏書「辰十月九日出願」
天保七申年辰蔵親龍蔵儀、立木并畔訴訟同文二奉申上候付云々、奥書印(与惣次、外1名)	豎紙 (継紙)	1枚	端裏書「辰十二月十四日出願」
先達て奉願上候村方辰蔵え相懸論所畔、御上意を相背打壊外地迄大集取候一件云々	豎紙	1枚	端裏書「巳二月廿日再々願之控」
右一件二付、村役人より訴答之小作、同廿一日糺二付小作申候云々	豎紙	1枚	端裏書「辰十月廿一日伴右衛門方にて喜右衛門糺二付小作申口」
福田村字出口雅之進控地、同村辰蔵控地東西境畔之儀云々、奥印(右村兼帯与惣次(印)、外1名(印)→雅之進殿)	豎紙 (継紙)	1通	
郷例の儀、今般表側瓦通り庇并外掾座敷口式本戸・釣天井相用ひ候儀云々、奥書(立人真光寺(印))	豎紙 (継紙)	1通	
私儀先年より御家様被官之者二御座候処、四郎次様御代御氣二相違ひ御出入御差留二相成云々	豎紙	1通	
当村若キ物始心得違仕、酒肴小売店え罷出致酒宴、三味線・太鼓等鳴し、夜更迄騒居間々口論等有之云々	豎紙 (継紙)	1枚	
郷例之儀、追々御頼奉申上候処、格別之御勘弁を以通り庇云々、奥書(真光寺(印))	豎紙 (継紙)	1通	
瓦庇分家相建候節は右本家作品通々云々、奥書(真光寺(印))	豎紙 (継紙)	1通	前欠
先年、一統中取締有之候処、今般追々相許候二付云々	豎紙	1通	
私儀先年より御家様被官之者二御座候処、太兵衛様御代御氣二相違御出入御差留メ二相成云々	豎紙	1通	
福田村庄屋四郎治、右者御用之儀有之候間、明後二日四ツ時御預役所え云々	半切紙 (継紙)	1通	包紙「(表)御用 粟田五郎次様 室原村庄屋館左衛門方、(裏)表佐村より可相届事」
芝居一条御役所二御願済二候云々	半切紙 (継紙)	1通	
私共儀多病二罷成、役儀相勤り不申候間、芝居一件云々	半切紙 (継紙)	1通	
福田村之儀近年村入用相嵩高持一同難渋仕云々(村入用金銭賄方の儀、御免割并村入用割賦の節など17ヶ条)	縦帳	1綴	
当村芝居一件夫々相糺云々	半切紙 (継紙)	1枚	
地面一件、小前方え相糺置候処云々	半切紙 (継紙)	1通	
福田村芝居一件之儀二付云々	半切紙	1通	
	半切紙 (継紙)	1枚	下書
福田村芝居勧進元之儀云々	半切紙 (継紙)	1枚	下書

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	32	3	57		(館左衛門書状)			福田村兼帯庄屋館左衛門	
S B	32	3	58	1	一札	明治3年閏10月	1870	分郷熊野本人又藏(印)	傍寫文吉殿、外1名
S B	32	3	58	2	一札	明治3年閏10月	1870	頭分惣代小川忠次郎(印)、外1名(印)	又藏殿
S B	32	3	59	1	差上申一札之事	明治4年9月	1871	杢藏(印)、外1名(印)	傍嶋文吉殿、外3名
S B	32	3	59	2	差上申一札之事	明治4年9月	1871	杢藏(印)、外1名(印)	小川忠次郎殿、外3名

S B - 3 3 金 融

1 - 無 尽

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	33	1	1		一札	文化12年12月	1815	講元庄吉(印)、外16名(印)	御庄屋四郎治様

3 - 貸借、売買

S B	33	3	1		借用申金子之事	文化14年12月	1817	笠木村借主栄助(印)、外1名(印)	笠毛村利藤次殿取次
S B	33	3	2		借用申講金之事	文政4年9月	1821	福田村借主四郎次(印)、外2名(印)	弥之右衛門殿講御連中
S B	33	3	3		覚	(年未詳)卯年12月			
S B	33	3	4		借入物書出覚				

S B - 3 5 土 地

0 - 一 般

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	35	0	1	1	扣高田地相讓申證文之事	天保12年11月	1841	証人佐分對馬守(印)、外1名(印)	佐分阿波守様御内加藤杢助殿
S B	35	0	1	2	地所交換二付為書替證券	明治7年9月	1874	替地主傍嶋一六郎(印)、外1名(印)	傍嶋文吉殿
S B	35	0	1	3	地所交換二付為書證券	明治7年9月	1874	替地主傍寫文吉、外1名	傍寫市六郎殿
S B	35	0	2		地所賣渡證書	明治17年5月4日	1884	美濃国不破郡福田村売渡主早野藤七(印)、外1名(印)	傍島文吉殿
S B	35	0	3		地所賣渡證書	明治18年7月24日	1885	美濃国不破郡福田村売渡主早野興吉(印)、外1名(印)	傍島文吉殿
S B	35	0	4		地所賣渡證書	明治19年2月1日	1886	美濃国不破郡福田村売渡主小川丈吉(印)、外1名(印)	全郡全村傍島文吉殿
S B	35	0	5		地所賣渡證書	明治19年3月19日	1886	売渡主小川丈吉(印)、外1名(印)	傍島文吉殿
S B	35	0	6		地所賣渡證書	明治19年12月23日	1886	美濃国不破郡福田村売渡主小林亀吉(印)、外2名(印)	傍島文吉殿
S B	35	0	7		地所賣渡證書	明治20年1月8日	1887	美濃国不破郡福田村売渡人松岡幸右衛門(印)、外2名(印)	不破郡福田村傍島文吉殿

内 容	形態	点数	備 考
福田村芝居一件入組之儀云々	半切紙	1枚	
私儀此度居宅普請郷例二相抱候作事二付取払可申旨被仰聞候処云々、奥書(表佐村岡田庄左衛門(印))	豎紙 (継紙)	1通	SB32-3-58-1~2は綴紐で一括
其方儀、此度居宅普請致候処、郷例二相背候作事二付云々、奥印(表佐村岡田庄左衛門(印))	豎紙 (継紙)	1通	
私共儀、此度居宅普請郷例二相抱作事仕候付云々	豎紙	1通	SB32-3-59-1~2は綴紐で一括
私共儀、此度居宅普請郷例二相抱作事仕候付云々	豎紙	1通	

内 容	形態	点数	備 考
先達て私共御年貢米二差詰、頼母子講御連中御詰被下講元一統金子借用いたし云々、奥書(世話人百姓代国右衛門(印)、外1名(印))	豎紙 (継紙)	1通	

金拾貳両は元金也、右之通金子借用申処実正也云々、裏書(庄屋四郎治(印))	豎紙	1通	
金三両三分は、此質物中畑二筆、 ノ 高式斗壹升、掬米三斗九升、右は当巳御年貢米差詰り云々	豎紙	1通	
ノ 卯年十二月、拾四両老分六匁七分五厘、此利息辰年式両貳朱ト老匁云々	切紙	1枚	
宮燈籠、燭台など	半切紙	1枚	

内 容	形態	点数	備 考
田老反式畝歩 所ハ宮西 此伝馬畑高老石式斗、右は御神用要金ニ指詰り候付云々、奥書(組頭林右衛門(印))	豎紙	1通	SB35-0-1-1~3は包紙で一括、虫損甚大
今般貴殿控地之内字下畑東津南北十一間六寸二東西八間此畝歩二畝廿八歩拙者之請取云々	豎紙	1通	
今般貴殿居屋敷西南之角東西六間貳尺七寸南北拾壹間貳尺壹寸、此畝歩貳畝十三歩、拙者え請取云々	豎紙	1通	
金拾九円也、美濃国不破郡福田村ノ内字長谷川、池三畝拾九歩、地価拾八銭也云々、奥書(右村戸長金森榮松(印))	豎紙	1通	朱書「第廿九号」
美濃国不破郡福田村ノ内、田三筆、此売渡代金百六拾老円拾銭、奥書(不破郡福田村外四ヶ村戸長早野拓爾(印))	縦帳	1綴	朱書「福乙第廿九号」 「笠乙第十三号」
美濃国不破郡福田村之内、六筆、此売渡代金二百三拾老円八拾七銭、奥書(不破郡福田村外三ヶ村戸長早野篤三(印))	豎紙	1通	朱書「第五拾号」
美濃国不破郡福田村字長谷川、田八畝拾八歩、此売渡代金四拾八円拾銭、奥書(不破郡福田村外三ヶ村戸長早野篤三(印))	豎紙	1通	朱書「第六拾五号」
美濃国不破郡福田村之内、二筆、此売渡代金八拾老円五拾銭也、奥書(不破郡福田村外三ヶ村戸長早野篤三(印))	豎紙	1通	朱書「第八拾九号」
美濃国不破郡福田村之内、七筆、此売渡代金百七拾円也、奥書(不破郡福田村外三ヶ村戸長早野篤三(印))	縦帳	1綴	朱書「第九拾七号」

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	35	0	8		地所賣渡證書	明治20年1月20日	1887	美濃国不破郡福田村壳渡主傍島佐太郎(印)、外1名(印)	傍島文吉殿
S B	35	0	9		地所賣渡證書	明治20年1月21日	1887	美濃国不破郡福田村壳渡主金森榮松(印)、外2名(印)	傍島文吉殿
S B	35	0	10		地所賣渡證書	明治20年3月5日	1887	美濃国不破郡福田村壳渡主金森榮松(印)、外1名(印)	傍島文吉殿
S B	35	0	11		地所賣渡證書	明治20年3月5日	1887	美濃国不破郡福田村壳渡主小川惣右衛門(印)、外1名(印)	傍島文吉殿
S B	35	0	12		地所賣渡證書	明治28年1月23日	1895	美濃国不破郡福田村壳渡主傍島佐太郎(印)、外1名(印)	不破郡福田村傍島文吉殿
S B	35	0	13		地所賣渡証書	明治36年10月10日	1903	不破郡宇留生村福田壳渡人広瀬ぎん(印)、外1名(印)	全大字傍島喜三殿
S B	35	0	14		地所賣渡証書	明治40年11月25日	1907	不破郡宇留生村大字福田壳渡人傍嶋彌六(印)	宇留生村大字福田傍嶋喜三殿
S B	35	0	15		土地賣渡證書	明治42年3月4日	1909	美濃国安八郡北杭瀬村大字笠木渡部貞次郎(印)	不破郡宇留生村大字福田傍島喜三殿
S B	35	0	16		地所登記済証下附願	明治20年3月7日	1887	不破郡福田村傍島文吉(印)	赤坂登記所御中
S B	35	0	17	1~34	小作證券	明治24年3月10日	1891		傍島文吉
S B	35	0	18		土地更正登記申請書	明治42年4月2日	1909	不破郡宇留生村大字福田傍島喜三(印)	大垣区裁判所御中

1 一 検 地

S B	35	1	1		善付大明神領 [] (欠損) 不破郡笠毛村御縄打水帳	慶長14年8月13日	1609	平岡七兵衛、外2名	
S B	35	1	2		傍嶋平内控本紙寫 上(濃州不破郡福田村検地帳)	(寛文12年12月21日)	(1672)	(高梨与右衛門、外4名(書印))	
S B	35	1	3		傍嶋平内控本紙寫 中(濃州不破郡福田村検地帳)	(寛文12年12月21日)	(1672)	(高梨与右衛門、外4名(書印))	
S B	35	1	4		傍嶋平内控本紙寫 下(濃州不破郡福田村検地帳)	寛文12年12月21日	1672	高梨与右衛門、外4名(書印)	
S B	35	1	5		名寄帳	寛文12年12月21日	1672		
					(福田村御蔵所并二上名古屋・下名古屋名寄帳)	宝永7年2月2日	1710	伊惣次	
S B	35	1	6		扣高 人名録 上	文政6年正月日	1823	傍嶋四郎治控(印)	
S B	35	1	7		扣高 人名録 中	文政6年正月日	1823	傍嶋四郎治控(印)	
S B	35	1	8		熊野 出作 扣高人名録 下	文政6年正月日	1823	傍嶋四郎治控(印)	

2 一 石 高 帳

S B	35	2	1		(屋敷田畑書上)				
-----	----	---	---	--	----------	--	--	--	--

内 容	形態	点数	備 考
美濃国不破郡福田村之内、田壹段三畝廿三步、此売渡代金九拾八円三拾貳銭、奥書(不破郡福田村外三ヶ村戸長早野篤三(印))	豎紙	1通	朱書「第百八号」
美濃国不破郡福田村ノ内、四筆、此売渡代金貳百九拾貳円四拾三銭、奥書(不破郡福田村外三ヶ村戸長早野篤三(印))	豎紙	1通	朱書「第百〇九号」
美濃国不破郡福田村之地内、田貳反壹畝、此売渡代金百五拾円〇四銭三厘	豎紙	1通	朱書「福田村地所登記第参号」
美濃国不破郡福田村之地内字長谷川、田四畝〇九歩、此売渡代金貳拾三円也	豎紙	1通	朱書「福田村地所登記第四号」
美濃国不破郡福田村地内字下畑、畑参畝歩、此売渡代金貳拾貳円五拾銭	豎紙	1通	朱印「明治廿八年一月二十三日登記済福田村地所登記第一八号」
不破郡宇留生村大字福田地内字南屋敷、田貳畝九歩、売渡代金参拾貳円也	豎紙	1通	登記済朱印あり
不破郡宇留生村大字福田字屋敷、二筆、売渡代金七拾円	豎紙	1通	登記済朱印あり
安八郡北杭瀬村大字笠木地内字前田、郡村宅地参畝貳歩、此売渡代金六拾壹円也	縦帳	1通	「証券用紙」使用、登記済朱印あり
不破郡福田村字長谷川、田四畝九歩、此地価貳拾貳円壹銭、登記済(赤坂登記所印)	豎紙	1通	
借地受作本人(小川松右衛門(印)、傍島佐太郎(印)、長野小太郎(印)、伊藤吉哉(印)、早野末吉(印)、佐久間仙哉(印)、広瀬為工衛門(印)、堀元八(印)、安田惣七(印)、松岡平吉(印)、松岡善六(印)、吉田館工衛門(印)、広瀬戸作(印)、小川卯平(印)、小川惣右衛門(印)、長野治太郎(印)、小川丈吉(印)、吉田彦太郎(印)、松岡わき(印)、川合為藏(印)、内海金作(印)、早野弁吉(印)、山中吉松(印)、松岡佐吉(印)、松岡藤三郎(印)、松岡吉藏(印)、長野佐平(印)、内海窪吉(印)、渡部善左工門(印)、山中久作(印)、河合増藏(印)、佐久間庄之助(印)、古橋長兵衛(印))	豎紙	34枚	内1枚は下半分が切り取られている
安八郡北杭瀬村大字笠木字赤池、右委託ニ依リ代書致候(安八郡大垣町大字中広瀬元吉(印))	縦帳	1冊	登記済朱印あり

案内者六左衛門外1名、田畑合五反九畝貳拾九歩	縦帳	1冊	欠損
赤坂境 下田九間壹尺・九間五尺 三畝歩 三斗三升 勘四郎ほか	縦帳	1冊	裏表紙内「主傍嶋平内(印)」
熊野北うら 中田拾六間・貳間半 壹畝拾歩 壹斗七升三合 金兵衛ほか	縦帳	1冊	裏表紙内「主傍嶋平内(印)」
田畑屋敷都合六拾七町八畝拾八歩、高都合八百四拾七石七斗四升貳合、案内庄屋伊右衛門(書印)、外7名(書印)	縦帳	1冊	裏表紙内「主傍嶋平内(印)」
村高八百四拾七石七斗四升貳合、上川田中畑 貳畝拾三步 高三斗四升六合 平内ほか 〆五拾三石貳斗壹合	縦帳	1冊	合冊
(上名古屋名寄)上田七畝貳拾八歩 高壹石壹斗九升ほか 田畑高合貳拾石五斗壹升九合、下名古屋名寄 田高〆三石七斗四升九合			
四郎治外16名、傍嶋源左衛門 〆高貳十石七斗四升八合ほか	縦帳	1冊	
勘右衛門外41名、勘右衛門 〆高壹石壹斗七升八合ほか	縦帳	1冊	
熊野(勝治外24名)、尾州領(新之右衛門外9名)、与市新田村、赤坂、昼飯、牧野、荒尾、桧村、笠木、久瀬川、青野、大垣本町、同中町、同竹嶋町、林村	縦帳	1冊	

南出 屋敷 〆高六斗六升 此掟壹石五升、同所真光寺より入 上田 〆高四斗五升貳合、此掟壹石貳斗ほか	豎紙	1枚	虫損
---	----	----	----

3－土地台帳

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	35	3	1		(替地内検絵図)	文政12年正月29日	1829		

4－土地売買

S B	35	4	1		永代進上仕畑之事	元禄6年11月5日	1693	宇右衛門(印)、外6名(一部印)	傍島守左衛門
S B	35	4	2		本物返し賣渡し申茶畑之事	元禄9年2月朔日	1696	うり主伊平(印)、外1名(印)	十左衛門殿
S B	35	4	3		本物返し賣申畑之事	享保14年4月26日	1729	売主与主与市(印)、外2名(印)	平内様
S B	35	4	4		賣渡申田地之事	享保15年3月26日	1730	福田村売主権十郎(印)、外2名(印)	源蔵殿
S B	35	4	5		本物返賣渡申畑之事	元文2年12月12日	1737	うり主半四郎(印)、外2名(印)	大垣伝馬町小右衛門殿
S B	35	4	6		賣渡申畑之事	元文3年極月	1738	うり主与吉(印)、外1名(印)	平内殿
S B	35	4	7		賣渡申屋敷之事	延享元年12月	1744	うり主銀四郎(印)、外3名(印)	平内殿
S B	35	4	8		賣渡申畑之事	宝暦12年極月	1762	売主安右衛門(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	9		本物返賣渡申田地之事	宝暦12年極月	1762	売主円四郎(印)、外1名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	10		賣渡申田地之事	宝暦13年2月	1763	売主安右衛門(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	11		賣渡申畑之事	明和元年12月	1764	売主吉之助(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	12		賣渡申田地之事	明和2年3月	1765	売主円四郎(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	13	1	賣渡申畑之事	明和2年12月	1765	売主円四郎(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	13	2	賣渡申田地之事	明和6年6月	1769	売主庄左衛門(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	13	3	賣渡申田地之事	明和6年12月	1769	売主清吉(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	13	4	賣渡申田地之事	明和8年11月	1771	売主庄右衛門(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	13	5	賣渡申田地之事	安永元年極月	1772	売主文右衛門(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	13	6	賣渡申田地之事	安永3年極月	1774	売主新五郎(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	13	7	賣渡申田地之事	安永6年12月	1777	売主文右衛門(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	13	8	賣渡申田地之事	安永9年6月	1780	売主太平(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	13	9	賣渡申田地之事	安永9年12月	1780	売主此八(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	13	10	賣渡申屋敷之事	文化4年正月	1807	売主嘉左衛門(印)、外2名(印)	武左衛門殿
S B	35	4	13	11	借用申金子之事	文化4年4月	1807	借主勇八(印)、外2名(印)	武左衛門殿
S B	35	4	13	12	賣渡申畑之事	文化5年3月	1808	売主勘左衛門(印)、外2名(印)	武左衛門殿
S B	35	4	13	13	賣渡申屋敷之事	文化9年12月	1812	うり主勇八(印)、外2名(印)	武左衛門殿
S B	35	4	13	14	賣渡申屋舗之事	文化11年正月	1814	売主源左衛門(印)、外2名(印)	武左衛門殿

内 容	形態	点数	備 考
28.4×40.0cm、尾州百姓甚吉立会内検之絵図ほか	縦紙	1枚	

此畑之儀は先年稲葉石見守様御検地之時分、拙者申請年々作仕候処、(中略)金子六兩被下樋二請取申候間云々	縦紙 (継紙)	1通	
有坪荒尾境下畑六畝歩、高四斗八升之所、金子三兩二相究代金樋二請取本物返シ売渡し申所実正也云々	縦紙	1通	
畑式七廿四分之所、此あて米一斗六升二あて申候云々	切紙	1通	
有坪中の町七畝拾六歩ノ内 下田三畝廿三步外3筆 高ノ壺石壺斗六升壺合六勺、右之高代金八兩二相究云々	縦紙	1通	
有坪長谷川名中畑壺畝拾四歩外1筆、高ノ三斗六升、右之畑文字金壺兩三分銀三分七厘二相極云々	縦紙	1通	
有坪東浦中畑畝拾五歩 高式斗五升、右之畑代金文壺兩壺分四勺式分相極云々	縦紙	1通	
水の市左衛門分屋敷式拾六歩 高壺斗四合外2筆、高ノ九斗四升六合五勺、右之田地諸金式兩壺分拾勺五分二相極云々	縦紙	1通	
志毛畑名寄達右衛門 上畑七畝式拾八歩 高九斗五升式合外2筆、ノ高壺石五斗七升九合、右の畑代金七兩壺分銀八厘二相極云々	縦紙	1通	
大明神道南九畝式拾九歩内 名寄今助 上田六畝四歩 高九斗式升、右之田地代金三兩二相極云々、裏書(明和貳年三月、円四郎(印)、外1名(印))	縦紙	1通	
池田水帳真光寺分壺反壺畝廿八歩内 上田五畝拾六歩 高八斗三升外1筆、ノ高九斗六升、右之田地代金拾壺兩式分銀六勺二相極云々	縦紙	1通	
道西久兵衛前二ヶ上畑五畝歩 高六斗、右之畑金四兩壺分銀七勺五分二相極云々	縦紙	1通	
大明神道南水帳利右衛門分式畝七歩ノ内 中田壺畝三步五厘外1筆、高ノ七斗式升式合、右之田地代金三兩壺分銀拾三勺式分三厘二相極云々	縦紙	1通	
堀内東浦替地上畑六畝式拾九歩、高ノ九斗六升、右之代金三兩三分銀五勺壺分式厘二相極云々	切紙	1通	35-4-13-1~27は綴紐で一括
大明神西壺反五畝拾六歩之内 上田七畝式拾三歩、高壺石壺斗六升五合、右之田地代金六兩式分二相極云々	切紙	1通	
猫後水帳清三郎分 上田式反式拾四歩、高三石壺斗式升、右之代金六兩三分二相極云々	切紙	1通	
有坪大明神西水帳彦十郎分七畝廿三歩之内 上田三畝式拾六歩五厘 高五斗八升式合五勺、右之代金五兩ト式勺三分式厘二相極云々	切紙	1通	
猫後壺反七畝八歩内 上田八畝拾九歩 高壺石式斗九升五合、右之田地金拾六兩式分二相極云々	切紙	1通	
堀内井川西中田式畝式拾五歩 高三斗六升八合外1筆 ノ高四斗九升、右ハ当御年貢米二差詰金七兩壺分銀六勺二相極云々	縦紙	1通	
猫ノ後水帳吉右衛門分壺反七畝八歩内 上田四畝九歩五厘 高六斗四升七合、右は当御年貢二差詰金子三兩壺分二相極云々	縦紙	1通	
石仏水帳半七分 上田壺畝拾七歩 高式斗三升五合外1筆、ノ高三斗八升五合、右は去亥御年貢米二差詰り代金四兩式分拾三勺式分九厘二相極云々	切紙	1通	
猫後水帳兵右衛門分壺反七畝八歩内四ツ割 上田四畝九歩五厘 高六斗四升七合五勺、右之田地ハ当御年貢二差詰金三兩壺分二相極云々	切紙	1通	
水帳市左衛門分 七畝式拾七歩内 屋敷式畝式拾八歩五厘 高四斗七升四合、右は去寅年御年貢米差詰代金六兩式分相極云々	縦紙	1通	
金三分銀九勺式分八元金也、右は去寅御年貢米二差詰借用申処実正也云々	縦紙	1通	
有坪堀ノ内 上畑式畝式拾式歩 高三斗式升八合、右ハ去卯年御年貢米二差詰代金拾式兩銀拾勺二相極云々	縦紙	1通	
屋敷壺畝拾式歩 高壺斗六升八合外1筆、ノ高七斗四升七合、右は当申御年貢米二差詰金拾兩壺分式朱銀八分二厘二相極云々	縦紙	1通	
名寄茂十郎分屋敷式畝六歩 高式斗六升四合外1筆、ノ高六斗、右ハ去酉御年貢米二差詰代金式拾兩二相極云々	縦紙	1通	

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	35	4	13	15	借用申金子之事	文化11年12月	1814	福田村借主四郎次、外2名	久右衛門
S B	35	4	13	16	(絵図面)	文化13年2月28日	1816		
S B	35	4	13	17	賣渡申田地之事	安永7年極月	1778	売主与三右衛門(印)、外2名(印)	大勝寺御納所
S B	35	4	13	18	賣渡申田地之事	文化13年2月	1816	売主兵次郎(印)、外2名(印)	四郎治殿
S B	35	4	13	19	質流賣渡申畑之事	享和2年3月	1802	売主為八(印)、外2名(印)	喜七殿
S B	35	4	13	20	賣渡申田地之事	文化13年12月	1816	売主一色村久右衛門(印)、外1名(印)	和右衛門殿
S B	35	4	13	21	賣渡申田地之事	文化13年12月	1816	売主伊右衛門(印)、外2名(印)	御庄屋四郎治殿
S B	35	4	13	22	質流讓申田地之事	文政元年6月日	1818	売主龜右衛門(印)、外2名(印)	御庄屋四郎治殿
S B	35	4	13	23	質流相渡申田地之事	文政元年12月日	1818	売主兵治郎(印)、外2名(印)	御庄屋四郎治殿
S B	35	4	13	24	質流相渡申田地之事	文政2年2月	1819	売主和右衛門(印)、外1名(印)	御庄屋四郎治殿
S B	35	4	13	25	質流相渡申畑之事	文政2年12月	1819	うり主甚七(印)、外2名(印)	御庄屋四郎治殿
S B	35	4	13	26	本物返二相渡申畑之事	文政3年8月日	1820	安八郡笠木村売主茂左衛門(印)、外2名(印)	御庄屋四郎次殿
S B	35	4	13	27	添證文之事	文政4年5月	1821	笠木村売主名主茂左衛門(印)、外3名(一部印)	福田村四郎次殿
S B	35	4	14	1	賣渡申畑之事	天明2年極月	1782	うり主新五郎(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	14	2	賣渡申田地之事	天明3年正月	1783	売主平十郎(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	14	3	賣渡申畑之事	天明3年12月	1783	うり主文右衛門(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	14	4	賣渡申畑之事	天明3年12月	1783	売主為八(印)、外2名(印)	重左衛門殿、外1名
S B	35	4	14	5	賣渡申畑之事	天明4年極月	1784	売主為八(印)、外2名(印)	
S B	35	4	14	6	賣渡申畑之事	天明4年12月	1784	売主彦太郎(印)、外2名(印)	重左右衛門殿
S B	35	4	14	7	賣渡申畑之事	天明6年正月	1786	売主新五郎(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	14	8	賣渡申屋敷之事	天明7年12月	1787	売主惣五郎(印)、外2名(印)	四郎右衛門殿
S B	35	4	14	9	賣渡申屋敷之事	天明8年正月	1788	うり主惣五郎(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	14	10	賣渡申畑之事	天明8年2月	1788	売主新五郎(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	14	11	賣渡申屋敷之事	天明8年12月	1788	売主新五郎(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	14	12	賣渡申畑之事	寛政元年2月	1789	うり主勇八(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	14	13	本物返賣渡申屋敷之事	寛政元年3月	1789	うり主勇吉(印)、外2名(印)	
S B	35	4	14	14	賣渡申屋敷之事	寛政元年12月	1789	売主嘉左右衛門(印)、外2名(印)	四郎右衛門殿

内 容	形態	点数	備 考
金三拾五兩は元金也、右之通金子借用申處実正也、端書「右は質流二相渡シ文化十三子久左衛門より庄右衛門二入」、端裏書「文化十一年戊十二月下書」	切紙	1通	
土井堀新造	切紙	1枚	
小柳道東(朱書)与平分上田式畝式拾七歩 高四斗三升五合外1筆、右ハ当御年貢米ニ差詰り金七兩壹分銀拾五五分ニ相極云々、裏書「文化十三丙子年二月 売主大勝寺(印)、外1名(印)→御庄屋四郎治)、端裏書「文化十三子年子二月古証文ニテ入 (朱書)大勝寺」	豎紙	1通	
川向水帳九郎左衛門ノ分下田拾壹歩 高四升、右ハ書面之通代金式歩ト相極云々、端裏書あり	豎紙	1通	
長谷川名茶畑名寄左五右衛門下畑式畝式拾五歩 高式斗式升七合、是ハ文政二卯年二月定七に入、右ハ去酉年御年貢米ニ差詰代金壹兩三分五厘三匁四厘ニ相極云々、裏書「文化十三子霜月うり主太郎(印)、外2名(印)→御庄屋四郎治殿」、端裏書あり	豎紙	1通	
大明神西名寄重左衛門分上田六畝四歩壹厘 高九斗式升外6筆、ノ高式石八斗式升七合、右は当御年貢米ニ差詰代金拾兩ニ相極云々、奥書「右村庄屋四郎治(印)」、裏書「表書之田畑同年和右衛門より入」、端裏書「是ハ質流ニ差渡候田地子十二月廿日本物返質ニ取 一色村久右衛門」	豎紙	1通	
井領東水帳平分内上田六畝式拾九歩外2筆、ノ高式石壹斗四升七合、右は当御年貢米ニ差詰代金九兩ニ相極云々、端裏書「伊右衛門より入 執筆国右衛門」	豎紙	1通	
八ノ坪名寄庄藏分上田七畝拾四歩 高壹石壹斗式升外1筆、ノ高式石九升、右は去丑御年貢米ニ差詰代金六兩三分式朱銀四匁五分壹厘相極云々	豎紙	1通	
井田水帳彦右衛門分上田七畝拾七歩 高壹石壹斗三升五合、右は当寅御年貢米ニ差詰代金三兩式分ニ相極云々	豎紙	1通	
大明神西壹反式畝式拾式歩内上田六畝拾壹歩 高九斗五升五合、右は去寅御年貢米ニ差詰代金五兩壹分ニ相極云々	豎紙	1通	
五古橋水帳休卜分上田九畝拾八歩 高壹石四斗四升外2筆、ノ高式石三升、右は当卯御年貢米ニ差詰代金拾四兩ニ相極云々	豎紙	1通	
毛々木水帳長左衛門中田拾七歩 高七升三合外5筆、高合式石六斗八升、右は去卯御年貢米ニ差詰り文金拾六兩ニ相極云々、奥書「福田村年寄源十郎(印)」	豎紙 (継紙)	1通	
去辰八月本物返ニ差入置候控高字桃木高式石五斗三升八合之處、別紙証文之通、此度質流ニ相渡申處実正也云々	豎紙	1通	
東浦伊右衛門分名寄八郎兵へ上畑四畝四歩 高四斗九升六合、右は当寅御年貢ニ差詰金五兩三分銀九匁七分五厘ニ相極云々	豎紙	1通	SB35-4-14-1~19は綴紐で一括
大明神西壹反式畝式拾式歩内上田六畝拾壹歩 高九斗五升五合、右ハ当御年貢米ニ差詰金六兩ニ相極云々	豎紙	1通	
有坪東浦上畑式畝式拾四歩 高三斗三升六合、右之畑代金壹兩錢五百文ニ相究云々	豎紙	1通	
東浦上畑七畝五歩 高八斗六升、右は当御年貢米ニ差詰金五兩三分ニ相極云々	豎紙	1通	
東浦水帳六兵衛分 名寄甚右衛門・喜太郎 上畑五畝式拾式歩 高六斗八升八合、右は当御年貢ニ差詰金五兩式分銀拾式匁ニ相極云々	豎紙	1通	末尾欠
堀ノ内畑式畝歩 高式斗外1筆、掟米壹石式斗、右は当御年貢米ニ差詰代金四兩壹匁五分ニ相極メ云々	豎紙	1通	
南出溝東水帳十助分 上畑五畝式拾九歩 高七斗壹升六合外1筆 ノ高九斗四升六合、右ハ当御年貢米ニ差詰金拾兩三分銀拾式匁ニ相極云々	豎紙	1通	
名寄伊助屋敷五畝歩 高六斗、右ハ当御年貢米ニ差詰代金六兩ニ相極云々	豎紙	1通	
水帳平分八畝拾式歩内屋敷三畝拾式歩 高四斗八合、右ハ去未御年貢米ニ差詰金四兩式分ニ相極云々	豎紙	1通	
南出溝西重助分名寄文右衛門上畑式畝式拾九歩 高三斗五升六合、右ハ去御年貢米ニ差詰代金四兩ニ相極云々	豎紙	1通	
水帳十助分名寄文右衛門屋敷三畝式拾五歩 高四斗六升、右は当御年貢米ニ差詰金拾兩式分ニ相極云々	豎紙	1通	
東浦名寄甚右衛門上畑三畝式拾三歩 高四斗五升式合、右は去申御年貢米ニ差詰金五兩式分銀四匁式分八厘ニ相極云々	豎紙	1通	
新田西下田拾七歩 高六升式合外3筆 ノ高五斗三升五合、右は去申御年貢米ニ差詰金七兩壹分三匁四分ニ相極云々	豎紙 (継紙)	1通	末尾欠
屋敷式歩八厘 無高、右ハ私居屋敷二勇八より買請申候内西境式分八厘無高ニテ代金壹分ニ相極メ云々	豎紙	1通	

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	35	4	14	15	賣渡申屋敷之事	寛政3年極月	1791	売主要吉(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	14	16	賣渡申畑之事	寛政9年6月	1797	うり主要吉(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	14	17	賣渡申屋敷之事	寛政9年12月	1797	うり主万吉(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	14	18	賣渡申畑之事	寛政9年12月	1797	うり主甚七(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	14	19	賣渡申屋敷之事	寛政9年12月	1797	売主要七(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	15	1	賣渡申屋敷之事	天明8年12月	1788	売主真光寺(印)、外3名(印)	源七殿
S B	35	4	15	2	賣渡申畑之事	寛政10年12月	1798	売主松右衛門(印)、外3名(印)	林村彦兵衛殿
S B	35	4	15	3	本物返相渡申年限屋敷之事	文政10年12月	1827	うり主茂左衛門(印)、外1名(印)	四郎次殿
S B	35	4	15	4	覚	天保2年10月日	1831	売主儀左衛門(印)、外1名(印)	四郎次殿
S B	35	4	15	5	本物返相渡申田畑之事	天保3年6月	1832	売主弥左衛門後家(印)、外1名(印)	四郎次殿
S B	35	4	16		質流賣渡申田畑之事	寛政5年12月	1793	売主平十郎(印)、外2名	源蔵殿
S B	35	4	17		本物返賣渡申屋敷之事	寛政10年2月	1798	売主与三右衛門(印)、外2名(印)	重左衛門殿
S B	35	4	18		賣渡シ申梨子畑之事	文化7年9月	1810	売主小右衛門(印)、外2人(印)	武左衛門殿
S B	35	4	19		賣渡申田畑之事	文化13年11月	1816	大垣堤町持主与八(印)、外1名(印)	御庄屋四郎治殿
S B	35	4	20		質流二相渡田畑之事	文政3年11月	1820	売主兵治郎(印)、外1名(印)	御庄屋四郎治殿
S B	35	4	21		質流賣渡申田地之事	文政3年12月	1820	売主長八(印)、外1名(印)	四郎治殿
S B	35	4	22	1	質流相渡申田畑之事	文政3年12月	1820	福田村売主兵治郎(印)、外2名(印)	大垣中町習悦殿
S B	35	4	22	2	質流相渡申田畑之事	文政5年5月	1822	大垣中町売主習悦(印)、外3名(印)	福田村御庄屋四郎治殿
S B	35	4	22	3	(習悦高割賦覚)				
S B	35	4	23		質流二相渡申田畑之事	文政4年正月	1821	売主源左衛門(印)、外1名(印)	四郎治殿
S B	35	4	24		質流二相渡申田畑之事	文政4年極月	1821	売主兵次郎(印)、外2名(印)	御庄屋四郎治殿
S B	35	4	25		質流二相渡申畑之事	文政4年12月	1821	真光寺無住二付門徒惣代甚兵衛(印)、外1名(印)	国右衛門殿
S B	35	4	26		賣渡申田畑之事	文政5年12月	1822	売主大勝寺(印)、外2名(印)	四良治殿
S B	35	4	27		質流二相渡申田畑屋舗之事	文政9年2月	1826	祠堂金支配人不破郡福田村借主四郎治(消印)、外2名(消印)	真宗寺殿祠堂金中嶋郡東方村御取次正明寺殿
S B	35	4	28		質流相渡申田畑屋敷之事	文政9年2月	1826	不破郡福田村借主四郎治(消印)、外2名(消印)	中嶋郡東方村正明寺殿

内 容	形態	点数	備 考
名寄吉之助屋敷壹畝九歩 高壹斗五升六合外2筆、 差詰右之屋敷金五兩三分銀八分四厘二相極云々	竪紙	1通	
東浦八畝歩之内名寄真光寺二有之上畑壹畝貳拾四歩壹厘貳毛 高貳斗壹升六合五勺、 右は去辰御年貢米二差詰代金四兩二相究云々	竪紙	1通	
四畝四歩之内屋敷貳畝貳歩 高貳斗四升八合、 右は当巳御年貢米二差詰金七兩三分銀拾 匁九分七厘二相極云々	竪紙	1通	
東浦名寄与七七畝五分内上畑三畝拾七歩五厘 高四斗三升外1筆、 右は当巳御年貢米二差詰金五兩貳分三匁三分二相究云々	竪紙	1通	
四畝四歩之内屋敷貳畝貳歩 高貳斗四升八合、 右は当巳御年貢米二差詰金三兩壹分二相 究云々	竪紙	1通	
有坪堀之内水帳九右衛門分壹反七畝拾三歩之内屋敷三畝九歩 高三斗九升六合外1筆、 高六斗六升、右は当御年貢米二差詰金貳拾三兩三分銀貳匁三分三厘二相極云々	竪紙	1通	SB35-4-15-1~5は綴紐で 一括
有坪村北久太夫分上畑四畝歩 高四斗八升外2筆、 右は当御年貢米二差詰代金三拾貳兩銀四匁 二相究云々	竪紙 (継紙)	1通	文政6年3月、金23兩銀4匁 で御庄屋四郎治殿へ売渡
水帳彦次分居屋敷三畝貳拾四歩 高四斗五升六合外1筆、 右は当亥御年貢米二差詰り文金貳拾貳兩壹分銀拾三匁三分二相極メ云々、 奥印(年寄代保左衛門(印))	竪紙	1通	
居屋敷之儀、去ル亥年(文政10年)より当卯年迄本物返売渡置申候処、 此度増金壹分貳朱慥ニ請取質流ニ相渡申候處実正也云々	竪紙	1通	
長谷川名水帳七郎兵衛分畝壹歩下田拾六歩 高五升九合外7筆、 右は去卯御年貢米二差詰り文金六兩二売渡云々、 奥印(年寄代保左衛門(印))	竪紙	1通	
東名寄甚右衛門上畑壹七四歩 高壹斗三升六合外9筆、 右は去巳御年貢米二差詰り金拾六兩二相極云々	竪紙 (継紙)	1通	右上部一部欠、裏書「覚」 あり
貳畝廿四歩之内名寄与平屋敷壹畝拾貳歩 高壹斗六升八合、 右は去巳御年貢米二差詰金三兩貳分二相極云々	竪紙	1通	
金七兩也 右は前塚にて壹反歩極置候、 但シ本数貳拾四本云々	竪紙	1通	
東浦名寄真光寺分上畑拾五歩 高六升外6筆、 右は当子御年貢米二差詰代金壹兩貳分二相極云々、 奥印(右村年寄源左衛門(印))	竪紙 (継紙)	1通	端裏書「文化十三年子十二 月大垣堤町与八より入」
猫ヶ後上田三畝拾四歩外11筆、 右は当辰御年貢米二差詰代金四拾八兩二相極云々、 奥印(年寄国左衛門(印))	竪紙	1通	
南出屋敷貳百五拾九番下畑貳畝拾五歩 高三斗五合右高貳斗 掬米貳斗七升六合、右は当辰御年貢米二差詰代金壹兩貳分二相究云々、 奥書(庄屋傍島新之右衛門(印))	竪紙 (継紙)	1通	
尻江水帳伝三郎分中畑拾三歩 高四升三合外18筆、 右は当辰御年貢米二差詰代金九拾兩 ト相極云々、奥書(右村庄屋四郎次(印))、 裏書(午五月売払 売主安藤習悦(印)→小川兵 次郎(印))	竪紙 (継紙)	1通	SB35-4-22-1~3綴紐で一 括、端裏書「習悦」
尻江水帳伝三郎分中畑拾三歩 四升三合外10筆、 右は去巳御年貢米二差詰代金三拾八兩貳分貳朱銀四匁五分四厘相極云々	竪紙 (継紙)	1通	
高五石貳斗三升貳合 代金八拾兩也、 習悦高割賦覚内四郎治ニ入分云々	折紙	1枚	
堤際水帳九郎右衛門分中畑三畝拾壹歩 高三斗三升七合外2筆、 右は去辰御年貢米二差詰り代金拾四兩貳分貳朱ト銀貳匁分貳厘二相極云々、 奥書(年寄国左衛門(印))	竪紙	1通	
石佛水帳半七分 下田壹畝拾八歩外5筆、 右は当巳御年貢米二差詰代金拾兩三分二相極云々	竪紙	1通	
堀ノ内南出上畑壹畝壹歩 高壹斗貳升四合、 右は真光寺儀御本山より御構無住ニ相成御 年貢二差詰惣門徒相談之上代金四兩壹分相極云々、 奥書(庄屋四郎治(印))、裏書(文政 五年二月十一日右証文にて買請候事)	竪紙	1通	
石仏水帳半七分上畑壹畝貳歩 高壹斗六升外2筆、 右は当午ノ御年貢米二差詰り代金拾兩三分二相極云々	竪紙 (継紙)	1通	
金五拾兩也 此質地并内貸金証文相添 熊野南中畑貳畝拾四歩 貳斗八升外7筆、 右は去西御年貢米二差詰書面之貸地差入云々、 裏書(寛政十二申年二月差入置候処、 今般村役人替りニ付印証相改差入云々)	竪紙 (継紙)	1通	
金百五拾兩也、此質地ほりの内中田貳畝拾八歩 三斗三升八合外32筆、 右は去西御年貢米二差詰書面之質地差入云々、 奥書(右村年寄代保左衛門(印)、 外1名(印))	竪紙 (継紙)	1通	

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	35	4	29		質流二相渡申畑之事	文政10年閏6月	1827	売主理蔵(印)、外1名(印)	四郎治殿
S B	35	4	30		質流売渡シ申畑地之事	文政10年12月	1827	笠毛村売主多三郎(印)、外2名(印)	福田村四郎次殿
S B	35	4	31		質流二相渡申屋敷之事	文政12年正月	1829	売主美輪(印)、外1名(印)	四郎次殿
S B	35	4	32		質流二相渡申田地之事	文政13年2月	1830	売主源左衛門(印)、外1名人(印)	四郎次殿
S B	35	4	33		質流二相渡申田畑之事	文政13年9月	1830	売主弥左衛門(印)、外1名(印)	四郎次殿
S B	35	4	34		質流二相渡申畑屋敷之事	天保5年5月	1834	売主弥左衛門娘ます(印)、外2名(印)	四郎次殿
S B	35	4	35		質流二賣渡シ申畑地之事	天保7年極月	1836	売り主政右衛門(印)、外1名(印)	福田村四郎治殿
S B	35	4	36		質流二相渡申畑地之事	天保8年5月	1837	うり主との(印)、外1名(印)	四郎治殿
S B	35	4	37	1	地所賣渡證書	明治11年11月30日	1878	不破郡福田村二番地所居住売渡主松岡元右衛門(印)、外2名(印)	傍嶋文吉殿
S B	35	4	37	2	地所賣渡證書	明治11年11月30日	1878	美濃国不破郡福田村二番地所売渡主松岡元右衛門、外2名	傍嶋文吉殿
S B	35	4	37	3	奉願候地所賣買之事	明治11年11月30日	1878	売渡人松岡元右衛門(朱書書印)、外1名(朱書書印)	岐阜県権令小崎利準殿
S B	35	4	37	4	請取金添証書之事	明治11年12月25日	1878	地所売渡主松岡元右衛門(印)、外1名(印)	傍嶋文吉殿
S B	35	4	37	5	(地所売渡證書)	明治13年1月30日	1880	美濃国不破郡笠毛村一番地所居住売渡主三浦弥七(印)、外2名(印)	傍嶋文吉殿
S B	35	4	37	6	地所賣渡證書	明治13年3月20日	1880	美濃国不破郡福田村一番地所居住売渡主長桂寺(印)、外2名(印)	傍嶋文吉殿
S B	35	4	38	1	地所売渡證書	明治13年12月20日	1880	不破郡福田村売渡主傍嶋倉蔵(印)、外2名(印)	傍嶋文吉殿
S B	35	4	38	2	地所賣買地券書換願	明治13年12月20日	1880	傍嶋倉蔵(書印)、外1名(書印)	岐阜県不破郡長守屋小十郎殿
S B	35	4	38	3	七ヶ年期地所賣渡證書	明治13年12月25日	1880	傍嶋文吉(書印)、外1名(書印)	傍嶋倉蔵殿

5 - 土地出入

S B	35	5	1	1	乍恐以書付奉願上候	天保7年2月	1836	美濃国不破郡福田村百姓代龍蔵(書印)	大垣御預御役所
S B	35	5	1	2	乍恐奉申上候口上之覚	天保7年2月	1836	福田村四郎次(書印)	大垣御預御役所

S B - 3 6 租 税

0 - 一 般

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	36	0	1		市橋井水損地米ノ算用	寛永2年	1625		

内 容	形態	点数	備 考
下畑名寄九左衛門上畑壺畝貳拾四歩 高貳斗壺升六合外1筆、 \sphericalangle 高三斗九升六合、右は去戌御年貢米二差詰代金貳両壺分二相極云々、奥書(右村年寄代保左衛門(印)、外1名(印))	豎紙	1通	
鳥井戸作右衛門繩受割中畑壺畝歩 高壺斗外1筆、 \sphericalangle 高貳斗壺升 此掬米三斗八升、右は当亥御年貢米二差詰り代金貳両二相極メ云々	豎紙	1通	
坂南水帳市左衛門分七畝廿七歩之内屋鋪三畝貳拾八歩五厘 高四斗七升四合、右は去子御年貢米二差詰代金貳両壺分銀六匁四分二相極云々、奥印(年寄代保左衛門(印))	豎紙	1通	
大明神西水帳忠三郎分貳百六畝拾歩之内中田壺反三畝五歩 高壺石七斗壺升貳合外1筆、 \sphericalangle 高壺石七斗四升七合、右は去丑御年貢米二差詰り代金拾五兩二相極メ云々、奥書(年寄代保左衛門(印))	豎紙	1通	
堤東水帳彦十郎分六畝三歩之内上畑拾七歩五厘 高七升外5筆、 \sphericalangle 高壺石五斗三升九合、右は去丑御年貢米二差詰り代金拾兩貳分銀六匁二相極メ云々、奥書(年寄代保左衛門(印))	豎紙	1通	
九畝拾六歩内屋敷三畝五歩壺厘 高三斗八升壺合外1筆、 \sphericalangle 高九斗七升七合、右は去巳御年貢米二差詰り代金五兩貳分貳朱ト壺匁八分六厘二相極メ云々、奥書(年寄代保左衛門(印))、裏書あり	豎紙	1通	
長谷川中畑壺畝貳拾歩 高壺斗六升七合、右は当申御年貢米二差詰り書面之畑地質流二壳渡代金貳両銀拾匁相極メ云々、奥書(松村庄屋和作郎(印))	豎紙	1通	
下川原茶畑上畑貳畝拾六歩 高貳斗三合、右は去申御年貢米二差詰代金貳両二相極メ云々、奥書(年寄代保左衛門(印))	豎紙	1通	
(朱書)第百廿壺号、印紙添付、壳渡代価金三百五拾五円九拾四銭也、字猫ヶ後八百五十八番耕地九畝八歩 地価七拾三円九拾銭也外4筆、奥書(右村戸長伊藤武十郎(印))	豎紙(継紙)	1通	SB35-4-37-1~6は包紙で一括、さらに1~4は包紙で一括
金三百五拾五円九拾四銭、字猫ヶ後八百五十七番耕地壹反貳畝〇六歩 地価九拾五円拾貳銭外4筆、 \sphericalangle 反別四反四畝廿歩、地価三百五拾五円九拾四銭、奥書(戸長伊藤武十郎)	豎紙	1通	罫紙使用、(朱書)端書「十二月九日御願中、村方帳面ニ如此控有ル」
美濃国不破郡福田村之内字猫ヶ後八百五拾七番耕地壹反貳畝六歩、地価九拾五円拾貳銭、右之地所今般相對之上壳渡云々、奥書(副戸長松岡金七(朱書書印)、外1名(朱書書印))	豎紙	1通	罫紙使用、(朱書)端書あり
(朱書)第百三十五号、印紙添付、金百八拾五円也、今般別紙百廿壹号証書之通り当村耕地五筆云々、奥書(右戸長伊藤武十郎(印))	豎紙	1通	
(朱書)第九号、印紙添付、金五拾円也、美濃国不破郡福田村地内字下畑五百八十一番畑壺畝拾歩、地価金七円五十四銭外1筆、奥書(戸長金森榮松(印))	豎紙	1通	「金高拾円以上ニテ証券印紙貼用スベキ分ノ用紙」使用
(朱書)第二拾九号、印紙添付、金百九拾円五銭也、四百廿番字長谷川耕地壺反九畝廿六歩、地価金九拾九円拾四銭、奥書(右戸長伊藤武十郎(印))	豎紙	1通	「金高拾円以上ニテ証券印紙貼用スベキ分ノ用紙」使用
(朱書)乙第五号、印紙添付、美濃国不破郡笠毛村之内二百八十四番字屋敷宅地七畝八歩、地価四拾三円廿五銭、此壳渡代金百拾円也、奥印(右村戸長傍島東弥(印))	豎紙	1通	SB35-4-38-1~3は包紙(借用書の反古紙)で一括、用紙はSB35-4-37-5と同じ
美濃国不破郡笠毛村之内二百八十四番字屋敷宅地七畝八歩、地価四拾三円廿五銭、奥書(笠毛村戸長傍島東弥(書印))	豎紙	1通	罫紙使用
宅地七畝八歩、地価一、定掬米九斗也	切紙(継紙)	1通	(朱書)端書「如此証書遣し置候也」

私居屋敷前弥左衛門控、当時四郎次控屋敷裏通二先規より竹木等無之処、昨年正月中四郎次より竹木植立候二付云々	豎帳	1通	SB35-5-1-1~2は綴紐で一括
当月十八日弥左衛門屋敷裏境立木之義二付云々	半切紙(継紙)	1通	

内 容	形態	点数	備 考
寛永貳年市橋損地米ノ算用、寛永四年分市橋ノ井米算用、寛永四年分あか坂へあらをよりノ算用など	縦帳	1冊	紙背は検地帳の一部カ

1 一 本年貢

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	36	1	1	1	寅割付之事	延享3年10月15日	1746	高斎右衛門(印)、外5名(印)	庄屋百姓中
S B	36	1	1	2	(福田村口米通知書)	(延享3年)寅10月	(1746)		
S B	36	1	2		卯割付之事	延享4年10月15日	1747	高伸右衛門(印)、外5名(一部印)	庄屋百姓中
S B	36	1	3		巳割付之事	寛延2年10月15日	1749	高伸右衛門(印)、外6名(印)	庄屋百姓中
S B	36	1	4	1	未御年貢可納割付之事	宝暦元年11月	1751	吉村治郎右衛門(印)、外2名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	4	2	申御年貢可納割付之事	宝暦2年11月	1752	菅原五右衛門(印)、外2名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	4	3	酉御年貢可納割付之事	宝暦3年11月	1753	鳥居左五兵衛(印)、外2名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	4	4	戌御年貢可納割付之事	宝暦4年11月	1754	鳥居左五兵衛(印)、外2名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	4	5	亥御年貢可納割付之事	宝暦5年11月	1755	藤原五右衛門(印)、外2名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	4	6	子御年貢可納割付之事	宝暦6年11月	1756	石川庄右衛門(印)、外2名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	4	7	丑御年貢可納割付之事	宝暦7年11月	1757	石川庄右衛門(印)、外2名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	4	8	寅御年貢可納割付之事	宝暦8年11月	1758	藤原五右衛門(印)、外2名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	4	9	卯御年貢可納割付之事	宝暦9年11月	1759	河村長左衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	4	10	辰御年貢可納割付之事	宝暦10年11月	1760	河村長左衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	4	11	巳御年貢可納割付之事	宝暦11年11月	1761	石川庄右衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	4	12	午御年貢可納割付之事	宝暦12年11月	1762	河村長左衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	4	13	未御年貢可納割付之事	宝暦13年11月	1763	湯口文治(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	5		申御年貢可納割付之事	明和元年11月	1764	香山七之丞(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	6		戌御年貢可納割付之事	明和3年11月	1766	浅井太郎右衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	7		亥御年貢可納割付之事	明和4年11月	1767	浅井太郎右衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	8		子御年貢可納割付之事	明和5年11月	1768	香山七之丞(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	9		巳御年貢可納割付之事	安永2年11月	1773	浅井太郎右衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓

内 容	形態	点数	備 考
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、此取米四百九石六斗壹升六合、高四ツ八分三厘貳毛内毛付高四ツ八分六厘九毛余、霜月十五日以前急度可致皆済者也	豎紙 (継紙)	1通	端裏貼紙「福田村」、端書「延享三」
米拾貳石貳斗八升八合 口米	切紙	1枚	36-1-1-1に挟んであり
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、此取米三百七拾九石六升、高四ツ四分七厘壹毛余毛付高四ツ五分六毛余	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「延享四」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、此取米三百九拾五石七斗四升五合、高四ツ六分六厘八毛余毛付高四ツ七分八毛余	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「寛延二」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百九拾五石四斗七升貳合、高免四ツ六分六厘五毛余毛付免四ツ七分四毛内、納合米三百九拾五石九斗八升壹合	豎紙 (継紙)	1通	宝暦年間は綴紐で一括、端裏書「宝暦元」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合四百八石貳斗四升、高免四ツ八分壹厘六毛内毛付免四ツ八分五厘五毛内、納合米四百八石七斗四升九合	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「宝暦二」、虫損
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百五拾八石八升六合、高免四ツ貳分貳厘四毛内毛付免四ツ三分五厘余、納合米三百五拾八石五斗九升五合	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「宝暦三酉」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百五拾五石四斗三升九合、高免四ツ壹分九厘三毛内毛付免四ツ三分壹厘六毛余、納合米三百五拾五石九斗四升八合	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「宝暦四戌」、虫損
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百七拾七石七斗壹升、高免四ツ四分五厘五毛余毛付免四ツ四分九厘七毛余、納合米三百七拾八石貳斗壹升九合	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「宝暦五亥」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百七拾六石六升四合、高免四ツ四分三厘六毛余毛付免四ツ四分七厘八毛内、納合米三百七拾六石五斗七升三合	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「宝暦六子」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百六拾四石五斗貳升九合、高免四ツ三分内毛付免四ツ三分七厘七毛内、納合米三百六拾五石三斗八升、金壹分永百七拾七文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「宝暦七丑」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百六拾四石四斗五升七合、高免四ツ貳分九厘九毛余毛付免四ツ四分貳毛内、納合米三百六拾五石三斗八合、金壹分永百七拾七文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「宝暦八寅」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百六拾七石貳斗貳升五合、高免四ツ三分三厘貳毛内毛付免四ツ三分九厘四毛余、納合米三百六拾八石七斗六合、金壹分永百七拾七文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「宝暦九卯」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百六拾八石四斗貳升九合、高免四ツ三分四厘六毛余毛付免四ツ三分八厘九毛余、納合米三百六拾九石貳斗八升、金壹分永百七拾七文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「宝暦十辰」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百六拾八石五斗八升三合、高免四ツ三分四厘八毛内毛付免四ツ三分八厘八毛内、納合米三百六拾九石四斗三升四合、金壹分永百七拾七文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「宝暦十一巳」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百六拾八石九斗八升三合、高免四ツ三分五厘三毛内毛付免四ツ三分九厘壹毛余、納合米三百六拾九石八斗三升三合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「宝暦十二午」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百六拾六石九斗七升、高免四ツ三分貳厘九毛内毛付免四ツ三分七厘余、納合米三百六拾七石八斗貳升、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「宝暦十三未」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百六拾七石九斗三升九合、高免四ツ三分四厘余毛付免四ツ三分七厘九毛余、納合米三百六拾八石七斗八升九合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「明和元申」、虫損
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百六拾七石九斗三升九合、高免四ツ三分四厘余毛付免四ツ三分七厘九毛余、納合米三百六拾八石七斗八升九合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「明和三戌」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百六拾七石九斗三升九合、高免四ツ三分四厘余毛付免四ツ三分七厘九毛余、納合米三百六拾八石七斗八升九合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「明和四亥」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百六拾七石貳斗壹合、高免四ツ三分三厘貳毛内毛付免四ツ三分七厘九毛内、納合米三百六拾八石五升壹合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「明和五子」、虫損
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百六拾七石壹斗壹升四合、高免四ツ三分三厘余毛付免四ツ三分七厘九毛内、納合米三百六拾七石九斗六升四合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「安永二巳」、虫損

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	36	1	10		午御年貢可納割付之事	安永3年11月	1774	田代六郎左衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	11		未御年貢可納割付之事	安永4年11月	1775	国枝和平外(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	12		申御年貢可納割付之事	安永5年11月	1776	月岡左一右衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	13		酉御年貢可納割付之事	安永6年11月	1777	小林八右衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	14		戌御年貢可納割付之事	安永7年11月	1778	小林八右衛門(印)、外2名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	15		亥御年貢可納割付之事	安永8年11月	1779	河村音右衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	16		子御年貢可納割付之事	安永9年11月	1780	小林八右衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	17	1	丑御年貢可納割付之事	天明元年11月	1781	関斧九郎(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	17	2	寅御年貢可納割付之事	天明2年11月	1782	関斧九郎(印)、外2名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	17	3	卯御年貢可納割付之事	天明3年11月	1783	高田勝之進(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	17	4	辰御年貢可納割付之事	天明4年11月	1784	高田勝之進(印)、外4名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	17	5	巳御年貢可納割付之事	天明5年11月	1785	高田勝之進(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	17	6	午御年貢可納割付之事	天明6年11月	1786	菅原五右衛門(印)、外2名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	17	7	未御年貢可納割付之事	天明7年11月	1787	菅原五右衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	17	8	申御年貢可納割付之事	天明8年11月	1788	菅原五右衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	18	1	酉御年貢可納割付之事	寛政元年11月	1789	小出与八郎(印)、外4名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	18	2	戌御年貢可納割付之事	寛政2年11月	1790	小出与八郎(印)、外2名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	18	3	亥御年貢可納割付之事	寛政3年11月	1791	安田清左衛門(印)、外2名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	18	4	子御年貢可納割付之事	寛政4年11月	1792	安田清左衛門(印)、外2名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓

内 容	形態	点数	備 考
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百三拾五石七斗八升壹合、高免三ツ九分六厘壹毛内毛付免四ツ壹厘三毛内、納合米三百三拾六石六斗三升壹合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「安永三午」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百六拾三石七斗三升五合、高免四ツ貳分九厘壹毛内毛付免四ツ三分四厘七毛余、納合米三百六拾四石五斗八升五合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「安永四未」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百六拾四石七斗三升五合、高免四ツ三分貳毛余毛付免四ツ三分五厘五毛内、納合米三百六拾五石五斗八升五合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「安永五申」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米合三百六拾四石八斗貳升貳合、高免四ツ三分三毛余毛付免四ツ三分五厘六毛内、納合米三百六拾五石六斗七升貳合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「安永六酉」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百五拾五石五斗九升八合、高免四ツ壹分九厘五毛内毛付免四ツ三分三厘五毛内、納合米三百五拾六石四斗四升八合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「安永七亥(戊)」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百四拾壹石四升六合、高免四ツ貳厘三毛内毛付免四ツ五分三厘七毛余、納合米三百四拾壹石八斗九升六合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「安永八亥」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百貳拾九石七升四合、高免三ツ八分八厘貳毛内毛付免三ツ九分三厘五毛内、納合米三百貳拾九石九斗貳升四合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「安永九子」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百貳拾六石貳斗四升貳合、高免三ツ八分四厘八毛余毛付免三ツ九分四毛余、納合米三百貳拾七石九斗貳合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	天明年中は綴紐で一括、 端裏書「天明元丑」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米貳百五拾九石五斗九升八合、高免三ツ六厘貳毛余毛付免三ツ五分三厘余、納合米貳百六拾石四斗四升八合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「天明二寅」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百三拾石三斗七升九合、高免三ツ八分八厘七毛余毛付免三ツ九分三厘九毛内、納合米三百三拾壹石貳斗貳升九合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「天明三卯」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百貳拾六石五斗五升三合、高免三ツ八分五厘貳毛余毛付免三ツ九分三厘壹毛内、納合米三百貳拾七石四斗三合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「天明四辰」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百貳拾貳石三斗壹升九合、高免三ツ八分貳毛余毛付免三ツ八分三厘九毛余、納合米三百貳拾三石壹斗六升九合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「天明五巳」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米百八拾七石五升九合、高免貳ツ貳分七毛分毛付免貳ツ五分壹厘八毛余、納合米百八拾七石九斗九合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「天明六午」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米貳百五拾貳石貳斗七升六合、高免貳ツ九分七厘六毛内毛付免三ツ壹分六厘四毛余、納合米貳百五拾三石壹斗貳升六合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「天明七未」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米貳百四拾九石六斗四升壹合、高免貳ツ九分四厘四毛余毛付免三ツ九厘四毛内、納合米貳百五拾石四斗九升壹合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「天明八申」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百九石九斗四升五合、高免三ツ六分五厘六毛余毛付免三ツ七分四厘三毛内、納合米三百拾石七斗九升五合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	寛政年中は綴紐で一括、 端裏書「寛政元酉」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百貳拾貳石五斗三升五合、高免三ツ八分五毛之内毛付免三ツ八分三厘九毛内、納合米三百貳拾三石三斗八升五合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「寛政二戌年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米貳百拾七石三斗九升四合、高免貳ツ五分六厘四毛余毛付免貳ツ六分四毛内、納合米貳百拾八石貳斗四升四合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「寛政三亥」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百貳拾石四斗貳升五合、高免三ツ七分八厘内毛付免三ツ八分壹厘四毛余、納合米三百貳拾壹石貳斗七升五合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「寛政四子年」

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	36	1	18	5	巳御年貢可納割付之事	寛政5年11月	1793	宮崎次郎兵衛(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	18	6	寅御年貢可納割付之事	寛政6年11月	1794	宮崎次郎兵衛(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	18	7	卯御年貢可納割付之事	寛政7年11月	1795	宮崎次郎兵衛(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	18	8	辰御年貢可納割付之事	寛政8年11月	1796	宮崎次郎兵衛(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	18	9	巳御年貢可納割付之事	寛政9年11月	1797	宮崎次郎兵衛(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	18	10	午御年貢可納割付之事	寛政10年11月	1798	宮崎次郎兵衛(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	18	11	未御年貢可納割付之事	寛政11年11月	1799	藤江彦之丞(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	18	12	申御年貢可納割付之事	寛政12年11月	1800	藤江彦之丞(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	19	1	酉御年貢可納割付之事	享和元年11月	1801	小出与八郎(印)、外2名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	19	2	戌御年貢可納割付之事	享和2年11月	1802	山岸万右衛門(印)、外4名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	19	3	亥御年貢可納割付之事	享和3年11月	1803	山岸万右衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	20		子御年貢可納割付之事	文化元年11月	1804	山岸万右衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	21		丑御年貢可納割付之事	文化2年11月	1805	山岸万右衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	22		寅御年貢可納割付之事	文化3年11月	1806	山岸万右衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	23		卯御年貢可納割付之事	文化4年11月	1807	山岸万右衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	24		辰御年貢可納割付之事	文化5年11月	1808	山岸万右衛門(印)、外2名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	25		巳御年貢可納割付之事	文化6年11月	1809	津田作左衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	26		午御年貢可納割付之事	文化7年11月	1810	津田作左衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	27		未御年貢可納割付之事	文化8年11月	1811	津田作左衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓

内 容	形態	点数	備 考
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百五拾五石三斗九升四合、高免四ツ壺分九厘貳毛余毛付免四ツ貳分三厘壹毛内、納合米三百五拾六石貳斗四升四合、金壺分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「寛政五丑年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百五拾三石九斗五升、高免四ツ壺分七厘五毛余毛付免四ツ貳分壺厘壹毛余、納合米三百五拾四石八斗、金壺分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「寛政六寅年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米貳百八拾八石九斗壺合、高免三ツ四分八毛内毛付免三ツ五分六毛余、納合米貳百八拾九石七斗五升壺合、金壺分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「寛政七卯年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百四拾五石七斗七升八合、高免四ツ七厘九毛内毛付免四ツ壺分壺厘四毛余、納合米三百四拾六石六斗貳升八合、金壺分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「寛政八辰年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百四拾九石五斗八升九合、高免四ツ壺分貳厘四毛内毛付免四ツ壺分五厘九毛余、納合米三百五拾石四斗三升九合、金壺分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「寛政九巳年」、 虫損
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百拾九石五斗四升三合、高免三ツ七分六厘九毛余毛付免三ツ八分壺厘六毛内、納合米三百貳拾石三斗九升三合、金壺分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「寛政十年年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百貳拾貳石八斗貳升、高免三ツ八分八毛内毛付免三ツ八分四厘七毛内、納合米三百貳拾三石六斗七升、金壺分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「寛政十一未年」、 同内容 2カ所にあり
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米貳百四拾四石九斗貳升六合、高免貳ツ八分八厘九毛余毛付免貳ツ九分貳厘内、納合米貳百四拾五石七斗七升六合、金壺分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「寛政十二申」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米貳百七拾貳石六斗貳升八合、高免三ツ貳分壺厘六毛内毛付免三ツ貳分四厘八毛内、納合米貳百七拾三石四斗七升八合、金壺分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	享和年中は綴紐で一括、 端裏書「享和元酉年」、 同内容上下 2カ所にあり
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米貳百七拾壺石六斗五升五合、高免三ツ貳分四毛余毛付免三ツ貳分八厘四毛内、納合米貳百七拾貳石五斗五合、金壺分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「享和二戌」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百貳拾七石八斗六升四合、高免三ツ八分六厘七毛余毛付免三ツ九分六毛余、納合米三百貳拾八石七斗壺升四合、金壺分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「享和三亥」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百拾石六斗九升貳合、高免三ツ六分六厘五毛内毛付免三ツ七分五厘六毛内、納合米三百拾壺石五斗四升貳合、金壺分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「文化元子年」、 同内容上下 2カ所にあり
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百五拾五石四斗五升四合、高免四ツ壺分九厘三毛内毛付免四ツ貳分三厘五毛内、納合米三百五拾六石三斗五合、金壺分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「文化二丑年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百五拾四石六斗三升七合、高免四ツ壺分八厘三毛余毛付免四ツ貳分貳厘五毛余、納合米三百五拾五石四斗八升八合、金壺分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「文化三寅年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百拾三石五斗三升壺合、高免三ツ六分九厘八毛余毛付免三ツ八分壺厘壺毛内、納合米三百拾四石三斗八升貳合、金壺分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「文化四卯年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百貳拾貳石三斗五升三合、高免三ツ八分三毛内毛付免三ツ八分四厘余、納合米三百貳拾三石貳斗四合、金壺分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「文化五辰年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百拾六石九斗四升九合、高免三ツ七分三厘九毛内毛付免三ツ七分七厘六毛余、納合米三百拾七石八斗、金壺分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「文化六年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百貳拾九石八斗八升三合、高免三ツ八分九厘壺毛余毛付免三ツ九分三厘余、納合米三百三拾石七斗三升四合、金壺分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「文化七午年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百貳拾石七斗四升七合、高免三ツ七分八厘四毛内毛付免三ツ八分五厘四毛余、納合米三百貳拾壺石五斗九升八合、金壺分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「文化八口(虫損)」、 虫損

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	36	1	28		申御年貢可納割付之事	文化9年11月	1812	津田作左衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	29		酉御年貢可納割付之事	文化10年11月	1813	津田作左衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	30		戌御年貢可納割付之事	文化11年11月	1814	津田作左衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	31		亥御年貢可納割付之事	文化12年11月	1815	津田作左衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	32		子御年貢可納割付之事	文化13年11月	1816	津田作左衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	33		丑御年貢可納割付之事	文化14年11月	1817	津田作左衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	34		卯御年貢可納割付之事	天保2年11月	1831	石川勘助(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	35		辰御年貢可納割付之事	天保3年11月	1832	松井八郎左衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	36		巳御年貢可納割付之事	天保4年11月	1833	石川勘助(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	37		午御年貢可納割付之事	天保5年11月	1834	松井八郎左衛門(印)、外2名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	38		未御年貢可納割付之事	天保6年11月	1835	松井八郎左衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	39		申御年貢可納割付之事	天保7年11月	1836	松井八郎左衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	40		酉御年貢可納割付之事	天保8年11月	1837	松井八郎左衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	41		戌御年貢可納割付之事	天保9年11月	1838	吉川逸之進(印)外3、名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	42		亥御年貢可納割付之事	天保10年11月	1839	吉川逸之進(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	43		子御年貢可納割付之事	天保11年11月	1840	吉川逸之進(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	44		丑御年貢可納割付之事	天保12年11月	1841	吉川逸之進(印)、外2名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	45		寅御年貢可納割付之事	天保13年11月	1842	井上庄右衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	46		辰御年貢可納割付之事	天保15年11月	1844	里見与五右衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓

内 容	形態	点数	備 考
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百五拾四石八斗壹升四合、高免四ツ壹分八厘五毛余毛付免四ツ貳分貳厘五毛余、納合米三百五拾五石六斗六升五合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (繼紙)	1通	端裏書「文化九申年」、虫損
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百貳拾貳石四斗七升八合、高免三ツ八分四毛内毛付免三ツ八分四厘余、納合米三百貳拾三石三斗貳升九合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (繼紙)	1通	端裏書「文化十酉年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百四拾四石六斗九升貳合、高免四ツ六厘六毛余毛付免四ツ壹分五毛内、納合米三百四拾五石五斗四升三合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (繼紙)	1通	端裏書「文化十一年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米貳百七拾貳石貳斗貳升三合、高免三ツ貳分壹厘壹毛余毛付免三ツ四分三厘八毛余、納合米貳百七拾三石七升四合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (繼紙)	1通	端裏書「文化十二亥年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米貳百九拾八石壹斗、高免三ツ五分壹厘六毛余毛付免三ツ五分七厘七毛余、納合米貳百九拾八石九斗五升壹合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (繼紙)	1通	端裏書「文化十三子年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百五拾五石貳斗六升四合、高免四ツ壹分九厘壹毛内毛付免四ツ貳分三厘壹毛内、納合米參百五拾六石壹斗壹升五合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (繼紙)	1通	端裏書「文化十四丑年」、虫損
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百五拾貳石壹斗六升六合、高免四ツ壹分五厘四毛余毛付免四ツ壹分九厘四毛、納合米三百五拾三石壹升七合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (繼紙)	1通	端裏書「天保二卯年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百四拾六石七斗三升壹合、高免四ツ九厘余毛付免四ツ壹分四厘余、納合米三百四拾七石五斗八升貳合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (繼紙)	1通	端裏書「天保三辰年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百貳拾三石貳斗四升七合、高免三ツ八分壹厘三毛余毛付免三ツ九分六厘壹毛余、納合米三百貳拾四石九升八合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (繼紙)	1通	端裏書「天保四巳年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百五拾四石壹斗三合、高免四ツ壹分七厘七毛余毛付免四ツ三分壹厘八毛余、納合米三百五拾四石九斗五升四合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (繼紙)	1通	端裏書「天保五午年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米貳百九拾四石五斗貳升八合、高免三ツ四分七厘四毛余毛付免三ツ七分八厘八毛内、納合米貳百九拾五石三斗七升九合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (繼紙)	1通	端裏書「天保六未年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米百九拾八石五斗壹升九合、高免三ツ三分四厘貳毛内毛付免三ツ六分八厘貳毛余、納合米百九拾九石三斗七升、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (繼紙)	1通	端裏書「天保七申年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百貳拾四石壹斗九合、高免三ツ八分貳厘三毛余毛付免三ツ九分壹厘七毛余、納合米三百貳拾四石九斗六升、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (繼紙)	1通	端裏書「天保八酉年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米貳百九拾貳石七升九合、高免三ツ四分四厘五毛余毛付免三ツ七分貳厘内、納合米貳百九拾貳石九斗三升、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (繼紙)	1通	端裏書「天保九戌年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百五拾四石三斗五升六合、高免四ツ壹分八厘内毛付免四ツ貳分五厘九毛内、納合米三百五拾五石貳斗七合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (繼紙)	1通	端裏書「天保十亥年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百貳拾六石貳斗七合、高免三ツ八分四厘八毛内毛付免四ツ八厘貳毛余、納合米三百貳拾七石五升八合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (繼紙)	1通	端裏書「天保十一子年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百五拾四石三斗九升貳合、高免四ツ壹分八厘余毛付免四ツ貳分貳厘余、納合米三百五拾五石貳斗四升三合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (繼紙)	1通	端裏書「天保十二丑年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百五拾五石貳斗貳合、高免四ツ壹分九厘内毛付免四ツ貳分三厘八毛余、納合米三百五拾六石五升三合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (繼紙)	1通	端裏書「天保十三寅年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百三拾三石壹斗七升九合、高免三ツ九分三厘余毛付免四ツ八厘三毛余、納合米三百三拾四石三升、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (繼紙)	1通	端裏書「天保十五辰年」

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	36	1	47		申御年貢可納割付之事	嘉永元年11月	1848	里見与五右衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	48		酉御年貢可納割付之事	嘉永2年11月	1849	里見与五右衛門(印)、外3名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	49		亥御年貢可納割付之事	嘉永4年11月	1851	岩井弥五兵衛(印)、外2名(印)	右村庄屋・年寄・惣百姓
S B	36	1	50		定米附之帳	宝曆3年11月	1753		
S B	36	1	51		定米附之帳	宝曆4年11月	1754		
S B	36	1	52		定米附之帳	宝曆5年12月	1755		
S B	36	1	53		定米附之帳	宝曆6年12月	1756		
S B	36	1	54		定米附之帳	宝曆7年12月	1757		
S B	36	1	55		定米附之帳	宝曆9年11月	1759		
S B	36	1	56		定米附之帳	宝曆13年12月	1763		
S B	36	1	57		定米附之帳	安永6年11月	1777		
S B	36	1	58		定米附之帳	安永8年11月	1779		
S B	36	1	59		定米附之帳	寛政元年11月	1789		
S B	36	1	60		定米附之帳	寛政3年12月	1791		
S B	36	1	61		定米附之帳	寛政5年11月	1793		
S B	36	1	62		定米附之帳	寛政6年11月	1794		
S B	36	1	63		定米附之帳	寛政7年11月	1795		
S B	36	1	64		定米附之帳	寛政8年11月	1796		
S B	36	1	65		定米附之帳	寛政9年12月	1797		
S B	36	1	66		定米附之帳	寛政11年12月	1799		
S B	36	1	67		定米附之帳	寛政12年12月	1800		
S B	36	1	68		定米附之帳	享和2年12月	1802		
S B	36	1	69		定米附之帳	享和3年12月	1803		
S B	36	1	70		定米附之帳	文化元年12月	1804		
S B	36	1	71		定米附之帳	文化3年12月	1806		
S B	36	1	72		定米附之帳	文化5年12月	1808		

内 容	形態	点数	備 考
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百貳拾八石貳斗五升、高免三ツ八分七厘貳毛余毛付高四ツ壹分六厘九毛内、納合米三百貳拾九石壹斗壹合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「嘉永元申年」
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百拾四石三斗四升七合、高免三ツ七分八毛余毛付免三ツ八分三厘八毛余、納合米三百拾五石壹斗九升八合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「嘉永二酉年」、虫損
濃州不破郡福田村高八百四拾七石七斗四升貳合、取米三百三拾六石三斗四升八合、高免三ツ九分六厘八毛内毛付免四ツ壹分三厘六毛内、納合米三百三拾七石壹斗九升九合、金壹分永百七拾六文九分	豎紙 (継紙)	1通	
高八百四拾貳石壹升六合、内高壹斗三升九合 上川田川欠伊右衛門分引、高六石壹斗六升五合 惣作分皆無当引、残高八百三拾五石七斗壹升貳合、訳高七拾貳石三斗三升六合 熊野畑、高七百六拾三石三斗七升六合 本田	長帳	1冊	
高八百四拾壹石八斗七升七合、高七拾貳石三斗三升六合 熊野、高七百六拾三石三斗七升六合	長帳	1冊	
高八百四拾壹石八斗七升七合、高七拾貳石三斗三升六合 熊野畑、高七百六拾九石五斗四升壹合	長帳	1冊	
高八百四拾壹石八斗七升七合、高七拾貳石三斗三升六合 熊野畑、高七百六拾九石五斗四升壹合	長帳	1冊	
高八百四拾壹石八斗七升七合、高七拾貳石三斗三升六合 熊野畑、高七百六拾九石五斗四升壹合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾壹石八斗七升七合、高七拾貳石三斗三升六合 熊野畑、高七百六拾貳石貳斗五升九合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾壹石八斗七升七合、高七拾貳石三斗三升六合 熊野畑、高七百六拾八石四斗貳升四合	長帳	1冊	
高八百四拾石七斗六升、高七拾貳石三斗三升六合 熊野畑、高七百六拾六石三斗四升 本村田畑	長帳	1冊	
高八百四拾石七斗六升、高七拾貳石三斗三升六合 熊野畑、高七百六拾五石三斗 本村田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石三斗三升六合、高七百六拾八石貳斗貳升貳合五勺	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石三斗三升六合 熊野、高七百六拾七石九斗六升二合口(虫損)	長帳	1冊	虫損
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石三斗三升六合 熊野畑、高七百六拾八石五斗四升三合五勺	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石三斗三升六合、高七百六拾八石五斗四升三合五勺	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合	長帳	1冊	虫損甚大
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石三斗三升六合 熊野畑、高七百六拾八石五斗四升三合五勺 本田	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石三斗三升六合 熊野畑、高七百六拾八石五斗四升三合五勺 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石三斗三升六合 熊野畑、高七百六拾七石貳斗六升五勺 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石三斗三升六合 熊野畑、高七百六拾七石四斗三升四合五勺 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石三斗三升六合 熊野畑、高七百六拾七石四斗三升四合五勺 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石三斗三升六合 熊野畑、高七百六拾七石四斗三升四合五勺 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石三斗三升六合 熊野畑、高七百六拾七石四斗三升四合五勺 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升三合、高七拾貳石三斗三升六合 熊野畑、高七百六拾七石四斗三升五合五勺 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升三合、高七拾貳石三斗三升六合 熊野畑、高七百六拾七石四斗三升五合 本田畑	長帳	1冊	

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	36	1	73		定米附之帳	文化7年12月	1810		
S B	36	1	74		定米附帳	文化13年12月日	1816	庄屋傍嶋四郎治	
S B	36	1	75		定米附帳	文化14年12月日	1817	庄屋四郎治、外4名	
S B	36	1	76		定米帳	文政3年12月日	1820	福田村庄屋四郎治、外4名	
S B	36	1	77		定米帳	文政4年12月日	1821	福田村庄屋四郎治、外4名	
S B	36	1	78		定米帳	文政7年12月	1824		
S B	36	1	79		定米帳	文政8年12月	1825		
S B	36	1	80		定米帳	文政10年12月	1827		
S B	36	1	81		定米帳	文政11年12月	1828		
S B	36	1	82		定米帳	文政12年12月	1829		
S B	36	1	83		定米帳	文政13年12月	1830		
S B	36	1	84		定米帳	天保2年12月	1831		
S B	36	1	85		定米帳	天保3年12月	1832		
S B	36	1	86		定米帳	天保4年12月	1833		
S B	36	1	87		定米帳	天保5年12月	1834		
S B	36	1	88		定米帳	天保7年12月	1836		
S B	36	1	89		定米帳	天保8年12月	1837		
S B	36	1	90		定米帳	天保9年12月	1838		
S B	36	1	91		定米帳	天保10年12月	1839		
S B	36	1	92		定米帳	天保12年12月	1841		
S B	36	1	93		定米帳	天保13年12月	1842		
S B	36	1	94		定米帳	天保13年12月	1842		
S B	36	1	95		定米帳	天保14年12月	1843		
S B	36	1	96		定米帳	天保15年12月	1844		
S B	36	1	97		定米帳	嘉永3年12月	1850		
S B	36	1	98		毛揃帳	弘化2年10月	1845	福田村兼帯庄屋与三次、外6名	
S B	36	1	99		當戌毛揃帳	嘉永3年9月	1850	不破郡福田村御用継会所権之進、外3名	御検見御奉行所
S B	36	1	100		御廻米押切帳	嘉永4年11月	1851	福田村	

内 容	形態	点数	備 考
高八百四拾七石七斗四升三合、高七拾貳石三斗三升六合 熊野畑、高七百六拾七石五斗五合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 熊野畑、高七百六拾六石四斗四升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 熊野畑、高七百六拾六石四斗四升六合 本田	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 熊野畑、高七百六拾四石四斗五合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 熊野畑、高七百六拾四石四斗五合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 熊野畑、高七百六拾四石四斗九升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 熊野畑、高七百六拾六石壹斗八升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 熊野畑、高七百六拾六石四斗四升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 熊野畑、高七百六拾六石四斗四升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 熊野畑、高七百六拾六石四斗四升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 熊野畑、高七百六拾六石四斗四升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 クマノ、高七百六拾六石四斗四升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 クマノ畑、高七百六拾六石四斗四升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 クマノ畑、高七百六拾六石四斗四升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 クマノ畑、高七百六拾六石四斗四升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 クマノ畑、高七百六拾六石四斗四升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 クマノ畑、高七百六拾六石四斗四升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 クマノ畑、高七百六拾六石四斗四升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 クマノ畑、高七百六拾六石四斗四升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 クマノ畑、高七百六拾六石四斗四升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 クマノ畑、高七百六拾六石四斗四升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 クマノ畑、高七百六拾六石四斗四升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 クマノ畑、高七百六拾六石四斗四升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 クマノ畑、高七百六拾六石四斗四升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 クマノ畑、高七百六拾六石四斗四升六合 本田畑	長帳	1冊	
高八百四拾七石七斗四升貳合、高七拾貳石九斗貳升六合 熊野畑、高七百六拾六石四斗四升九合 本田畑	長帳	1冊	
寛文十二年稲葉石見守様御検地、高八百四拾七石七斗四升貳合、惣御糶合貳百拾石四斗三升四合	縦帳	1冊	
田反別合四拾五町壹反三畝拾六歩五厘、糶合百五拾五石四斗三升七合	縦帳	1冊	
御廻米九拾六俵、直川下げ、右改太田嘉左衛門(印)ほか	長帳	1冊	

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	36	1	101		田畑掬米勘定帳	明治9年11月	1876		
S B	36	1	102		田畑掬米勘定帳	明治11年11月	1878	傍島文吉	
S B	36	1	103		田畑掬米勘定帳	明治12年12月	1879	傍島文吉	
S B	36	1	104		田畑掬米勘定帳	明治21年11月	1888	傍島良隆	
S B	36	1	105		田畑掬米勘定帳	明治22年11月	1889	傍島良隆	
S B	36	1	106		田畑掬米勘定帳	明治25年11月	1892	傍島良隆	
S B	36	1	107		田畑掬米勘定帳	明治27年11月	1894	傍島良隆	
S B	36	1	108		田畑掬米勘定帳	明治32年11月	1899	傍島良隆	

4-上 納

S B	36	4	1		覚(福田村皆済目録)	文政12年3月	1829	濃州不破郡福田村兼帯庄屋館左衛門(印)、外4名(印)	大垣御預御役所
S B	36	4	2	1	覚(福田村皆済目録)	嘉永4年3月	1851	濃州不破郡福田村兼帯庄屋嘉平治(印)、外3名(印)	大垣御預御役所
S B	36	4	2	2	覚(福田村皆済目録)	嘉永5年3月	1852	濃州不破郡福田村兼帯庄屋嘉平次(印)、外3名(一部印)	大垣御預御役所

6-願 書

S B	36	6	1		乍恐以書付奉願上候			不破郡何村外	大垣一
-----	----	---	---	--	-----------	--	--	--------	-----

S B - 3 8 祭礼習俗

0-一 般

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	38	0	1	1	請負申端書證文之事	文政2年6月	1819	大垣竹嶋町工匠忠平(印)、外1名(印)	福田村若御連中御世話役吉田常治郎様、外3名
S B	38	0	1	2	(設計図)	(文政2年6月)	(1819)	大垣竹嶋町工匠忠平(印)	
S B	38	0	1	3	燈籠山寄附金預覚帳	文政2年6月	1819		
S B	38	0	1	4	燈籠山再興勸化帳	文政2年6月	1819		

1-祭 事

S B	38	1	1		一札(氏神一件取締書)	寛政11年9月	1799	伝兵衛(印)、外85名(印)	御役人衆中
-----	----	---	---	--	-------------	---------	------	----------------	-------

S B - 3 9 軍 事

0-一 般

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	39	0	1		感状写	永禄4年11月5日	1561	織田上総之助平信長(花押)	土岐梅千代殿
S B	39	0	2		(陣形の図)				

1-兵 法

S B	39	1	1		六韜三略之写				
-----	----	---	---	--	--------	--	--	--	--

内 容	形態	点数	備 考
元三郎 四百廿四番 長谷川八畝〇九歩 掬米八斗八升 濟ほか	長帳	1冊	
元三郎 長谷川八畝〇九歩 掬米八斗八升ほか 〆 壺石壺斗四升三合 濟ほか	長帳	1冊	
元三郎 長谷川八畝〇九歩 掬米八斗八升ほか 〆 壺石壺斗四升三合 濟ほか	長帳	1冊	
元三郎 長谷川八畝〇九歩 掬八斗八升ほか 〆 五石九斗七升 皆濟ほか	長帳	1冊	
元三郎 長谷川八畝〇九歩 掬八斗八升ほか 〆 六石〇九升 濟ほか	長帳	1冊	
傍島元三郎 長谷川八畝〇九歩 掬八斗八升ほか 〆 五石八斗四升七合 濟ほか	長帳	1冊	
傍島元三郎 長谷川八畝〇九歩 掬八斗八升ほか 〆 五石八斗四升七合 濟ほか	長帳	1冊	
明治三十二年掬米 傍島元三郎 長谷川八畝九歩 掬米八斗八升ほか 〆 五石八斗式升三合 濟ほか	長帳	1冊	

濃州不破郡福田村、高八百四拾七石七斗四升式合、納合米貳百四拾五石五斗五升九合五勺、永拾三貫七百七拾七文三分、裏書(大垣御預役所(印))	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「福田村」
濃州不破郡福田村、高八百四拾七石七斗四升式合、納合米百九拾貳石五斗九升六合五勺、永貳拾七貫三百八拾三文五分六厘、裏書(大垣御預役所(印))	豎紙 (継紙)	1通	SB36-4-2-1~2は綴紐で一括、端裏書「福田村」
濃州不破郡福田村、高八百四拾七石七斗四升式合、納合米三百四拾六石貳斗四升四合五勺、永拾九貫六百四拾三文四分六厘、裏書(大垣御預役所(印))	豎紙 (継紙)	1通	端裏書「福田村」

私共村々当已御廻米之内、三千貳百石余、彦根御城詰米可被仰付由云々	豎紙 (継紙)	1枚	案文
----------------------------------	------------	----	----

内 容	形態	点数	備 考
山貳輛 代金拾五兩也、右之通ニテ請負申所実正也、裏書(金拾五兩不殘儘請取相濟申候、卯八月十四日工匠忠平(印)、外1名(印))	豎紙	1通	SB38-0-1-1~4は封筒「燈籠山再興書類入」で一括
27.9×39.8cm	豎紙	1枚	
取替覚(合金拾三兩也、金貳兩ハ手附金取替、金貳兩ハ中金同断、金九兩出来金同断)ほか	長帳	1冊	
覚(札拾貳匁 伝兵へ外、〆 金九兩六歩、札三百貳拾匁也)	長帳	1冊	

当村氏神祭礼之砌湯銭等只今迄西西南と相分レ取集候得共、祭礼之儀は村中申合二月・六月・八月三度云々、奥書(御料庄屋忠治郎(印)、外4名(印))	豎紙 (継紙)	1通	一部裏打ちあり、裏打ち端書「氏神一件取締書」付箋「十四」
--	------------	----	------------------------------

内 容	形態	点数	備 考
其方事若年ノ為身今般今川義元桶狭間合戦及、於丹下ノ誓侍大将物邊谷蔵討取感余り有、依此戦功知行六千石ヲ当行宛者也	豎紙	1通	
団口(預力)類軍陣の庭なり、扇説言云々	豎紙	1枚	

中国の代表的な兵法書	豎紙 (継紙)	1巻	
------------	------------	----	--

SB-51 建築

0-一般

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
SB	51	0	1	1	(吉田恒治郎様宛大工忠兵衛書状)	(年未詳)8月12日		大工忠兵衛	福田村吉田恒治郎様
SB	51	0	1	2	(福田村弥之右衛門様宛柏屋庄左衛門書状)	(年未詳)8月13日		柏屋庄左衛門(印)	福田村弥之右衛門様
SB	51	0	1	3	覚	(年未詳)卯8月13日		大工桑助(印)	定七様
SB	51	0	1	4	覚	(年未詳)8月13日		割菱屋弥平治(印)	福田村御入用
SB	51	0	1	5	覚	(年未詳)8月14日		柏屋庄左衛門(印)	福田村御連中様
SB	51	0	1	6	覚	(年未詳)8月15日		大工忠平	安左衛門様

SB-52 治水土木

1-川普請

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
SB	52	1	1		市橋より新井仕候損地之帳	元和4年卯月13日	1618		
SB	52	1	2	1-1	将監殿へ書上ル高付之覚	正保3年3月11日	1646		(将監(岡田善政))
SB	52	1	2	1-2	一札之事	元禄3年3月15日	1690	笠毛村組頭七郎兵衛(印)、外3名(印)	福田村庄屋・年寄衆中
SB	52	1	2	1-3	笠毛村道之事	(年未詳)いぬ6月15日		笠毛村庄屋五左衛門、外1名	森利兵衛殿、外1名
SB	52	1	2	1-4	(笠毛村地内川除普請一件)	(年未詳)酉8月1日		吉原五左衛門(印)	笠毛村之内庄屋中
SB	52	1	2	2-1	真光寺指出	貞享2年8月	1685	東本願寺正玄	御代官様
SB	52	1	2	2-2	覚				
SB	52	1	2	3	(赤坂川通絵図面)	安永6年11月	1777	不破郡福田村庄屋忠次郎(印)、外11名(印)	
SB	52	1	2	4	(懸杵一件)			福田村	大垣御預御役所
SB	52	1	3		(木戸一色村堤書上書)	宝永2年2月28日	1705	木戸一色村名主彦市、外2名	辻六郎左衛門様、外3名
SB	52	1	4		普請入用之覚帳	寛政元年8月吉日	1789	吉田	
SB	52	1	5		(杭瀬川通上郷村々絵図面)	寛政2年8月	1790	市橋村名主利九郎(消印)、外9名(消印)	
SB	52	1	6		杭瀬川通上郷村々絵図面	文化12年6月15日	1815	傍嶋四郎治	
SB	52	1	7		一札之事	文政5年閏正月	1822	不破郡福田村庄屋四郎治(書印)、外2名	不破郡荒尾村御役人衆中
SB	52	1	8		乍恐御届奉申上候事(定杭五ヶ所打替の絵図)	嘉永3年4月	1850	安八郡一色村名主久右衛門、外2名	笠松御役所
SB	52	1	9		(赤坂川通添絵図)				

4-橋 梁

SB	52	4	1		為取替一札之事	文政2年閏4月	1819	不破郡久徳村庄屋順平(印)、外6名(印)	
----	----	---	---	--	---------	---------	------	----------------------	--

内 容	形態	点数	備 考
此方義雨天ニテおくれ申候云々	半切紙 (継紙)	1通	SB51-0-1-1~6は綴紐「請取」で一括
〆札六拾四匁七分、右之通髓ニ受取申候	半切紙 (継紙)	1通	
代銀札四拾七匁六分、右之通髓受取申候	半切紙	1通	
〆札拾壹匁六分、右之通相済申	半切紙 (継紙)	1通	
みの紙壺状 九分ほか、右之通髓ニ受取候	半切紙	1通	
けば立式拾本 七匁、右之通髓請取申候	半切紙	1通	

内 容	形態	点数	備 考
元和四年卯月十三日ニ市橋新井仕候、新ミそ又ハ古井ミそほり申、土あげ場并そえ井ミその損地、市橋衆と立合打申、たがいニ書物仕候てとりちかへ申候也云々	縦帳	1冊	
不破郡笠毛村之内松村 高七百五石四斗五升八合、福田村 高六百七拾六石五斗九升貳合、尾張様御領分 外ニ貳百六拾三石六斗七升	縦紙	1通	SB52-1-2-1~4は紙袋で一括、SB52-1-2-1~4は綴紐で一括
福田村之内熊野七郎兵衛尾州御領横井重郎左衛門様御百姓ニテ御座候(中略)伴老人伯父久[](欠)養子ニ仕云々	縦紙	1通	下部破損
八拾六間、右之分大垣筋之道、先年より仕来候所掃除之義云々	切紙	1通	
八拾六間 川よけ所々など 人足〆百拾九人云々	半切紙	1通	前欠
美濃不破郡福田村真光寺、往昔真言宗熊野権現之社僧寺内二十王堂有之寺領五拾石御座候処ニ、太閤様御検地之節云々	縦紙	1通	SB52-1-2-2-1~2は綴紐で一括
不破郡福田村真光寺境内云々	縦紙	1通	後欠
彩色、60.6×82.0cm、赤坂川通、今村井水など、裏書(不破郡福田村庄屋忠次郎(印)、外11名(印))	縦紙 (継紙)	1枚	
福田村水郷組合 元水懸塚 長貳間、右塚之儀前々は長貳間半之処云々	半切紙 (継紙)	1枚	下書、前欠カ
高四百八拾貳石五斗 戸田采女正知行 木戸一色村、赤坂川筋御堤三百八拾八間など、右之通相改相違無御座候云々	半切紙 (継紙)	1通	
覚 本家老軒、大黒柱 けやき七寸角貳本、本柱 けやき五寸五分三本など	長帳	1冊	
彩色、30×207cm、北は市橋村~南は松村まで	縦紙 (継紙)	1枚	SB52-1-6の原図
28×172cm、市橋村名主利九郎(書印)、外九名(書印)、杭瀬川通上郷村々絵図面寛政二庚戌年八月記書并文化十二乙亥年六月十五日認之	縦紙 (継紙)	1枚	SB52-1-5を書き直したもの
其御村組合悪水吐塚[](欠)年御伏替御普請金割符請高云々、奥書(荒尾村附名主源太郎(印)→福田村御庄屋四郎治殿)	縦紙 (継紙)	1通	
彩色、45×65cm、別紙絵図面之通朱印定杭五ヶ所共腐朽候二付、双方立会打替申候云々	縦紙 (継紙)	1枚	
27.5×53cm、定杭(5ヶ所)の高さ等の覚	縦紙 (継紙)	1枚	

美濃路往還通久徳村地内板橋之儀、前々御普請所ニテ御掛替毎ニ、村内之道筋え致替道路次御差支無御座旨云々	縦紙 (継紙)	1通	端裏書「久徳村板橋一件」
--	------------	----	--------------

5-願書

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	52	5	1		不破郡福田村・安八郡笠木村と本川通井桁諍論取喰濟證文之事	享保15年11月	1730	安八郡中川村庄屋噯人勘左衛門(印)、外7名(印)	福田村御料、尾張御料庄屋・年寄・惣百姓衆中
S B	52	5	2		證文之事	安永6年11月	1777	一色村名主甚七(印)、外2名(印)	福田村庄屋忠次郎殿、外1名
S B	52	5	3	1	一札之事	安永6年11月	1777	安八郡木戸一色村名主甚七(印)、外2名(印)	福田村忠次郎殿、外1名
S B	52	5	3	2	一札之事	安永6年11月	1777	尾州御領不破郡笠毛村庄屋傍嶋新之右衛門、外3名	一色村名主甚七、外2名
S B	52	5	4		乍恐以書付奉願上候	寛政8年8月	1796	尾州様御領池田郡山洞村庄屋孝右衛門、外25名	笠松堤方御役所
S B	52	5	5		一札之事	文化11年3月	1814	一色村名主久右衛門(印)、外4名(印)	福田村庄屋忠次郎殿、外1名
S B	52	5	6		赤坂杭瀬川通一色村論所と組頭源十郎新規土入一件二付取喰引合趣意書覚扣	文化12年3月	1815	傍嶋氏	
S B	52	5	7		乍恐以書付御届奉申上候	文政4年2月	1821	福田村真光寺、外5名	大垣御預御役所

S B - 6 8 交 通

2-宿場、宿

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	68	2	1		覚	文政3年4月	1820	赤坂宿問屋(印)	五ヶ村御庄屋中様
S B	68	2	2		赤坂宿勤人馬平均帳	万延元年11月20日	1860	福田村	
S B	68	2	3		(赤坂宿問屋廻文)	(年未詳)2月15日		赤坂宿問屋(印)	右村々(榎戸村外4ヶ村)御庄屋衆中
S B	68	2	4	1	(赤坂宿問屋書状)	(年未詳)8月2日			
S B	68	2	4	2	(赤坂宿問屋書状)	(年未詳)8月2日		赤坂宿問屋	福田村御庄屋衆中
S B	68	2	5		御用向廻文	(年未詳)丑9月5日		福田村庄屋四郎治、外1名	右村(草道嶋村外3ヶ村)御庄屋衆中様

3-助 郷

S B	68	3	1	1	助郷人馬勤方申合書	(延享4年)	(1747)	助郷惣代大野木村庄屋仙左衛門、外2名	
S B	68	3	1	2	口上覚	(延享4年)卯3月13日	(1747)	福田村、外4ヶ村	赤坂宿御問屋衆中
S B	68	3	1	3	口上覚	(延享4年)卯3月13日	(1747)	福田村、外4ヶ村	赤坂宿御問屋衆中
S B	68	3	1	4	覚	(延享4年)6月	(1747)	赤坂宿問屋(印)	福田村外4ヶ村御名主衆中
S B	68	3	1	5	口上覚	(延享4年)卯7月	(1747)	福田村、外4ヶ村	赤坂宿御問屋衆中
S B	68	3	1	6	覚	(延享4年)卯8月29日	(1747)	赤坂宿問屋(印)	福田村外4ヶ村御名主衆中

内 容	形態	点数	備 考
去ル酉年笠木村井桁通修覆被致候之処、右修覆福田村より目立候と有之諍論ニ罷成云々	縦紙 (継紙)	1通	
当村地内赤坂川通新規井桁高ク相成、并刎籠諸木水行之指支ニ相成候ニ付云々、奥書(神戸村田代七郎兵衛(印)、外4名(印))	縦紙 (継紙)	1通	SB52-5-3の関連文書
大垣御預所不破郡福田村・尾州御領同郡笠毛村より被相願候は、当村地内堤外分赤坂川通新規井桁取繕刎籠并諸木等云々、奥印(神戸村田代七郎兵衛(印)、外4名(印))	縦紙 (継紙)	1通	SB52-5-2の関連文書
大垣御領安八郡木戸一色村地内堤外之分云々、奥印(取嘆人神戸村田代七郎兵衛外5名)	縦紙 (継紙)	1枚	下書
杭瀬川通御切広ヶ并御浚之儀、先達てより段々御願奉申上候処、被為仰渡候は、格別難儀之趣云々	縦紙 (継紙)	1通	端裏書「川通笠松御役所え差上候上下願村願書写」
当村(一色村)地内赤坂川通一件二付、安永六酉年其御村と及争論ニ候処云々	縦紙 (継紙)	1通	
安永年中一色村論所之内宮西田面え組頭源重郎新規土入被致候ニ付云々、定杭之事	縦帳	1冊	
文政三年福田村川除普請之節、土取場所之儀ニ付、同村真光寺より庄屋四郎次外村役人え相掛故障出来仕候云々、奥書(立入人長屋村宅平(印)、外1名(印)→右村御庄屋四郎次殿外2名)	縦紙 (継紙)	1通	

内 容	形態	点数	備 考
此度道中宿々為御改御公役様御登被遊候ニ付、日ヶ帳御調印可被下候処云々	縦紙	1通	
五ヶ村勤人馬、人足五拾人・馬拾七疋 草道嶋村ほか、(万延元年申十二月人馬割賦帳)(福田村庄屋→笠毛村御庄屋傍嶋新之右衛門)	長帳	1冊	合冊
(前略)今般御公役様宿御取締として、正月廿九日江戸御出立、中山筋御登被遊候云々	半切紙 (継紙)	1通	包紙「急廻文赤坂宿問屋」
人馬御触出書付之儀、是迄ハ松村と御一緒ニ云々	半切紙 (継紙)	1通	SB68-2-4-1~2は綴紐で一括
人馬触出書之儀、貴村・松木村ト一緒ニ致云々	半切紙 (継紙)	1通	
赤坂宿より五割増御願之義ニ付云々	半切紙 (継紙)	1通	包紙「御用向廻文 別紙三通添云々」

当四月道中御奉行様より宿助郷え御書付候処、宿々助郷勤方未相聞候付、中山道筋宿々御立会の儀など6ヶ条の申合	縦帳	1綴	SB68-3-1-1~13は紙袋「延享四卯年宿助郷出入一件」で一括
元禄年中御定之宿役人足五拾人馬五拾疋云々など8ヶ条を赤坂宿問屋衆へ質問、下ヶ札に返答の内容が添付	縦紙 (継紙)	1通	SB68-3-1-5では7月に再度質問状を出す
元禄年中御定之宿役人足五拾人馬五拾疋など8ヶ条を赤坂宿問屋衆へ質問、*追加条文清書別紙あり	縦紙 (継紙)	1通	SB68-3-1-2の下書き力
先頃御口上書を以御尋被成候八ヶ条之趣、一々付札致シ御返答申進候云々	縦紙	1通	SB68-3-1-6の返答書に添えられた覚書力
寛文六午年御定以来、式拾五疋式拾五人御勤来り候云々など9ヶ条	縦紙 (継紙)	1通	
宿人馬欠数之儀、垂井宿五拾疋五拾人ニて有之由被仰聞候得共(中略)木曾路之義は寛文六午年御定式拾五人式拾五疋ニて相勤来候云々など8ヶ条	縦紙 (継紙)	1通	SB68-3-1-5の質問への返答書力、包紙「御他領助郷村々御名主衆中」あり

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	68	3	1	7	(赤坂宿助郷願書)	延享4年11月	1747	不破郡福田村牧野備後守領分庄屋甚右衛門、外9名	大垣御役所
S B	68	3	1	8	御注進申上候御事	(延享4年)卯12月	(1747)	榎戸村庄屋兵内、外2名(一部消印)	郡御奉行所
S B	68	3	1	9-1	規定仮証文之事	(年未詳)午6月18日		他領惣代桧村庄屋為右衛門(印)、外2名(印)	赤坂宿御役人中
S B	68	3	1	9-2	寫 一札之事	文政4年3月	1821	福田村庄屋傍嶋四郎治、外6名	赤坂宿御問屋衆中
S B	68	3	1	9-3	添 一札之事	文政4年4月	1821	赤坂宿問屋(印)、年寄(印)	福田村御庄屋衆中
S B	68	3	1	10	(覚)	文政4年3月5日	1821		
S B	68	3	1	11	一札之事	文化14年9月	1817	赤坂宿年寄与市(印)、外5名(印)	御他領助郷村々御役人衆中
S B	68	3	1	12	(十八条村美江寺宿助郷覚)				
S B	68	3	2	1	村々申合之事	延享4年11月	1747	安八郡北方村所左衛門、外9名	
S B	68	3	2	2	覚	延享5年3月	1748	北方村庄屋(書印)、外4ヶ村庄屋(同断)	赤坂宿問屋・年寄中
S B	68	3	2	3	覚	寛延4年5月	1751	赤坂宿問屋与三右衛門(書印)、外3名(書印)	北方村外4ヶ村御庄屋中
S B	68	3	3	1	為取替證文之事	文化12年4月	1815	赤坂宿問屋広助(印)、外5名(印)	御他領助郷福田村御庄屋衆中
S B	68	3	3	2	覚	(文化12年)亥6月	(1815)	赤坂宿問屋当番与三右衛門(印)	御他領助郷村々御役人衆中様
S B	68	3	4		乍恐以口書奉願上候	文化14年9月	1817	戸田采女正領分中山道赤坂宿同宿助郷右(福田村外18ヶ村)助郷惣代赤坂宿問屋与十郎	道中御奉行所様
S B	68	3	5		一札之事	文化14年9月	1817	御他領助郷五ヶ村惣代福田村庄屋四郎治(書印)、外1名(書印)	赤坂宿御問屋衆中
S B	68	3	6		(為取替證文之写)	文政4年3月	1821	正安寺、外2ヶ寺	御他領助郷何村御庄屋衆中
S B	68	3	7		(為取替證文之写)	文政4年3月	1821	正安寺(書印)、外2ヶ寺(書印)	福田村御庄屋衆中
S B	68	3	8		写 為書替申一札之事	文政4年3月	1821	桧村庄屋和田為右衛門(書印)、外6名(書印)	安楽寺殿、外2ヶ寺
S B	68	3	9	1	借用申金子之事	文政4年3月	1821	赤坂宿問屋広助(書印)、外4名(書印)	御他領助郷五ヶ村御庄屋衆中
S B	68	3	9	2	金子請取申一札之事	文政5年6月	1822	他領助郷惣代桧村庄屋為右衛門、外5名(一部印)	赤坂宿御役人衆中
S B	68	3	10	1	乍恐以書付御届奉申上候	文政4年3月	1821	不破郡福田村庄屋四郎治(印)、外1名(印)	大垣御預御役所
S B	68	3	10	2	(御役所え奉差上候奥書之覚)	(文政4年)巳3月	(1821)	桧村庄屋為右衛門(書印)、外1名	大垣御預御役所
S B	68	3	11		一札	文政5年2月	1822	他領助郷惣代庄屋四郎治(書印)、外1名(書印)	赤坂宿御問屋御中
S B	68	3	12		垂井宿増助郷一件	文政5年8月5日	1822	傍嶋四郎治控	道中御奉行所

内 容	形態	点数	備 考
赤坂宿人馬員数相尋申候処、寛文六年御定以来宿人馬式拾五疋式拾五人二て勤来候由下申候云々以下7ヶ条	竪紙 (継紙)	1通	前欠
赤坂宿助郷出入之義二付御添状被下置、則今月十七日大垣表郡御役人菅原直四郎殿御自分宅へ罷出申候処云々	縦帳	1綴	
去々辰年已来宿方立人馬之義二付、安楽寺・妙法寺・正安寺御立入及再熟談候節云々	竪紙 (継紙)	1通	SB68-3-1-9-1~3は綴紐で一括
先達て為取替面之義は今般御寺院え御預ヶ申候旨熟談仕候上は、宿人馬之儀は是迄之通式拾五人式拾五疋勤ニ可被成候云々	竪紙 (継紙)	1通	
宿人馬之儀は御作法通も有之候二付五拾人五拾疋勤之、割合を以御他領方五ヶ村えは触当可申旨云々、奥書(安楽寺(印)、外2ヶ寺(印))	竪紙 (継紙)	1通	
北方村式通、桧村壱通、福田村壱通(四郎治)ほか、取替面之義所持	折紙	1枚	
近来宿助郷一統困窮仕候二付、人馬賃錢五割増御願申上候二付云々	竪紙 (継紙)	1通	
十八条村、美江寺宿助郷惣高壱万式千石余、十八条村高辻九百四拾石余、寅年中出人馬(馬百七拾疋、人足六百五拾二人)	切紙	1枚	
(前略)大垣表入用江戸旅用諸入用五ヶ村(北方村、草道嶋村、榎戸村、福田村、桧村)助郷高二致割符出可申候云々	竪紙	1枚	SB68-3-2-1~3は綴紐で一括
御定宿人馬之内五人五疋八宿立会ニ致置、残り人馬御通御用日々御払云々など5ヶ条、奥書(大垣問屋山本勘右衛門(書印)、外1名)	竪紙 (継紙)	1枚	端書あり
宿助郷出入済口証文写(12ヶ条)、奥書(大垣問屋清兵衛(書印)、墨俣宿問屋安藤与左衛門(書印))	竪紙 (継紙)	1枚	端裏書あり
今般御法会御用人馬御継立方上筋聞次入用之事など3ヶ条、右は此度日光御法会御用二付書面之入用割賦之儀云々	竪紙 (継紙)	1通	SB68-3-3-1~2は包紙「家康公式百回御忌二付赤坂助郷」で一括
銀四拾六匁三分式厘(御給金割)、銀三百廿式匁式分四厘(入用割)、銀三百六拾八匁五分六厘、右は御法会御通行中入用割賦儘ニ請取云々	竪紙	1通	
中山道赤坂宿并同宿助郷村々惣代者赤坂宿問屋与十郎奉申上候、近来年々凶作打続、其上諸色高直ニ罷成云々	竪紙 (継紙)	1通	
近来宿助郷一統困窮仕候二付、人馬賃錢五割増御願二付熟談仕候処云々	竪紙 (継紙)	1枚	
為書替一札之事(文政3年7月)、為書替一札之事(文政3年7月)、一札之事(文政4年2月)の写、右之通御作法も有之候二付、宿勤五拾人五拾疋之割合を以宿償ニ相勤可申旨云々	竪紙 (継紙)	1枚	SB68-3-7と類似
為書替一札之事(文政3年7月)、為書替一札之事(文政3年7月)、一札之事(文政4年2月)の写、右之通御作法も有之候二付、宿勤五拾人五拾疋之割合を以宿償ニ相勤可申旨云々	竪紙 (継紙)	1枚	端裏書「文政五午年六月金子引替差戻候為替証文本紙之写 式通内」
宿方立人馬之儀二付為取替印紙之義は今般双方為搓通御立人之御寺院え御預ヶ申、右為趣意金百両御寺院より御他領方え御差出云々	竪紙 (継紙)	1枚	
金百両也、右は宿助郷熟談二付、人馬償金として借用申候実正也、奥印(正安寺(書印)外2ヶ寺(書印))	竪紙 (継紙)	1枚	SB68-3-9-1~2は綴紐で一括、端裏書「文政五午年六月差戻候金子証文本紙之写 式通之内」
其御宿方立人馬之儀二付去ル巳三月安楽寺・妙法寺・正安寺御立入及再熟談候節、右御挨拶として金百両御差出被成候処云々	竪紙 (継紙)	1枚	端裏書「文政五午年六月金子請取書本紙之控」
赤坂宿立入人馬之儀、是迄式拾五人式拾五疋ニテ相勤被申(中略)、御定之通宿人馬五拾人五拾疋勤ニ相成候云々	竪紙 (継紙)	1枚	端裏書「宿人馬之義二付奉差上候御届書控へ」
為取替候奥文(巳三月)、金子奥文(巳三月)、御他領より寺院へ差遣候奥文(巳三月)、右之通相認三月廿八日上ル	竪紙 (継紙)	1枚	
紀州様御通行御当日御用人馬御触当之儀は、格別大御通行二付云々	竪紙 (継紙)	1枚	端裏書「紀州様勤人馬一件一札下書」
差上申一札之事 中山道垂井宿助郷濃州表佐村外八ヶ村之義、美濃路へも人馬継立難儀之趣申立云々	長帳	1冊	

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	68	3	13		急廻文	(年未詳)2月8日		福田村四郎次、外1名	右御村(北方村外2ヶ村)御庄屋
S B	68	3	14		金子請取申一札之事			何村庄屋誰印	赤坂宿御役人衆中

4-海 運

S B	68	4	1		(御廻米覚)	亥年			
-----	----	---	---	--	--------	----	--	--	--

S B - 7 0 美 術

1-絵 画

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	70	1	1		水墨画(釣人図)			盧嶺(印)	
S B	70	1	2		水墨画(山水図写)				
S B	70	1	3		水墨画(山水図写)				
S B	70	1	4		彩色画(水鳥之図)			景文(印)	

2-書 道

S B	70	2	1		書(娯楽)			米尾録(印/印)	
S B	70	2	2		書(漢詩)			牧山老人(印)	
S B	70	2	3		書(漢詩)			太老八併題(印/印)	
S B	70	2	4		書(漢詩)			拙堂(印/印)	
S B	70	2	5		書(漢詩)			春濤髯史(印)	

S B - 9 0 文 学

0-一 般

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	90	0	1	1-1	(傍嶋四郎治様宛尾崎太夫書状)	(年未詳)正月吉日		御師尾崎太夫氏玄(花押)	傍嶋四郎治様
S B	90	0	1	1-2	(傍嶋四郎治様外宛尾崎太夫書状)	(年未詳)正月		御師尾崎太夫氏玄(花押)	傍嶋四郎治様、惣御檀中御衆中
S B	90	0	1	2	覺	文政3年正月12日	1820	御師尾崎太夫氏玄(花押)	傍嶋四郎治様、惣御檀中御衆中
S B	90	0	2		(傍嶋四郎次様宛鈴木館左衛門書状)	(年未詳)正月八日		鈴木館左衛門	傍嶋四郎次様
S B	90	0	3		(傍嶋四郎二様宛竹中多仲書状)	(年未詳)正月16日		竹中多仲	傍嶋四郎二様
S B	90	0	4	1	(傍嶋四郎治様宛竹中太郎五郎書状)	(年未詳)3月25日		竹中太郎五郎広比(花押)	傍嶋四郎治様
S B	90	0	4	2	(傍嶋四郎治様宛竹中太郎五郎書状)	(年未詳)12月16日		竹中太郎五郎	福田村傍嶋四郎治様
S B	90	0	5		(傍嶋正之進様宛竹中七郎左衛門書状)	(年未詳)4月10日		竹中七郎左衛門	傍嶋正之進様
S B	90	0	6		(傍嶋武左衛門様宛真光寺書状)	(年未詳)4月26日		真光寺	傍嶋武左衛門様

内 容	形態	点数	備 考
紀州様御用人馬之義二付云々	半切紙 (継紙)	1通	包紙「急廻文 北方村始 松村・福田村」
其御宿方立人馬之義二付、去ル巳三月安楽寺・妙法寺・正安寺御立入御立入及再熟談候節、右御挨拶として金百両御差出被成候処云々	半切紙	1枚	

亥御廻米八百四俵舟付より桑名迄、運賃舟付松兵衛渡ス分	半切紙 (継紙)	1枚	
----------------------------	-------------	----	--

内 容	形態	点数	備 考
49.0×23.0cm		1点	
137.4×56.0cm、「春林野興乙丑秋日写于 対山楼上日小年」		1点	手本力
157.0×61.5cm、「秋林晚鴉乙丑之九月写于 対山楼上日小年」		1点	手本力
29.6×30.5cm		1点	

27.0×57.0、印(米蘭)		1点	
32.6×14.6cm、「罷得独帰可被昏 云々」		1点	
32.4×14.6cm、「飛去飛来遊自如 青田漠也雨晴余 善哉白鷺知吾分 不欲江湖窺大魚」		1点	白鷺の絵あり
26.8×17.4cm、「山色有無裡 天風諷入衣 一簇油雲黒 雨哉尋調帰」		1点	
28.0×14.4cm、「輪令不明岳不振 此老珎浅可書肆 当時弥至無他策 志向楼別軒美人」		1点	

内 容	形態	点数	備 考
新春之御慶不可有尽期御同意申納候、(中略)、先八年始之御祝儀申伸候云々	折紙	1通	SB90-0-1-1~2は綴紐で 一括、SB90-0-1-1-1~2 包紙あり
先日御参宮人衆中え貴札之下辱拜見仕候、然は一昨寅年御寄附金其砌、為御持被下候は目出度致神納候云々	半切紙 (継紙)	1通	一部欠損あり
金壹両壹歩也、右御寄附目出度致神納候於神前御祈祷相務可申候云々	半切紙	1通	包紙「請取書、心得 文 政三辰年」あり
改年之御慶目出度申納候、(中略)、此所有合二付、御引籠中御見舞之印迄二差上申候云々	半切紙 (継紙)	1通	
此間は為御祝義御出被成下殊何より之預御品千万忝奉存候、(中略)、一兩日之内私方迄御立寄被下候様仕度奉存候云々	半切紙	1通	
(前略)然は去冬は牧野氏存外之御事申込も無御事御座候得共、御愁場申程御察申候云々	半切紙 (継紙)	1通	SB90-0-4-1~2は綴紐で 一括
(前略)然は御婆様其表へ暫御滞留御出し儀、先達て御壮健申上置、彼是差支御座候て延引迄之押詰二至り云々	半切紙 (継紙)	1通	
(前略)然は先達ハ被思召寄御菓子料金百疋御恵贈被下、御厚志之段千万辱奉存候云々	半切紙 (継紙)	1通	包紙「傍島正之進様 竹 中七郎左衛門」あり
(前略)然は此間尊公申上候通り、明廿七日四ツ時、無菜之御斎指上申度奉存候云々	半切紙	1通	

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作 成 者	宛 名
S B	90	0	7		口上	(年未詳)6月14日		桧村早野善右衛門	福田村御庄屋傍嶋四郎治様
S B	90	0	8		(権佐書状)	(年未詳)6月26日		権佐	□(更力)老へ
S B	90	0	9		(禅石様宛竹中左京書状)	(年未詳)8月3日		竹中左京	禅石様
S B	90	0	10	1	口上	(年未詳)8月3日		宮代大工儀右衛門	福田村傍嶋四郎治様
S B	90	0	10	2	(傍嶋四郎治様宛文殊院書状)	(年未詳)8月13日		文殊院	傍嶋四郎治様
S B	90	0	10	3	(傍嶋四郎治様宛早野善右衛門書状)	(年未詳)8月19日		桧村早野善右衛門	福田村傍嶋四郎治様
S B	90	0	10	4	口上	(年未詳)10月2日		宮代大工儀右衛門	福田村傍嶋四郎治様
S B	90	0	10	5	御遷宮入用				
S B	90	0	11	1	(傍嶋四郎治様宛九郎右衛門書状)	(年未詳)10月25日		(戸田力)九郎右衛門	傍嶋四郎治様
S B	90	0	11	2	(傍嶋四郎二様宛戸田某書状)	(年未詳)11月2日		戸田内	傍嶋四郎二様
S B	90	0	11	3	(四郎二様宛九郎右衛門書状)	(年未詳)12月4日		九郎右衛門	四郎二様
S B	90	0	11	4	(傍嶋四郎二様宛竹中多仲書状)	(年未詳)12月12日		竹中多仲	傍嶋四郎二様
S B	90	0	11	5	(傍嶋四郎二様宛上野奎之進書状)	(年月未詳)14日		上野奎之進	傍嶋四郎二様
S B	90	0	11	6	(四郎二様宛九郎右衛門書状)	(年月未詳)15日		九郎右衛門	四郎二様
S B	90	0	11	7	(太兵衛様宛すや書状)			すや	太兵衛様
S B	90	0	11	8	(傍嶋)正之進様宛牧野熊太書状)			牧野熊太	傍嶋)正之進様
S B	90	0	11	9	((傍嶋)正之進様宛牧野熊太書状)			(牧野)熊太	(傍嶋)正之進様
S B	90	0	11	10	(傍嶋)正之進様宛牧野熊太書状)			牧野熊太	傍嶋)正之進様

3-俳句

S B	90	3	1		短冊(祝句)			藤江町氏家仙造	
-----	----	---	---	--	--------	--	--	---------	--

内 容	形態	点数	備 考
(前略)真光寺より之一札之写願書下共差上申候間、乍面倒御落手可被下候云々	半切紙	1通	包紙あり
(前略)老体ハ一日も気色のろき事生涯之本望よし候、年故などゝて被捨置候事懸て愚痴二聞へ申候云々	半切紙	1通	
先以今度御眼病無々、可為御預儀山々及御噂候少々快昨晚御帰寺之由云々	半切紙 (継紙)	1通	
(前略)然ハ先達て御引合宮出来仕候代金五拾匁五分金三分ト五匁五分、右之通り御座候云々	半切紙 (継紙)	1通	SB90-0-10-1~5は綴紐で一括
(前略)然は御鎮守御祭礼御祈禱之義、来ル十五日二御差替被下候ハ、別て難有奉存候云々	半切紙 (継紙)	1通	
(前略)今日は被為御召寄千万難有仕合奉存候、依之早朝より御窺奉申上候て、御酒頂戴可仕候と奉存候処、無據用事出来仕候二付、御高免被成下候様奉勤候云々	半切紙 (継紙)	1通	
(前略)然は先達て参り御ちそ二預り忝奉存候、私もにわか金入用御座候へは、何卒々々金子御工面被成、御かし可被下候様二奉頼上候云々	半切紙 (継紙)	1通	
一神酒、一洗米、一鏡壺飾、一御神穀など	半切紙	1枚	
(前略)一昨日ハおすや御送り被下候、老足誠御苦勞奉憚候、其節ハ何より好物之品澤山頂戴、此之品打寄戴キ申候、一同二宜御礼申上候云々	半切紙 (継紙)	1通	SB90-0-11-1~10は綴紐で一括、包紙あり
(前略)此間内ハすや儀、ゆるゝ被遣被下置帰り候てもそく才之よし安心いたし云々	半切紙 (継紙)	1通	包紙あり
おすや義御用も可有御座候へ共、甚義此間中積気有り気分あしく仕事とりおくれ、時節柄迷惑仕候云々	半切紙 (継紙)	1通	
(前略)然は御目二懸り鳥渡御談合申上度奉存候、明日二ても明後日二ても此方え御出も御座候者御立寄可被下候云々	半切紙	1通	
(前略)然は先達て御預り置候願書御返し申候間、慥二御落手可被下候云々	半切紙 (継紙)	1通	封筒あり
(前略)又左衛門ハおすや口被下難有御用多之所、毎度之遣者忝口へ宜申上候、扱口口坊御いわい被下、御肴料被下、赤米不限相極メ有之処云々	半切紙 (継紙)	1通	
(前略)此間は何より成御品沢山々々難有御母上様えもよろしく御礼御願申上候云々	半切紙 (継紙)	1通	
(前略)然ハ私義無事登着仕候、仍て早々罷出可申本意之処、繁勤二付欠礼之段不悪御用捨可被下候云々	半切紙 (継紙)	1通	封筒あり
(前略)然ハ遠路別て御時節柄御使被下、殊更結構之御品頂戴仕、如何計難有仕合奉存候云々	半切紙 (継紙)	1通	
(前略)然は此間ハ結構之御品銘々頂戴仕如何計難有仕合奉存候云々	半切紙 (継紙)	1通	封筒あり

「六重の垣 潜りて芽出し 露の花 麦口」	短冊	1点	包紙「のし 寿 藤江町氏 家仙造」あり
----------------------	----	----	---------------------

大垣文書目録

(古写真資料)

大垣文書目録

(古写真資料)

OS-70 美術

0— 般

(震災・水害関係写真)

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作成者
OS	70	0	1		明治廿九年大垣町及近村水害現場撮影写真	明治29年9月11日～9月18日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	1	第壹號 九月十一日午後撮影 大垣停車場湊橋南詰ヨリ北ヲ望ム (最深水ヨリ五寸減水)	明治29年9月11日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	2	第貳號 九月十一日午後撮影 大垣郭町興文尋常小學第二校門前ヨリ北ヲ望ム (最深水ヨリ五寸減水)	明治29年9月11日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	3	第三號 九月十一日午後撮影 大垣郭町招魂社鳥居前ヨリ南ヲ望ム (最深水ヨリ五寸減水)	明治29年9月11日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	4	第四號 九月十一日午後撮影 大垣本町南端ヨリ北ヲ望ム (最深水ヨリ五寸減水)	明治29年9月11日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	5	第五號 九月十二日午前撮影 大垣天主閣ヲ東ヨリ望ム (最深水ヨリ壹尺減水)	明治29年9月12日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	6	第六號 九月十二日午前寫 大垣藤江ヨリ西ヲ望ム (最深水ヨリ壹尺減水)	明治29年9月12日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	7	第七號 九月十二日午前寫 大垣藤江ヲ東南ヨリ望ム (最深水ヨリ壹尺減水)	明治29年9月12日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	8	第八號 九月十二日午前寫 大垣新町東丁大運寺南ヨリ西北ヲ望ム (最深水ヨリ壹尺減水)	明治29年9月12日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	9	第九號 九月十二日午前寫 大垣田町、南顔、ヲ西南ヨリ望ム (最深水ヨリ壹尺余減水)	明治29年9月12日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	10	第十號 九月十二日午後寫 大垣南切石、船町南裏ヲ東ヨリ望ム (最深水ヨリ壹尺余減水)	明治29年9月12日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	11	第十一號 九月十二日午後寫 大垣船町ヲ東ヨリ望ム (最深水ヨリ壹尺余減水)	明治29年9月12日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	12	第十二號 九月十二日午後寫 大垣船町全昌寺門前ヲ北ヨリ望ム 但遠望ニ在ルハ高橋ノ浮揚レモノナリ (最深水ヨリ壹尺余減水)	明治29年9月12日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	13	第十三號 九月十二日午後寫 大垣八幡神社境内ヲ東南ヨリ望ム (最深水ヨリ壹尺余減水)	明治29年9月12日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	14	第十四號 九月十二日午後寫 大垣外側町興文尋常小學第一校ヲ西南ヨリ望ム (最深水ヨリ壹尺余減水)	明治29年9月12日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	15	第十五號 九月十三日午前寫 安八郡上面村ヲ東ヨリ望ム (最深水ヨリ二尺五寸減水)	明治29年9月13日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	16	第十六號 九月十三日午前寫 安八郡古宮村ヲ南ヨリ望ム (最深水ヨリ二尺五寸減水)	明治29年9月13日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	17	第十七號 九月十三日午前寫 安八郡今福村堤防濬止 (七月出水) 工事場ヲ南ヨリ望ム (最深水ヨリ二尺五寸減水)	明治29年9月13日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	18	第十八號 九月十三日午前寫 安八郡横曾根村字權現下堤防切割排水所乙濬ヲ西ヨリ望ム (最深水ヨリ三尺減水)	明治29年9月13日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	19	第十九號 九月十四日午前寫 杭瀬川通り南杭瀬村大字青柳堤防破潰所ヲ北ヨリ望ム (最深水ヨリ八尺減水)	明治29年9月14日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	20	第二十號 九月十四日午前寫 杭瀬川通り南杭瀬村大字青柳堤防破潰所ヲ南ヨリ望ム (最深水ヨリ八尺減水)	明治29年9月14日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	21	第二十一號 九月十四日午前寫 青柳破潰所南杭瀬村大字青柳ヲ望ム (最深水ヨリ八尺減水)	明治29年9月14日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	22	第二十二號 九月十四日午前寫 杭瀬川通り多藝嶋字大日堤防破潰所ヲ東ヨリ望ム (最深水ヨリ八尺減水)	明治29年9月14日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	23	第二十三號 九月十四日午前寫 安八郡割田村ヲ多藝嶋村堤防破潰所ヨリ望ム (最深水ヨリ八尺減水)	明治29年9月14日	1896	大垣町字郭高岡 好美館

宛名	内容	点数	単位	備考
	明治29年9月水害写真 第1号～第45号 計45枚 大垣町字郭/好美館、早取写真師/高岡製			題簽「明治廿九年大垣町及近村水害現場撮影」木箱入 木箱やや毀れ
	(原寸)10.8×14.9cm、(外寸) 18.1×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.7×15.0cm、(外寸) 18.1×22.6cm	1	枚	横ヒビあり
	(原寸)10.7×15.0cm、(外寸) 18.2×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.7×15.0cm、(外寸) 18.2×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.6×15.0cm、(外寸) 18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.7×15.0cm、(外寸) 18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.8×14.9cm、(外寸) 18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.1×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.6×14.9cm、(外寸) 18.1×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.7×15.0cm、(外寸) 18.1×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.7×14.9cm、(外寸) 18.1×22.7cm	1	枚	横ヒビあり
	(原寸)10.7×14.9cm、(外寸) 18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.7×15.0cm、(外寸) 18.1×22.7cm	1	枚	

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作成者
OS	70	0	1	24	第二十四號 九月十四日午後寫 不破郡杭瀬川通り綾野村字一色堤防破壊所ヲ西北ヨリ望ム (最深水ヨリ一丈二尺減水)	明治29年9月14日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	25	第二十五號 九月十四日午後寫 不破郡綾野村ヲ南ヨリ望ム (最深水ヨリ一丈二尺減水)	明治29年9月14日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	26	第二十六號 九月十六日午前寫 安八郡内阿原村ヲ東ヨリ望ム (最深水ヨリ四尺余減水)	明治29年9月16日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	27	第二十七號 九月十六日午前寫 安八郡淺草村ヲ西ヨリ望ム (最深水ヨリ四尺余減水)	明治29年9月16日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	28	第二十八號 九月十六日午前寫 安八郡今福村水門ヲ南ヨリ望ム (最深水ヨリ四尺余減水)	明治29年9月16日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	29	第二十九號 九月十六日午後寫 安八郡水門西堤防二同地方災民避難小屋掛ヲ東ヨリ望ム (最深水ヨリ四尺余減水)	明治29年9月16日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	30	第三十號 九月十六日午後寫 横曾根村堤防權現ヨリ淺草中村内阿原村等ヲ望ム (最深水ヨリ四尺余減水)	明治29年9月16日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	31	第三十一號 九月十六日午後寫 横曾根村堤防二災民小屋掛ヲ東ヨリ望ム (最深水ヨリ四尺余減水)	明治29年9月16日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	32	第三十二號 九月十七日午前寫 安八郡福東輪中揖斐川通り鹽喰村字袴代堤防破潰所ヲ川西ヨリ望ム (最深水ヨリ八尺余減水)	明治29年9月17日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	33	第三十三號 九月十七日午後寫 大吉村東海松村等ヲ南ヨリ望ム (最深水ヨリ八尺余減水)	明治29年9月17日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	34	第三十四號 九月十八日午後寫 鹽喰村水害地ヲ東ヨリ望ム (最深水ヨリ一丈三尺減水)	明治29年9月18日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	35	第三十五號 九月十七日午後寫 多藝郡多藝輪中根古地村ヲ全堤上ヨリ南ヲ望ム (最深水ヨリ一丈二尺余減水)	明治29年9月17日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	36	第三十六號 九月十七日午後寫 多藝輪中大卷村ヲ全堤上ヨリ西北ヲ望ム (最深水ヨリ一丈二尺余減水)	明治29年9月17日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	37	第三十七號 九月十七日午後寫 今尾町船渡風水害破潰家ヲ西堤ヨリ望ム (最深水ヨリ一丈二尺減水)	明治29年9月17日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	38	第三十八號 九月十七日午後寫 今尾町字東新ヲ東南ヨリ望ム (最深水ヨリ一丈二尺減水)	明治29年9月17日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	39	第三十九號 九月十七日午後寫 今尾町字萬ヲ南ヨリ望ム (最深水ヨリ一丈二尺減水)	明治29年9月17日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	40	第四十號 九月十八日午前寫 揖斐川通今尾町堤防字地藏南切所ヲ川西ヨリ望ム (最深水ヨリ一丈二尺五寸減水)	明治29年9月18日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	41	第四十一號 九月十八日午後寫 安八郡今尾町水害後實況ヲ西ヨリ望ム (最深水ヨリ一丈三尺減水)	明治29年9月18日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	42	第四十二號 九月十八日午前寫 下石津郡高須町警察署破潰二付船中執務ノ實況 (最深水ヨリ一丈三尺減水)	明治29年9月18日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	43	第四十三號 九月十八日午前寫 下石津郡高須字馬ノ目町風水害家屋破潰ノ實況東ヨリ望ム (最深水ヨリ一丈三尺減水)	明治29年9月18日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	44	第四十四號 九月十八日午前寫 下石津郡高須字常盤町ヲ北ヨリ望ム (最深水ヨリ一丈三尺減水)	明治29年9月18日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	45	第四十五號 九月十八日午後寫 安八郡結輪中犀川通り西結村字町屋東堤防破潰所ヲ北ヨリ望ム (最深水ヨリ一丈三尺減水)	明治29年9月18日	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	1	46	明治二十九年度西濃各郡水害地撮影寄贈關係書類	明治43年1月	1910	
OS	70	0	2	1	明治廿九年大洪水	明治29年9月	1896	大垣町字郭高岡 好美館
OS	70	0	2	2	明治廿九年大垣大洪水ノ節	明治29年9月	1896	大垣町字郭高岡 好美館

宛名	内容	点数	単位	備考
	(原寸)10.7×15.0cm、(外寸) 18.1×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.7×15.0cm、(外寸) 18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.7×15.0cm、(外寸) 18.1×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.7×15.0cm、(外寸) 18.1×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.7×15.0cm、(外寸) 18.1×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.1×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.1×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.1×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.2×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.1×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.9×15.0cm、(外寸) 18.1×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.2×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.9×15.0cm、(外寸) 18.2×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.2×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.9×15.0cm、(外寸) 18.1×22.7cm	1	枚	
	(原寸)11.0×15.0cm、(外寸) 18.2×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.1×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.2×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.0cm、(外寸) 18.2×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.9×15.0cm、(外寸) 18.1×22.7cm	1	枚	
	(原寸)10.9×15.0cm、(外寸) 18.2×22.7cm	1	枚	
	序言明治43年1月金森吉次郎識／撮影目録、明治29年水害被害に関する 金森吉次郎建白書など収録	1	冊	
	水害被災場所不明、(原寸)10.9×15.1cm、(外寸) 18.1×22.7cm	1	枚	OS70-0-1と同じ木箱の中にあ り
	水害被災場所不明、(原寸)10.9×15.1cm、(外寸) 18.0×22.7cm	1	枚	横ヒビあり、OS70-0-2-1と同 一写真

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西 曆	作 成 者
OS	70	0	2	3	明治廿九年九月大垣大水災實況圖	明治29年9月	1896	
OS	70	0	3		(明治二十九年水害写真)(複写)	明治29年9月	1896	
OS	70	0	4		明治廿九年大垣町及近村水害現場撮影写真(複写)	明治29年9月	1896	
OS	70	0	4	1	第壹號 九月十一日午後撮影 大垣停車場湊橋南詰ヨリ北ヲ望ム(最深水ヨリ五寸減水)	明治29年9月11日	1896	
OS	70	0	4	2	第貳號 九月十一日午後撮影 大垣郭町興文尋常小學第二校門前ヨリ北ヲ望ム(最深水ヨリ五寸減水)	明治29年9月11日	1896	
OS	70	0	4	3	第三號 九月十一日午後撮影 大垣郭町招魂社鳥居前ヨリ南ヲ望ム(最深水ヨリ五寸減水)	明治29年9月11日	1896	
OS	70	0	4	4	第四號 九月十一日午後撮影 大垣本町南端ヨリ北ヲ望ム(最深水ヨリ五寸減水)	明治29年9月11日	1896	
OS	70	0	4	5	第五號 九月十二日午前撮影 大垣天主閣ヲ東ヨリ望ム(最深水ヨリ壹尺減水)	明治29年9月12日	1896	
OS	70	0	4	6	第六號 九月十二日午前寫 大垣藤江ヨリ西ヲ望ム(最深水ヨリ壹尺減水)	明治29年9月12日	1896	
OS	70	0	4	7	第七號 九月十二日午前寫 大垣藤江ヲ東南ヨリ望ム(最深水ヨリ壹尺減水)	明治29年9月12日	1896	
OS	70	0	4	8	第八號 九月十二日午前寫 大垣新町東丁大運寺南ヨリ西北ヲ望ム(最深水ヨリ壹尺減水)	明治29年9月12日	1896	
OS	70	0	4	9	第九號 九月十二日午前寫 大垣田町、南顔、ヲ西南ヨリ望ム(最深水ヨリ壹尺余減水)	明治29年9月12日	1896	
OS	70	0	4	10	第十號 九月十二日午後寫 大垣南切石、船町南裏ヲ東ヨリ望ム(最深水ヨリ壹尺余減水)	明治29年9月12日	1896	
OS	70	0	4	11	第十一號 九月十二日午後寫 大垣船町ヲ東ヨリ望ム(最深水ヨリ壹尺余減水)	明治29年9月12日	1896	
OS	70	0	4	12	第十三號 九月十二日午後寫 大垣八幡神社境内ヲ東南ヨリ望ム(最深水ヨリ壹尺余減水)	明治29年9月12日	1896	
OS	70	0	4	13	第十四號 九月十二日午後寫 大垣外側町興文尋常小學第一校ヲ西南ヨリ望ム(最深水ヨリ壹尺余減水)	明治29年9月12日	1896	
OS	70	0	4	14	第十五號 九月十三日午前寫 安八郡上面村ヲ東ヨリ望ム(最深水ヨリ二尺五寸減水)	明治29年9月13日	1896	
OS	70	0	4	15	第十六號 九月十三日午前寫 安八郡古宮村ヲ南ヨリ望ム(最深水ヨリ二尺五寸減水)	明治29年9月13日	1896	
OS	70	0	4	16	第十七號 九月十三日午前寫 安八郡今福村堤防滯止(七月出水)工事場ヲ南ヨリ望ム(最深水ヨリ二尺五寸減水)	明治29年9月13日	1896	
OS	70	0	4	17	第十八號 九月十三日午前寫 安八郡横曾根村字權現下堤防切割排水所乙瀝ヲ西ヨリ望ム(最深水ヨリ三尺減水)	明治29年9月13日	1896	
OS	70	0	4	18	第十九號 九月十四日午前寫 杭瀬川通り南杭瀬村大字青柳堤防破潰所ヲ北ヨリ望ム(最深水ヨリ八尺減水)	明治29年9月14日	1896	
OS	70	0	4	19	第二十號 九月十四日午前寫 杭瀬川通り南杭瀬村大字青柳堤防破潰所ヲ南ヨリ望ム(最深水ヨリ八尺減水)	明治29年9月14日	1896	
OS	70	0	4	20	第二十一號 九月十四日午前寫 青柳破潰所南杭瀬村大字青柳ヲ望ム(最深水ヨリ八尺減水)	明治29年9月14日	1896	
OS	70	0	4	21	第二十二號 九月十四日午前寫 杭瀬川通り多藝嶋字大日堤防破潰所ヲ東ヨリ望ム(最深水ヨリ八尺減水)	明治29年9月14日	1896	
OS	70	0	4	22	第二十三號 九月十四日午前寫 安八郡割田村ヲ多藝嶋村堤防破潰所ヨリ望ム(最深水ヨリ八尺減水)	明治29年9月14日	1896	
OS	70	0	4	23	第二十四號 九月十四日午後寫 不破郡杭瀬川通り綾野村字一色堤防破壊所ヲ西北ヨリ望ム(最深水ヨリ一丈二尺減水)	明治29年9月14日	1896	
OS	70	0	4	24	第二十五號 九月十四日午後寫 不破郡綾野村ヲ南ヨリ望ム(最深水ヨリ一丈二尺減水)	明治29年9月14日	1896	
OS	70	0	4	25	第二十六號 九月十六日午前寫 安八郡内阿原村ヲ東ヨリ望ム(最深水ヨリ四尺余減水)	明治29年9月16日	1896	

宛 名	内 容	点数	単位	備 考
	OS70-0-1-2・OS70-0-1-11の写真収録/金森吉次郎氏蔵	1	枚	刊本の一部カ
	OS70-0-1-5と同じ、大垣城ヲ東カラ望ム、12.0×17.1cm	1	枚	複写
	OS70-0-1と同じ、OS70-0-1-12・OS70-0-1-43が欠			プリント版
	12.6×18.0cm	1	枚	
	12.7×18.0cm	1	枚	
	12.6×18.0cm	1	枚	
	12.7×18.0cm	1	枚	
	12.7×18.0cm	1	枚	添付されている写真はOS70-0-5と違う
	12.5×17.9cm	1	枚	
	12.6×18.0cm	1	枚	
	12.6×18.0cm	1	枚	
	12.6×18.0cm	1	枚	
	12.7×18.0cm	1	枚	
	12.6×18.0cm	1	枚	
	12.5×17.8cm	1	枚	*第十二号欠
	12.7×18.0cm	1	枚	
	12.5×17.9cm	1	枚	
	12.5×18.0cm	1	枚	
	12.0×17.5cm	1	枚	
	12.5×17.9cm	1	枚	
	12.6×18.0cm	1	枚	
	12.6×17.9cm	1	枚	
	12.7×17.9cm	1	枚	
	12.5×17.9cm	1	枚	
	12.6×18.0cm	1	枚	
	12.6×18.0cm	1	枚	
	12.6×18.0cm	1	枚	
	12.7×18.0cm	1	枚	

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作成者
OS	70	0	4	26	第二十七號 九月十六日午前寫 安八郡淺草村ヲ西ヨリ望ム (最深水ヨリ四尺余減水)	明治29年9月16日	1896	
OS	70	0	4	27	第二十八號 九月十六日午前寫 安八郡今福村水門ヲ南ヨリ望ム (最深水ヨリ四尺余減水)	明治29年9月16日	1896	
OS	70	0	4	28	第二十九號 九月十六日午後寫 安八郡水門西堤防二同地方災民避難小屋掛ヲ東ヨリ望ム (最深水ヨリ四尺余減水)	明治29年9月16日	1896	
OS	70	0	4	29	第三十號 九月十六日午後寫 横曾根村堤防權現ヨリ淺草中村内阿原村等ヲ望ム (最深水ヨリ四尺余減水)	明治29年9月16日	1896	
OS	70	0	4	30	第三十一號 九月十六日午後寫 横曾根村堤防二災民小屋掛ヲ東ヨリ望ム (最深水ヨリ四尺余減水)	明治29年9月16日	1896	
OS	70	0	4	31	第三十二號 九月十七日午前寫 安八郡福束輪中揖斐川通り鹽喰村字袴代堤防破潰所ヲ川西ヨリ望ム (最深水ヨリ八尺余減水)	明治29年9月17日	1896	
OS	70	0	4	32	第三十三號 九月十七日午後寫 大吉村東海松村等ヲ南ヨリ望ム (最深水ヨリ八尺余減水)	明治29年9月17日	1896	
OS	70	0	4	33	第三十四號 九月十八日午後寫 鹽喰村水害地ヲ東ヨリ望ム (最深水ヨリ一丈三尺減水)	明治29年9月18日	1896	
OS	70	0	4	34	第三十五號 九月十七日午後寫 多藝郡多藝輪中根古地村ヲ全堤上ヨリ南ヲ望ム (最深水ヨリ一丈二尺余減水)	明治29年9月17日	1896	
OS	70	0	4	35	第三十六號 九月十七日午後寫 多藝輪中大卷村ヲ全堤上ヨリ西北ヲ望ム (最深水ヨリ一丈二尺余減水)	明治29年9月17日	1896	
OS	70	0	4	36	第三十七號 九月十七日午後寫 今尾町船渡風水害破潰家ヲ西堤ヨリ望ム (最深水ヨリ一丈二尺減水)	明治29年9月17日	1896	
OS	70	0	4	37	第三十八號 九月十七日午後寫 今尾町字東新ヲ東南ヨリ望ム (最深水ヨリ一丈二尺減水)	明治29年9月17日	1896	
OS	70	0	4	38	第三十九號 九月十七日午後寫 今尾町字萬ヲ南ヨリ望ム (最深水ヨリ一丈二尺減水)	明治29年9月17日	1896	
OS	70	0	4	39	第四十號 九月十八日午前寫 揖斐川通今尾町堤防字地藏南切所ヲ川西ヨリ望ム (最深水ヨリ一丈二尺五寸減水)	明治29年9月18日	1896	
OS	70	0	4	40	第四十一號 九月十八日午後寫 安八郡今尾町水害後實況ヲ西ヨリ望ム (最深水ヨリ一丈三尺減水)	明治29年9月18日	1896	
OS	70	0	4	41	第四十二號 九月十八日午前寫 下石津郡高須町警察署破潰二付船中執務ノ實況 (最深水ヨリ一丈三尺減水)	明治29年9月18日	1896	
OS	70	0	4	42	第四十四號 九月十八日午前寫 下石津郡高須字常盤町ヲ北ヨリ望ム (最深水ヨリ一丈三尺減水)	明治29年9月18日	1896	
OS	70	0	4	43	第四十五號 九月十八日午後寫 安八郡結輪中犀川通り西結村字町屋東堤防破潰所ヲ北ヨリ望ム (最深水ヨリ一丈三尺減水)	明治29年9月18日	1896	
OS	70	0	5		大正十年水害写真	大正10年4月6日	1921	大垣市河野写真館
OS	70	0	5	1	第一號 大正十年四月六日午前撮影 安八郡福束村福束小學校ヲ北ヨリ望ム (最深水ヨリ約一尺七寸減水)	大正10年4月6日	1921	大垣市河野写真館
OS	70	0	5	2	第二號 大正十年四月六日午前撮影 安八郡仁木村大字藻池ヨリ西ヲ望ム (最深水ヨリ約一尺七寸減水)	大正10年4月6日	1921	大垣市河野写真館
OS	70	0	5	3	第三號 大正十年四月六日午前撮影 安八郡仁木村仁木小學校ヲ北ヨリ望ム 但運漕船ノ大ナル二艘ハ村民ノ所持米ヲ移送避難ノ現況此附近田面水深八尺余ニ達ス (最深水ヨリ約二尺減水)	大正10年4月6日	1921	大垣市河野写真館
OS	70	0	5	4	第四號 大正十年四月六日午後撮影 安八郡仁木村大字海松新田東南ヨリ西北ヲ望ム (最深水ヨリ約二尺減水)	大正10年4月6日	1921	大垣市河野写真館
OS	70	0	5	5	第五號 大正十年四月六日午後撮影 安八郡大樽川閘門修繕工事中ヲ東ヨリ西ヲ望ム (最深水ヨリ約二尺五寸減水)	大正10年4月6日	1921	大垣市河野写真館

宛名	内 容	点数	単位	備 考
	12.5×18.0cm	1	枚	
	12.5×17.9cm	1	枚	
	12.6×17.9cm	1	枚	
	12.6×17.9cm	1	枚	
	12.5×17.9cm	1	枚	
	12.6×17.9cm	1	枚	
	12.5×17.9cm	1	枚	
	12.6×17.9cm	1	枚	
	12.6×17.9cm	1	枚	
	12.4×17.8cm	1	枚	
	12.4×17.8cm	1	枚	
	12.6×17.9cm	1	枚	
	12.6×18.0cm	1	枚	
	12.5×18.0cm	1	枚	
	12.6×18.0cm	1	枚	
	12.6×18.0cm	1	枚	
	12.5×17.7cm	1	枚	第四十三号欠
	12.6×17.9cm	1	枚	
	大正10年4月水害写真 第1号～第8号 計8枚 大垣市河野写真館（電話一三二番）撮影			
	(原寸)10.7×15.5cm、(外寸)18.8×23.8cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.6cm、(外寸)18.9×23.8cm	1	枚	
	(原寸)11.0×15.5cm、(外寸)18.9×23.8cm	1	枚	
	(原寸)10.9×15.5cm、(外寸)18.8×23.8cm	1	枚	
	(原寸)10.9×15.5cm、(外寸)18.8×23.8cm	1	枚	

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西 曆	作 成 者
OS	70	0	5	6	第六號 大正十年四月六日午後撮影 安八郡大樽川閘門修繕工事中ヲ南ヨリ北ヲ望ム (最深水ヨリ約二尺五寸減水)	大正10年4月6日	1921	大垣市河野写真館
OS	70	0	5	7	第七號 大正十年四月六日午後撮影 安八郡大樽川閘門外排水ノ為メ河底浚渫ノ現況	大正10年4月6日	1921	大垣市河野写真館
OS	70	0	5	8	第八號 大正十年四月六日午後撮影 安八郡大樽川閘門修繕工事に土俵作製ノ現況	大正10年4月6日	1921	大垣市河野写真館
OS	70	0	6		濃尾大震災根尾村被害状況写真	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	6	1	第貳號 本巢郡根尾村大字東根尾小字小鹿第一所有山林全景撮影 (字曾井洞ヨリ望ム)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	6	2	第參號 本巢郡根尾村大字東(東)根尾小字小鹿所有山林撮影 (字火洞由右衛門畑跡)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	6	3	第四號 本巢郡根尾村大字東根尾小字小鹿所有山林撮影(河戸洞)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	6	4	第五號 本巢郡根尾村大字東根尾小字小鹿所有山林内金森林業第一事務所撮影	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	6	5	第六號 本巢郡根尾村大字東根尾小字小鹿第二所有山林内南宮神社祠宇改造祭典式執行撮影	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	6	6	第七號 本巢郡根尾村大字東根尾小字小鹿第二所有山林全景撮影 (伊尾戸道上ヨリ望ム)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	6	7	第八號 本巢郡根尾村大字東根尾小字小鹿所有山林撮影(字粕塚平)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	6	8	第九號 本巢郡根尾村大字東根尾小字小鹿所有山林撮影(奉行師峽上)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	6	9	第拾號 本巢郡根尾村大字東根尾小字小鹿所有山林内金森林業第二事務所撮影	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	6	10	第拾壹號 本巢郡根尾村大字東根尾小字松田地内石切新設橋梁撮影 (命名金森橋又號白雲橋)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	6	11	第拾貳號 本巢郡根尾村大字東根尾小字松田地内石切新設道路撮影 (命名金森林道又號紅葉橋)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	6	12	第拾參號 本巢郡根尾村大字東根尾小字松田地内道谷所有山林東西全景撮影ノ壹 (木地屋平ヨリ望ム)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	6	13	第拾四號 本巢郡根尾村大字東根尾小字松田地内道谷所有山林東西全景撮影ノ貳 (字猿鼻ヨリ望ム)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	6	14	第拾五號 本巢郡根尾村大字東根尾小字松田地内道谷所有山林東側全景撮影 (字猿鼻ヨリ望ム)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	6	15	第拾六號 本巢郡根尾村大字東根尾小字松田地内道谷所有山林東側撮影 (字四平昔猿入口ヨリ望ム)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	6	16	第拾七號 本巢郡根尾村大字東根尾小字松田地内道谷所有山林西側全景撮影 (字猿鼻ヨリ望ム)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	6	17	第拾八號 本巢郡根尾村大字東根尾小字松田地内道谷所有山林西側高山撮影 (字高山口ヨリ望ム)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	6	18	第拾九號 本巢郡根尾村大字東根尾小字松田地内道谷所有山林巡視一行撮影	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	6	19	第貳拾號 本巢郡根尾村大字東根尾小字松田地内初鹿谷神崎侯所有山林撮影 (池ノ澤ヨリ丸山ヲ望ム)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	7		虎姫地震 (滋賀県姉川流域の地震) 被害写真			美濃大垣河野写真館
OS	70	0	7	1	大垣輪中大島堤防明治四十二年八月十四日震災縦斷龜裂撮影 但安八郡中川村大字樂田字赤鼻南ニテ東方ヨリ西向	明治42年8月14日	1909	美濃大垣河野写真館
OS	70	0	7	2	大垣輪中大島堤防明治四十二年八月十四日震災縦斷龜裂撮影 但安八郡中川村大字樂田阪上西方ヨリ東向	明治42年8月14日	1909	美濃大垣河野写真館
OS	70	0	7	3	大垣輪中大島堤防明治四十二年八月十四日震災横斷龜裂撮影 但安八郡中川村大字樂田阪上西南側	明治42年8月14日	1909	美濃大垣河野写真館

宛名	内容	点数	単位	備考
	(原寸)11.0×15.7cm、(外寸)18.9×23.8cm	1	枚	
	(原寸)10.8×15.4cm、(外寸)18.9×23.8cm	1	枚	
	(原寸)10.3×14.8cm、(外寸)18.9×23.8cm	1	枚	
	20枚組の内第1号欠。金森林業事務所地域			
	(原寸)10.4×14.2cm、(外寸)18.2×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.1cm、(外寸)18.2×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.5×14.0cm、(外寸)18.2×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.1cm、(外寸)18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.3×14.1cm、(外寸)18.2×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.2cm、(外寸)18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.1cm、(外寸)18.2×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.1cm、(外寸)18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.2cm、(外寸)18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.3×14.2cm、(外寸)18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.1cm、(外寸)18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.1cm、(外寸)18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.1cm、(外寸)18.2×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.1cm、(外寸)18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.1cm、(外寸)18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.1cm、(外寸)18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.1cm、(外寸)18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.1cm、(外寸)18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.1cm、(外寸)18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.1cm、(外寸)18.1×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.1cm、(外寸)18.1×22.6cm	1	枚	
	美濃大垣河野写真館撮影			
	(原寸)10.6×15.1cm、(外寸)18.0×22.5cm	1	枚	
	(原寸)10.6×15.0cm、(外寸)18.0×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.7×15.1cm、(外寸)18.0×22.5cm	1	枚	

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作成者
OS	70	0	7	4	大垣輪中大島堤防明治四十二年八月十四日震災龜裂應急工事撮影 但安八郡中川村大字樂田阪上東方ヨリ西向	明治42年8月14日	1909	美濃大垣河野写真館
OS	70	0	7	5	安八郡北杭瀬 (虫損不説) (明治四十二年八月十四日震災陥落) 之一	明治42年8月14日	1909	美濃大垣河野写真館
OS	70	0	7	6	安八郡北杭瀬大字木戸小字村西 (明治四十二年八月十四日震災陥落) 之其二	明治42年8月14日	1909	美濃大垣河野写真館
OS	70	0	7	7	安八郡下宮村大字瀬古小字高道 (明治四十二年八月十四日震災龜裂)	明治42年8月14日	1909	美濃大垣河野写真館
OS	70	0	7	8	安八郡南平野村大字四成石堤 (明治四十二年八月十四日震災陥落)	明治42年8月14日	1909	美濃大垣河野写真館
OS	70	0	7	9	安八郡北平野村大字白鳥小字外高野 (明治四十二年八月十四日震災龜裂)	明治42年8月14日	1909	美濃大垣河野写真館
OS	70	0	7	10	揖斐郡池田村大字杉野小字御國堤 (明治四十二年八月十四日震災龜裂) 之一	明治42年8月14日	1909	美濃大垣河野写真館
OS	70	0	7	11	揖斐郡池田村大字杉野小字御國堤 (明治四十二年八月十四日震災龜裂) 之其二	明治42年8月14日	1909	美濃大垣河野写真館
OS	70	0	8		濃尾震災写真	(明治24年10月28日)	(1891)	大須公園写真師谷房吉
OS	70	0	8	1	名古屋歩兵第六聯隊入口	(明治24年10月28日)	(1891)	大須公園写真師谷房吉
OS	70	0	8	2	(名古屋市大須入口)	(明治24年10月28日)	(1891)	(大須公園写真師谷房吉)
OS	70	0	8	3	(名古屋市新守座)	(明治24年10月28日)	(1891)	大須公園写真師谷房吉
OS	70	0	8	4	名古屋市栄丁本町角巡查派出所前にて假電信局	(明治24年10月28日)	(1891)	大須公園写真師谷房吉
OS	70	0	8	5	栄町ノ本町東北角	(明治24年10月28日)	(1891)	大須公園写真師谷房吉
OS	70	0	8	6	東枇杷島	(明治24年10月28日)	(1891)	大須公園写真師谷房吉
OS	70	0	8	7	(西春日井郡東枇杷島)	(明治24年10月28日)	(1891)	(大須公園写真師谷房吉)
OS	70	0	8	8	西枇杷島青物市場	(明治24年10月28日)	(1891)	(大須公園写真師谷房吉)
OS	70	0	9		濃尾震災写真	(明治24年10月28日)	(1891)	尾張名古屋宮下欽
OS	70	0	9	1	(名古屋城榎木田門外郭ノ崩壊)	(明治24年10月28日)	(1891)	尾張名古屋宮下欽
OS	70	0	9	2	(名古屋城東錠門外郭ノ崩壊)	(明治24年10月28日)	(1891)	尾張名古屋宮下欽
OS	70	0	9	3	名古屋郵便電信局 其一	(明治24年10月28日)	(1891)	尾張名古屋宮下欽
OS	70	0	9	4	名古屋郵便電信局 其二	(明治24年10月28日)	(1891)	(尾張名古屋宮下欽)
OS	70	0	9	5	(電燈会社)	(明治24年10月28日)	(1891)	(尾張名古屋宮下欽)
OS	70	0	9	6	尾張紡績會社	(明治24年10月28日)	(1891)	尾張名古屋宮下欽
OS	70	0	9	7	尾張紡績會社	(明治24年10月28日)	(1891)	(尾張名古屋宮下欽)
OS	70	0	9	8	(枇杷嶋堤防破損)	(明治24年10月28日)	(1891)	尾張名古屋宮下欽
OS	70	0	9	9	(枇杷島堤防破損力)	(明治24年10月28日)	(1891)	(尾張名古屋宮下欽)

宛名	内容	点数	単位	備考
	(原寸)10.4×15.0cm、(外寸)18.0×22.5cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.8cm、(外寸)18.0×22.6cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.6cm、(外寸)18.0×22.5cm	1	枚	
	(原寸)10.3×14.8cm、(外寸)18.0×22.3cm	1	枚	
	(原寸)10.5×14.7cm、(外寸)18.0×22.4cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.5cm、(外寸)18.0×22.5cm	1	枚	
	(原寸)10.3×14.7cm、(外寸)17.9×22.4cm	1	枚	
	(原寸)10.5×14.6cm、(外寸)17.9×22.4cm	1	枚	
	大須公園写真師谷房吉撮影			
	(原寸)10.2×13.8cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	
	(原寸)10.1×13.8cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	裏に「大須公園写真師谷房吉」印なし
	(原寸)10.1×14.0cm、(外寸)10.8×16.6cm	1	枚	
	(原寸)10.3×14.0cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	
	(原寸)10.3×14.0cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	
	(原寸)10.2×14.0cm、(外寸)10.7×16.6cm	1	枚	
	(註)「名古屋市と笈瀬川を以て隔たる一市街也」の裏書あり、 (原寸)10.1×14.0cm、(外寸)10.7×16.6cm	1	枚	裏に「大須公園写真師谷房吉」印なし
	(原寸)10.0×14.0cm、(外寸)10.7×16.5cm	1	枚	裏に「大須公園写真師谷房吉」印なし
	裏に「Photograrher/K.MIYASHITA/Honmachi.Sanchiome/NAGOYA.AICHI 尾張名古屋宮下欽」とあり			
	(原寸)10.1×14.1cm、(外寸)10.8×16.6cm	1	枚	「尾張名古屋 宮下欽」等の裏書あり
	(原寸)10.2×14.1cm、(外寸)10.8×16.6cm	1	枚	「尾張名古屋 宮下欽」等の裏書あり
	(原寸)10.0×14.1cm、(外寸)10.8×16.6cm	1	枚	
	(原寸)10.1×14.6cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	
	(原寸)9.8×14.5cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	「尾張名古屋 宮下欽」等の裏書あり
	(原寸)10.1×14.6cm、(外寸)10.8×16.6cm	1	枚	「尾張名古屋 宮下欽」等の裏書あり
	(原寸)10.2×14.3cm、(外寸)10.7×16.3cm	1	枚	
	(原寸)10.1×14.2cm、(外寸)10.8×16.6cm	1	枚	「尾張名古屋 宮下欽」等の裏書あり
	(原寸)10.0×14.1cm、(外寸)10.7×16.5cm	1	枚	

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西 曆	作 成 者
OS	70	0	9	10	枇杷嶋鉄道下往来穹門破壊南方	(明治24年10月28日)	(1891)	尾張名古屋 宮下欽
OS	70	0	9	11	枇杷嶋人家破壊	(明治24年10月28日)	(1891)	(尾張名古屋 宮下欽)
OS	70	0	9	12	長良川堤防破壊	(明治24年10月28日)	(1891)	尾張名古屋 宮下欽
OS	70	0	9	13	五六川鉄橋南	(明治24年10月28日)	(1891)	尾張名古屋 宮下欽
OS	70	0	9	14	岐阜市笹土居ヨリ米屋町ヲ望ム	(明治24年10月28日)	(1891)	(尾張名古屋 宮下欽)
OS	70	0	9	15	岐阜金津廓	(明治24年10月28日)	(1891)	(尾張名古屋 宮下欽)
OS	70	0	9	16	長良川堤防大破潰	(明治24年10月28日)	(1891)	尾張名古屋 宮下欽
OS	70	0	9	17	長良川橋梁破損	(明治24年10月28日)	(1891)	尾張名古屋 宮下欽
OS	70	0	9	18	(長良川橋梁破損 遠景)	(明治24年10月28日)	(1891)	尾張名古屋 宮下欽
OS	70	0	10		濃尾震災写真	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	1	(名古屋電信局)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	2	名古屋第三師団本部	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	3	名古屋第三師團司令部天井破壊ノ惨状	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	4	ナコヤ紡績會社	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	5	四十六号 名古屋城罹災の後ノ状	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	6	アジマ原村堤防	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	7	(小田井堤防)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	8	(岩倉村)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	9	岩倉村千代鶴酒屋の倉(近景)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	10	(岩倉村千代鶴酒屋ノ倉(遠景))	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	11	枇杷島橋・枇杷島中ノ嶋町役場	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	12	(岐阜市本町)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	13	ギフ市中へ	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	14	長良川堤防	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	15	岐阜縣加納町之惨状	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	16	岐阜県羽島郡笠松東部	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	17	岐阜県羽島郡笠松西部	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	18	岐阜県羽島郡笠松町	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	19	(大垣)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	20	大垣市民震災ノ為母ヲ失父子供三人携困窮ス	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	21	大垣市民震災之場	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	22	(根尾谷日向山)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	23	(根尾谷の中)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	24	(根尾谷ノ内)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	25	(根尾谷の内)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	26	(根尾谷ノ中新湖)	(明治24年10月28日)	(1891)	

宛名	内容	点数	単位	備考
	(原寸)10.1×14.2cm、(外寸)10.8×16.6cm	1	枚	「尾張名古屋 宮下欽」等の裏書あり
	(原寸)10.1×14.2cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	
	(原寸)10.1×14.1cm、(外寸)10.8×16.6cm	1	枚	「尾張名古屋 宮下欽」等の裏書あり
	(原寸)10.1×14.1cm、(外寸)10.8×16.6cm	1	枚	「尾張名古屋 宮下欽」等の裏書あり
	(原寸)10.1×14.4cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	
	(原寸)10.1×14.0cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	
	(原寸)10.1×14.1cm、(外寸)10.8×16.6cm	1	枚	「尾張名古屋 宮下欽」等の裏書あり
	(原寸)10.1×14.1cm、(外寸)10.8×16.6cm	1	枚	「尾張名古屋 宮下欽」等の裏書あり
	(原寸)10.1×14.1cm、(外寸)10.8×16.6cm	1	枚	「尾張名古屋 宮下欽」等の裏書あり
	撮影者不明			
	(原寸)10.0×13.8cm、(外寸)10.7×16.3cm	1	枚	
	(原寸)10.3×13.7cm、(外寸)10.7×16.5cm	1	枚	
	(原寸)10.3×14.1cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	
	(原寸)10.3×14.3cm、(外寸)10.6×16.9cm	1	枚	
	(原寸)9.8×13.9cm、(外寸)10.7×16.6cm	1	枚	
	裏書に「アジマの出典 味鏡アヂマ=今味鏡村と云ふ。玉野川北にして、新木津用水此にて玉野川へ入る。名古屋清水町の北一里余。西春日井郡也。(大日本地名辞書、尾張、二二六七頁に見ゆ)」とあり、(原寸)10.3×13.8cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	
	裏書に「小田井堤防=尾張国西春日井郡の地名。今、上・中・下に分れ、上・中小田井は山田村、下小田井は西枇杷島町の大字也。城址あり。(帝国地名辞典上、三六二頁より)」とあり、(原寸)10.4×14.2cm、(外寸)10.8×16.1cm	1	枚	
	(原寸)10.5×14.1cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.0cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	
	裏書に「岩倉=丹羽郡の町、名古屋の北三里、犬山街道の一市街なり(帝国地名辞典より)」とあり、(原寸)10.4×14.1cm、(外寸)10.7×16.5cm	1	枚	
	(原寸)9.9×13.8cm、(外寸)10.7×16.6cm	1	枚	
	(原寸)10.0×13.7cm、(外寸)10.8×16.6cm	1	枚	
	(原寸)10.0×14.3cm、(外寸)10.5×16.2cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.0cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	
	(原寸)9.6×13.8cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	
	(原寸)10.1×14.5cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	
	(原寸)10.1×14.4cm、(外寸)10.7×16.5cm	1	枚	
	(原寸)10.3×13.8cm、(外寸)10.7×16.3cm	1	枚	
	(原寸)10.2×14.6cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	
	(原寸)9.6×13.5cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	
	(原寸)9.7×13.7cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	縦ヒビあり
	(原寸)10.2×14.6cm、(外寸)10.8×16.1cm	1	枚	
	(原寸)10.2×14.5cm、(外寸)10.8×16.1cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.0cm、(外寸)10.8×16.1cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.1cm、(外寸)10.7×16.5cm	1	枚	
	(原寸)10.5×14.1cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西 暦	作 成 者
OS	70	0	10	27	根尾谷の内七難坂	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	28	(根尾谷ノ中)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	29	丹羽郡マンダラ寺	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	30	丹羽郡マンダラ寺	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	31	中嶋郡一宮町眞清田神社門前震災避難ノ圖	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	32	名古屋英和孝学校ニテ震災死亡者	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	10	33	名古屋英和孝校ニテ震災死亡者	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	11		岐阜市長良川鵜飼ノ景	明治26年8月11日	1893	
OS	70	0	12	1	四号ナコヤ本町 明治廿四年濃尾大地震名古屋のやけあと	(明治24年10月28日)	(1891)	(福山館 江木商店)
OS	70	0	12	2	十七号キフ火ジバ 明治廿四年濃尾大地震岐阜のやけあと	(明治24年10月28日)	(1891)	(福山館 江木商店)
OS	70	0	12	3	二十三号大垣火ジバ 明治廿四年濃尾大地震大垣町やけあと	(明治24年10月28日)	(1891)	福山館 江木商店
OS	70	0	13	1	第五号西春日井郡枇杷島鉄道アーチ	明治24年10月28日	1891	
OS	70	0	13	2	木曾川鉄橋東口	明治24年10月28日	1891	
OS	70	0	13	3	岐阜笠松二軒茶屋	明治24年10月28日	1891	
OS	70	0	13	4	長良川(鉄橋)	明治24年10月28日	1891	
OS	70	0	14	1	(長良川橋梁破潰)(複写)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	14	2	(長良川橋梁破潰 遠景)(複写)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	15	1	木曾川鉄橋東口(複写)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	15	2	長良川(鉄橋)(複写)	(明治24年10月28日)	(1891)	
OS	70	0	16	1・2	長良川通洪水穂積村大字別府鉄道破壊ノ實況図	(明治期)		大垣字廓町好美館
OS	70	0	16	3・4	鉄橋附近長良川通洪水穂積村堤防破壊ノ実況圖	(明治期)		大垣字廓町好美館
OS	70	0	17	1	昭和卅四年八月拾貳日より拾四日にかけての豪雨後の状 影(東外側町旧大垣市立図書館前(近景))	昭和34年8月12日～ 14日	1959	川瀬信二
OS	70	0	17	2	昭和卅四年八月拾貳日より拾四日にかけての豪雨後の状 影(東外側町旧大垣市立図書館前(遠景))	昭和34年8月12日～ 14日	1959	川瀬信二
OS	70	0	17	3	昭和卅四年八月拾貳日より拾四日にかけての豪雨後の状 影(大垣城夜景)	昭和34年8月12日～ 14日	1959	川瀬信二
OS	70	0	17	4	昭和卅四年八月拾貳日より拾四日にかけての豪雨後の状 影(船町住吉燈台付近)	昭和34年8月12日～ 14日	1959	川瀬信二
OS	70	0	17	5	昭和卅四年八月拾貳日より拾四日にかけての豪雨後(大 垣駅前通り)	昭和34年8月12日～ 14日	1959	川瀬信二
OS	70	0	18	1	昭和47年7月豪雨災害写真 大谷川	昭和47年7月	1972	撮影者不明
OS	70	0	18	2	(昭和47年7月豪雨災害写真 長松町地内道路)	昭和47年7月	1972	撮影者不明
OS	70	0	18	3	(昭和47年7月豪雨災害写真 長松町地内道路)	昭和47年7月	1972	撮影者不明
OS	70	0	18	4	(昭和47年7月豪雨災害写真 長松町地内道路)	昭和47年7月	1972	撮影者不明
OS	70	0	18	5	(昭和47年7月豪雨災害写真 長松町地内道路)	昭和47年7月	1972	撮影者不明
OS	70	0	18	6	(昭和47年7月豪雨災害写真 長松町地内ゴルフ練習場付 近)	昭和47年7月	1972	撮影者不明
OS	70	0	18	7	(昭和47年7月豪雨災害写真 長松町地内ゴルフ練習場付 近)	昭和47年7月	1972	撮影者不明
OS	70	0	18	8	(昭和47年7月豪雨災害写真 長松町地内ゴルフ練習場付 近)	昭和47年7月	1972	撮影者不明

宛名	内 容	点数	単位	備 考
	(原寸)10.3×14.0cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	
	(原寸)10.4×14.1cm、(外寸)10.8×16.5cm	1	枚	
	裏書に「曼荼羅寺=浄西・日輪山。葉栗郡宮田村前飛保に在り。本邦六壇林の一也(大日本寺院総覧・愛知の処に在り)」とあり。(原寸)9.8×14.0cm、(外寸)10.5×16.2cm	1	枚	
	(原寸)10.0×14.1cm、(外寸)10.5×16.1cm	1	枚	
	裏書に「尾張国中嶋郡真墨田(マスダ、マスミダ)神社。国幣に列せる。又真清田に作る也(大日本地名辞書・尾張)」とあり。(原寸)8.3×13.3cm、(外寸)8.9×13.3cm	1	枚	
	(原寸)5.9×9.3cm、(外寸)6.3×10.6cm	1	枚	
	(原寸)5.9×9.3cm、(外寸)6.3×10.6cm	1	枚	
	裏書に「岐阜市長良川鶴飼ノ景/明治二十六年八月十一日岐阜ニテ求ム」とあり。(原寸)10.2×13.7cm、(外寸)10.6×16.4cm	1	枚	
	(原寸)9.6×13.3cm、(外寸)10.4×16.3cm	1	枚	
	(原寸)9.7×13.7cm、(外寸)10.5×16.2cm	1	枚	
	裏面に「福山館/早取写真/ゴム印判製造/江木商店」の商標シールあり(原寸)9.6×13.5cm、(外寸)10.6×16.4cm	1	枚	
	(原寸)5.9×9.0cm、(外寸)6.3×10.5cm	1	枚	
	(原寸)6.0×9.0cm、(外寸)6.3×10.5cm	1	枚	
	(原寸)6.0×9.0cm、(外寸)6.3×10.5cm	1	枚	
	(原寸)6.5×9.5cm、(外寸)6.3×10.5cm	1	枚	
	OS70-0-9-17の複写、12.9×17.0cm	1	枚	
	OS70-0-9-18の複写、12.9×17.0cm	1	枚	
	OS70-0-13-2の複写、8.6×12.9cm	1	枚	
	OS70-0-13-4の複写、8.6×12.9cm	1	枚	
	大垣字廓町好美館製/早取写真師、(原寸)10.8×14.8cm、(外寸)18.0×22.6cm	2	枚	2枚同一写真
	大垣字廓町好美館製/早取写真師、(原寸)10.8×14.9cm、(外寸)18.0×22.6cm	2	枚	2枚同一写真
	8.9×12.5cm	1	枚	
	8.9×12.5cm	1	枚	
	8.8×12.4cm	1	枚	
	8.9×12.4cm	1	枚	
	8.9×12.4cm	1	枚	
	7.7×11.1cm	1	枚	
	7.7×11.1cm	1	枚	
	7.7×11.1cm	1	枚	
	7.7×11.1cm	1	枚	
	7.7×11.1cm	1	枚	
	7.7×11.1cm	1	枚	
	7.7×11.1cm	1	枚	
	7.7×11.1cm	1	枚	

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作成者
OS	70	0	18	9・10	(昭和47年7月豪雨災害写真 荒崎小学校付近)	昭和47年7月	1972	撮影者不明
OS	70	0	18	11	(昭和47年7月豪雨災害写真 荒崎小学校・平林荘付近)	昭和47年7月	1972	撮影者不明
OS	70	0	18	12	(昭和47年7月豪雨災害写真 大谷川遊水地)	昭和47年7月	1972	撮影者不明
OS	70	0	18	13	(昭和47年7月豪雨災害写真 大谷川遊水地)	昭和47年7月	1972	撮影者不明
OS	70	0	18	14	(昭和47年7月豪雨災害写真 荒川町付近力)	昭和47年7月	1972	撮影者不明
OS	70	0	18	15	(昭和47年7月豪雨災害写真 荒川町付近力)	昭和47年7月	1972	撮影者不明
OS	70	0	18	16	(昭和47年7月豪雨災害写真 長松町付近力)	昭和47年7月	1972	撮影者不明
OS	70	0	18	17	(昭和47年7月豪雨災害写真 長松町付近力)	昭和47年7月	1972	撮影者不明
OS	70	0	18	18	(昭和47年7月豪雨災害写真 長松町付近力)	昭和47年7月	1972	撮影者不明
OS	70	0	18	19	(昭和47年7月豪雨災害写真 長松町付近力)	昭和47年7月	1972	撮影者不明
OS	70	0	18	20	(昭和47年7月豪雨災害写真 場所不定)	昭和47年7月	1972	撮影者不明

(戸田家関係写真)

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作成者
OS	70	0	19		(戸田氏共肖像写真)	(明治4年頃)	(1871)	
OS	70	0	20		(戸田氏共肖像写真 ベルリンにて) (複製)	(明治20～23年頃)	(1887 ～90 頃)	Photographie par EMILE TOURTIN
OS	70	0	21		(戸田極子肖像写真 オーストリアウィーン時代)	(明治23年)	(1890)	
OS	70	0	22		(戸田極子肖像写真 オーストリアウィーン時代)	(明治23年)	(1890)	
OS	70	0	23		(戸田極子肖像写真 オーストリアウィーン時代)	(明治23年)	(1890)	東京飯倉 大高写真館
OS	70	0	24		(戸田氏共肖像写真 仕舞姿)	(明治36年～37年頃)	(1903 ～04)	東京飯倉 大高写真館
OS	70	0	25		(戸田氏共肖像写真 礼装姿)	(明治44年)	(1911)	(東京飯倉 大高写真館)
OS	70	0	26		(戸田氏共・極子夫妻肖像写真 衣冠束帯姿)	(大正4年)	(1915)	東京飯倉 大高写真館
OS	70	0	27		(戸田氏共肖像写真 礼装姿)	(大正13年)	(1924)	高岡好美館
OS	70	0	28		(戸田極子肖像写真 和装)	(大正末期)		高岡好美館
OS	70	0	29		(戸田富子夫人肖像写真 全体)	昭和初期		
OS	70	0	30		(戸田富子夫人肖像写真)	昭和初期		
OS	70	0	31		(戸田愛子肖像写真)	昭和初期		森川写真館
OS	70	0	32		(戸田光子肖像写真)	昭和11年12月	1936	東條写真館
OS	70	0	33		(戸田氏泰肖像写真 幼年時代)	昭和初期		
OS	70	0	34		(戸田氏忠肖像写真力 学生服姿)	昭和10年代		
OS	70	0	35		(戸田氏直肖像写真力 学生服姿)	昭和10年代		(橋本写真館)
OS	70	0	36		(戸田氏秀息子肖像写真力 学生服姿)	(昭和10年代)		東京飯倉 大高写真館

宛名	内 容	点数	単位	備 考
	7.7×11.1cm	2	枚	2枚同一写真
	7.7×11.1cm	1	枚	
	7.6×11.1cm	1	枚	
	7.7×11.1cm	1	枚	
	7.7×11.1cm	1	枚	
	7.7×11.1cm	1	枚	
	7.7×11.1cm	1	枚	
	7.7×11.1cm	1	枚	
	7.7×11.1cm	1	枚	
	7.7×11.1cm	1	枚	
	7.7×11.1cm	1	枚	
	11.1×7.6cm	1	枚	

宛名	内 容	点数	単位	備 考
	氏共18歳頃、(原寸)8.9×5.7cm、(外寸)10.2×6.2cm	1	枚	『敬悼録』口絵写真と同じ
	13.0×8.5cm、裏書「氏共公ベルリンニテ、工富氏母堂時折直氏同道大栄院様にお目見に出向かれた間これは母堂が大栄院様にいただかれた写真」	1	枚	明治20～23年頃オーストリア外交官時代か。
	洋装全身、(原寸)14.4×9.4cm、(外寸)16.3×10.7cm、裏書「明治年間の鹿鳴館時代の代表的の婦人 戸田氏共公極子様」	1	枚	『敬悼録』口絵写真と同じ
	洋装全身、(原寸)14.8×9.5cm、(外寸)16.2×10.2cm、裏書「奥国維也納(オーストリアウイーン)、(明治23年)、敬悼録ヨリ」	1	枚	『敬悼録』口絵写真と同じ
	洋装、(原寸)14.5×9.4cm、(外寸)23.7×15.6cm、包紙中に「奥国駐割時代(明治23年)、敬悼録ヨリ」とあり、K. OTAKA. PHOTOSTUDIO, IIGURA, TOKYO.	1	枚	『敬悼録』口絵写真と同じ、折り畳みの台紙入り
	(原寸)14.2×9.3cm、(外寸)23.8×15.7cm、包紙中に「氏共公 明治36、7年頃、敬悼録ヨリ」とあり、K. OTAKA. PHOTOSTUDIO, IIGURA, TOKYO.	1	枚	『敬悼録』口絵写真と同じ、折り畳みの台紙入り
	(原寸)14.4×9.4cm、(外寸)23.8×15.6cm、裏書「氏共公、明治44年、敬悼録ヨリ」とあり、K. OTAKA. PHOTOSTUDIO, IIGURA, TOKYO.	1	枚	『敬悼録』口絵写真と同じ、台紙あり
	(原寸)14.4×9.5cm、(外寸)23.8×15.7cm、包紙中に「氏共公・極子夫人、大正4年、敬悼録ヨリ」とあり、K. OTAKA. PHOTOSTUDIO, IIGURA, TOKYO.	1	枚	『敬悼録』口絵写真と同じ、折り畳みの台紙入り
	14.3×9.4cm、OS70-0-27、28は封筒「御写真、氏共公・奥方様、高岡好美館」の封筒で一括	1	枚	『敬悼録』口絵写真と同じ
	14.0×9.3cm、喪服姿力	1	枚	
	戸田氏共五女。戸田氏秀妻。(原寸)13.6×9.0cm、(外寸)15.3×9.7cm、台紙に「氏秀公後室」とあり	1	枚	
	戸田氏共五女。戸田氏秀妻。(原寸)13.6×8.8cm、(外寸)15.3×9.7cm	1	枚	
	戸田氏共孫。戸田氏秀長女。のちに池田政銀夫人となる。24.2×15.9cm、A. Morikawa/TOKYO、台紙内に「氏共公愛孫カ、池田愛子様」とあり	1	枚	折り畳みの台紙入り
	戸田氏共孫、戸田氏秀三女 15.4×10.1cm TOJOSTUDIO/KOJIMACHI, TOKYO、台紙内に「昭和十一年十二月 光子」とあり	1	枚	折り畳みの台紙入り
	戸田氏共孫、戸田氏秀息。のちに戸田氏寛の跡を継ぐ。13.9×9.8cm、写真裏に「氏泰」とあり	1	枚	
	戸田氏共孫、戸田氏秀息。(原寸)14.8×9.8cm、(外寸)16.3×10.6cm、写真裏に「氏共公孫、氏忠公カ、氏秀公・米子様の子」とあり	1	枚	
	戸田氏共孫、戸田氏秀息。(原寸)12.7×9.0cm、(外寸)14.4×9.4cm、Y. HASHIMOTO 牛込区甲良町/橋本、台紙内に「氏直様カ」とあり	1	枚	折り畳みの台紙入り
	戸田氏共孫、戸田氏秀息カ。13.0×9.0cm、K. OTAKA/IIGURA TOKYO	1	枚	折り畳みの台紙入り

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作成者
OS	70	0	37		(戸田光子・章子・氏直・氏泰集合写真 幼年時代)	昭和初期		(野々宮写真館)
OS	70	0	38		(戸田光子・章子・氏直・氏泰集合写真 学生時代)	昭和10年代		
OS	70	0	39		(戸田氏共 家族写真(11人))	大正末期頃		
OS	70	0	40		(戸田家 家族旅行写真(11人))	昭和初期		
OS	70	0	41		(戸田氏共 家族写真(8人))	昭和初期		東京赤坂新坂町壺 門川
OS	70	0	42		(戸田氏共 家族写真(11人))	昭和初期		東京飯倉 大高写真館
OS	70	0	43		(戸田氏鉄公入城三百年祭大法要記念写真)	昭和9年4月9日	1934	大垣市 河野写真館
OS	70	0	44	1・2	(戸田家一族 集合写真力)	昭和初期		大垣市 河野写真館
OS	70	0	45		(戸田氏鉄公入城三百年祭大法要記念写真力)	(昭和9年)	(1934)	
OS	70	0	46		(牛込余丁町戸田氏共本宅)	大正13年以降	(1924)	東京飯倉 大高写真館
OS	70	0	47		(大垣お鳥屋敷)	昭和初期		大垣新町 秋山

(人物・肖像写真)

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西曆	作成者
OS	70	0	48		(内藤七九郎氏写真力)	幕末～明治初期		
OS	70	0	49		(理学博士 関谷清景博士写真)	明治初期		
OS	70	0	50		(化学者 久世喜弘写真)	明治初期		
OS	70	0	51	1	(野村龍太郎写真)	明治31年5月	1898	ELLIOTT AND FRY
OS	70	0	51	2	(野村龍太郎写真)	昭和10年7月	1935	
OS	70	0	52		(男爵 塚本勝嘉中将写真)	明治37年3月17日	1904	
OS	70	0	53		(陸軍中将 上田太郎写真)	大正初期		大垣市 河野写真館
OS	70	0	54	1	(昭和20年 昭和天皇御巡幸写真)	昭和20年10月25日	1945	
OS	70	0	54	2	(昭和20年 昭和天皇御巡幸写真)	昭和20年10月25日	1945	
OS	70	0	55		(大垣市立図書館職員写真(於旧大垣市立図書館館長室))	昭和30年代力		
OS	70	0	56		(某氏葬儀写真)	昭和31年4月6日	1956	

宛名	内 容	点数	単位	備 考
	戸田氏共孫 戸田氏秀の子供たち。(原寸)11.3×10.3cm、(外寸)12.1×10.7cm、NONOMIYA/KUDAN, TOKYO、付紙に「光子様、章子様、氏直様、氏泰様」とあり	1	枚	
	戸田氏共孫 戸田氏秀の子供たち。15.6×11.3cm、写真裏に「氏秀公・富子様のお子様方」、付紙に「光子様、章子様、氏直様、氏泰様」とあり	1	枚	
	戸田氏共一家写真、(原寸)7.5×10.0cm、(外寸)11.2×15.1cm、写真上の薄紙に「氏共公、極子様、富子夫人」とあり	1	枚	折り畳みの台紙入り、『戸田氏共公』P.124掲載
	場所は養老の滝前か、11.4×16.0cm、付紙に「氏次様、富山氏(氏共公大垣別邸の家令)、中西鍊次郎氏、氏秀公室、氏次様室」とあり	1	枚	
	戸田氏共、極子夫人ほか計8人、11.0×15.2cm	1	枚	折り畳みの台紙入り
	戸田氏共、極子夫人ほか計11人、(原寸)11.3×15.5cm、(外寸)13.0×17.3cm、台紙内に「氏共公、松平様 氏共公の娘、極子様、大久保彦左衛門後裔」とあり	1	枚	折り畳みの台紙入り
	於圓通寺、住職・戸田鋭之助ほか計9人、10.9×15.1cm、台紙内に「氏鉄公入城三百年祭大法要記念、昭和九年四月九日、於円通寺、父七十八歳」とあり	1	枚	折り畳みの台紙入り
	(原寸)13.3×19.7cm、(外寸)24.2×31.5cm、台紙裏に「御別邸にて 氏次様・子、氏晃様、氏重様を前に、小原せん(馬へんに全)吉男、父母など」とあり	2	枚	1.2ともに同じ写真
	於圓通寺、男性1人、15.0×9.9cm、台紙裏に「於円通寺」とあり	1	枚	台紙あり
	東京牛込余丁町(現・新宿区若松町)、大正12年関東大震災被災後、神田駿河台から大正13年牛込区若松町へ移る。(原寸)11.1×15.4cm、(外寸)12.0×16.3cm、台紙内に「牛込余丁町氏共公本宅」とあり	1	枚	折り畳みの台紙入り
	(原寸)9.8×14.1cm、(外寸)10.5×16.2cm、台紙裏に「早取写真師 岐阜県下大垣新町秋山写」の朱印あり	1	枚	

宛名	内 容	点数	単位	備 考
	(原寸)9.2×6.6cm、(外寸)9.5×7.2cm、座像	1	枚	
	7.2×5.7cm、上半身、関谷清景(安政元年-明治29年・1854-1896、大垣出身の地震学者)	1	枚	複製
	29.5×23.0cm、久世喜弘(文政9年-明治15年・1826-1882、幕末大垣の化学者、造幣局職員)	1	枚	複製
	(原寸)9.2×5.9cm、(外寸)10.5×6.3cm、裏面に「呈中西学兄 野村龍太郎 明治三十一年五月」裏面印刷「ELLIOTT AND FRY Photographers/55BAKERSTREET,LONDON,W」とあり、野村龍太郎(安政6年-昭和18年・1859-1943、工学博士、南満州鉄道会社社長)、39歳の時の写真	1	枚	
	(原寸)13.8×8.8cm、(外寸)14.7×9.3cm、表面に「野村龍太郎 時年七十有七 昭和十年七月」とあり	1	枚	
	(原寸)27.1×20.3cm、(原寸)28.0×22.3cm、裏面に「明治三十七年三月十七日撮影、男爵塚本勝嘉中将、旧大垣藩士、養父太久馬、元の名琢磨、実は井道住右工門三男」とあり、塚本勝嘉(弘化4年-明治45年・1847-1912、元大垣藩士井道住右衛門三男、幼名琢磨、陸軍中将)、57歳の時の写真	1	枚	
	43.8×31.4cm、裏面に「馬場町、上田太郎、陸軍中将」とあり、上田太郎(?-昭和12年・?-1937、不破郡青墓村生まれ、のちに大垣馬場町に住む)	1	枚	少々破れあり
	25.0×29.5cm、大垣共立銀行本店屋上で、安藤大垣市長より説明を受けられる天皇陛下	1	枚	破れ甚大
	25.1×29.5cm、大垣共立銀行本店屋上カ	1	枚	写真真ん中に破れあり
	6.2×8.8cm、付紙に「旧図書館々長室において、益井新作、大野国比古、中西忠敬、野村千尋」とあり、計7人	1	枚	
	7.8×10.6cm、付紙に「中西忠敬」とあり、計7人	1	枚	

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作成者
OS	70	0	57		三輪広吉氏叙勲祝賀記念写真	昭和42年6月9日	1967	好美館 高岡写真館
OS	70	0	58	1	(大垣市立図書館館長 関根恒作写真)	昭和45年11月	1970	
OS	70	0	58	2	(大垣市立図書館館長 関根恒作写真)	昭和45年11月	1970	
OS	70	0	59		(幕末航海技術訓練 集合写真)	幕末～明治初期		

(大垣の風景写真)

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作成者
OS	70	0	60		(戦前大垣駅写真)	昭和初期力		
OS	70	0	61	1・2	(戦前大垣城・養老の瀧写真)	昭和11年	1936	大垣商工会議所
OS	70	0	62	1～3	(河村龍興筆「國寶大垣城」・「名勝養老の瀧」)(印刷)	(昭和11年)	(1936)	大垣商工会議所
OS	70	0	63	1～3	(河村龍興筆「國寶大垣城」・「名勝養老の瀧」)(印刷)	(昭和11年)	(1936)	大垣商工会議所
OS	70	0	64	1～4	四季の大垣城(我等の郷土を紹介する寫眞懸賞入選作品)	昭和11年以降	1936以降	大垣商工会
OS	70	0	65	1～4	四季の大垣城(我等の郷土を紹介する寫眞懸賞入選作品)	昭和11年以降	1936以降	大垣商工会
OS	70	0	66		(大垣市内防火訓練写真)			
OS	70	0	67		(岐阜縣大垣商業學校等発送慰問袋写真)			
OS	70	0	68	1～5	(大垣市内空襲被災写真)	昭和20年	1945	
OS	70	0	69	1	(戦後大垣町並写真 八幡神社前 大垣祭軸)	(昭和30年代)		
OS	70	0	69	2	(戦後大垣町並写真 西長町)	(昭和30年代)		
OS	70	0	69	3	(戦後大垣町並写真 神田町力)	(昭和30年代)		
OS	70	0	69	4	(戦後大垣町並写真 大垣駅前通り)	(昭和30年代)		
OS	70	0	69	5	(戦後大垣町並写真 桐ヶ崎町)	(昭和30年代)		
OS	70	0	69	6	(戦後大垣町並写真 大垣駅前通り(東側))	(昭和30年代)		
OS	70	0	69	7	(戦後大垣町並写真 八幡神社前 冬籠り句碑建碑式力)	昭和30年5月30日	1955	
OS	70	0	70	1	(船町港跡 谷木因俳句道標写真)	昭和32年5月31日	1957	
OS	70	0	70	2	(船町港跡 谷木因俳句道標写真)	(昭和32年5月31日)	(1957)	
OS	70	0	71	1	(水門川排水機場写真)			
OS	70	0	71	2	(水門川排水機リーフレット)			
OS	70	0	71	3	(昭和13年水害写真シート)	(昭和13年7月5日)	(1938)	
OS	70	0	72	1～4	(藤江町 旧江馬(蘭斎)邸写真(区画整理前))	(昭和36年)	(1961)	
OS	70	0	73		(常葉神社祭礼記念写真)	昭和42年1月	1967	タカオカ写真館
OS	70	0	74	1	(旧大垣市立図書館写真 東南から望む)	(昭和55年以前)	1980以前	
OS	70	0	74	2	(旧大垣市立図書館写真 東側壁面)	(昭和55年以前)	1980以前	
OS	70	0	74	3	(旧大垣市立図書館写真 石像及び史跡標柱)	(昭和55年以前)	1980以前	

宛名	内 容	点数	単位	備 考
	13.5×19.1cm、三輪広吉氏(大垣市消防団長)、大野国比古氏、中西忠敬氏ほか計16人	1	枚	
	30.5×25.5cm、関根恒作(明治27年-昭和49年・1894-1974、栃木県出身、大垣中学校校長、教育長を歴任、図書館長を昭和31年~同32年まで務める)	1	枚	複製
	18.0×13.0cm	1	枚	OS70-0-58-1と同じ写真
	21.5×28.5cm	1	枚	

宛名	内 容	点数	単位	備 考
	白黒、4.3×5.8cm	1	枚	
	白黒、28.0×21.3cm ①(国宝)大垣城 ②養老の瀧、「贈呈 大垣商工会議所」袋付	2	枚	1は「大垣商工時報」昭和11年3月号表紙、2は同7月号表紙
	淡彩、21.0×18.0cm、①国宝大垣城 ②名勝養老の瀧 ③説明、「贈呈 大垣商工会議所」の袋で1括	3	点	
	淡彩、21.0×18.0cm、①国宝大垣城 ②名勝養老の瀧 ③説明、「贈呈 大垣商工会議所」の袋で1括	3	点	OS70-0-62と同じ
	白黒、21.5×29.0cm、①春(桜) ②夏(松) ③秋 ④冬(雪景色)、「四季の大垣城」の袋で1括、袋裏面に大垣城の説明あり	4	枚	説明より昭和11年4月国宝指定後の大垣城とわかる
	白黒、21.5×29.0cm、①春(桜) ②夏(松) ③秋 ④冬(雪景色)、「四季の大垣城」の袋で1括、袋裏面に大垣城の説明あり	4	枚	OS70-0-64と同じ
	白黒、12.5×17.7cm、写真裏に「桐ヶ崎(図を北へ出テ庫へ折れた処北側也)」と注記あり	1	枚	
	白黒、11.4×15.6cm	1	枚	
	白黒、11.4×16.0cm、①市役所焼跡 ②現在の常葉神社の溝ヨリ東南を見る処 ③城跡より北東を望む ④東から見て丸物、会議所、十六銀行) ⑤城跡より北を望む	5	枚	
	白黒、8.0×11.0cm	1	枚	
	白黒、7.3×10.6cm、高橋商店前	1	枚	
	白黒、7.1×11.0cm、「たゞみ上敷 三和」の広告看板あり	1	枚	
	白黒、7.2×11.0cm	1	枚	
	白黒、5.4×8.0cm、「うどん朝日屋」「明治生命」建物あり	1	枚	
	白黒、7.2×10.7cm、ボンネットバス、「金蝶饅頭」「更科」などの看板あり	1	枚	
	白黒、6.2×8.6cm	1	枚	
	白黒、8.6×12.5cm、写真裏に「お茶の水大学井本教授を案内して、奥の細道大垣」とあり	1	枚	
	白黒、11.1×16.4cm	1	枚	
	白黒、15.9×24.1cm	1	枚	
	「忘れてはならない水防への努力!!」、昭和13年7月15日の惨状	1	枚	
	駅前通り、郭町マルヤパン周辺、八幡神社など計10点	1	枚	
	白黒、6.6×5.6cm、①正門 ②西側塀 ③西側塀 ④邸内庭	4	枚	
	白黒、14.2×19.7cm、十万石まつりの時か、付紙に「山本市長、戸田氏直、戸田直温、三輪広吉、大野国彦、藤井康司」など名前あり、裏面に「麩城会大垣支部会計宛領収書、麩城会誌再刊七号口絵写真代」の領収書添付	1	枚	
	カラー、25.2×30.5cm	1	枚	保健センター竣工前
	カラー、17.6×12.7cm	1	枚	保健センター竣工前
	カラー、12.7×17.7cm	1	枚	保健センター竣工前

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作成者
OS	70	0	74	4	(旧大垣市立図書館写真 武者溜橋より東南に見る)	(昭和55年以前)	1980 以前	
OS	70	0	75	1	大垣民衆駅アピオ完成写真	昭和61年7月9日	1986	
OS	70	0	75	2	大垣市総合福祉会館虹ノ橋并夜外舞台完成写真	昭和61年	1986	
OS	70	0	75	3	大垣市総合福祉会館虹ノ橋完成写真	昭和61年	1986	
OS	70	0	75	4	大垣市総合福祉会館虹ノ橋完成写真	昭和61年	1986	
OS	70	0	76		摂津紡績大垣工場 開業三周年新聞写真	(大正7年5月頃)	(1918 頃)	
OS	70	0	77		(大垣祭恵比須軸写真カード)	(昭和50年代)		
OS	70	0	78		(大垣共立銀行南隣 西濃薬局付近写真)	昭和57年7月	1982	
OS	70	0	79		(大垣共立銀行南隣 西濃薬局付近写真)	昭和57年7月	1982	

(大垣 昔の風景写真 (居原氏所蔵資料複製))

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作成者
OS	70	0	80		明治維新当時の大垣城(遠景)	明治初期		
OS	70	0	81		明治維新当時の大垣城(近景)	明治初期		
OS	70	0	82		明治初年の大垣城(くろがね門)	明治初期		
OS	70	0	83		大正時代の大垣城 天守閣北側	大正		
OS	70	0	84		松の間より見たる大垣城	戦前		
OS	70	0	85		常葉神社西の堀	戦前		
OS	70	0	86		雪の中の大垣警察署	戦前		
OS	70	0	87		桜の中の大垣城(城北)	戦前		
OS	70	0	88		大垣城(遠景)外堀からの撮影	明治		
OS	70	0	89		大垣城の天気予報展望台	戦前		
OS	70	0	90		大垣城のイルミネーション	戦前		
OS	70	0	91		鯉のぼりと大垣城	戦前		
OS	70	0	92		焼失後の大垣城石垣	戦後		
OS	70	0	93		明治24年当時の大垣城(精密画)	明治24年	1891	
OS	70	0	94		昭和三十四年春再建大垣城	昭和34年	1959	
OS	70	0	95		大垣公園	戦前(大正末期)		
OS	70	0	96		戸田氏共公肖像写真	明治44年	1911	
OS	70	0	97		極子夫人肖像写真	明治23年	1890	
OS	70	0	98		改築された招魂社	明治43年	1910	
OS	70	0	99		改築された招魂社(鳥居)	明治43年	1910	
OS	70	0	100		水門川沿いと川船	大正～昭和		
OS	70	0	101		水門川沿いと川船	大正～昭和		
OS	70	0	102		水門川沿いと川船	大正～昭和		
OS	70	0	103		昭和12年 大垣市役所(冬)	昭和12年	1937	
OS	70	0	104		戦後 大垣市役所(校舎仮役所)	戦後		
OS	70	0	105		戦後 大垣市役所(旧大橋邸土蔵)	戦後		

宛名	内容	点数	単位	備考
	カラー、12.7×17.7cm	1	枚	保健センター竣工前
	白黒、16.5×12.0cm	1	枚	
	白黒、12.0×16.5cm	1	枚	
	白黒、16.5×12.0cm	1	枚	
	白黒、16.5×12.0cm	1	枚	
	新聞の写真切り抜き、9.0×14.2cm、「昨日開業三周年を迎へたる攝津紡績大垣工場」	1	枚	
	カラー、11.1×17.2cm、後方には玉の井軸が写る	1	枚	
	カラー、8.2×11.2cm	1	枚	
	カラー、16.3×11.3cm	1	枚	

宛名	内容	点数	単位	備考
	白黒、8.9×12.6cm、居原氏コメント「明治維新当時の大垣城 二の郭よりと思われる」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	OS70-0-221と同じ
	白黒、8.9×12.6cm、「未だ展望台も出来ていない 明治初年カ 手前の門はくろがね門」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「美しいさくらの木の中の大垣城。石垣も又美しい」	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm、「吉岡楼からカ」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「現在の石寅付近から大垣公園南部を見る。中央神社は旧招魂社、大松の下の寄せ棟商工会議所、右端△形屋根は大垣警察署屋上に火の見梯子と半鐘が見える。手前一带は堀小船が見える。雪景色」	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm、「城北 石垣と桜樹が美しい。右上長やぐら西のムクの大樹か。」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「画面中央に橋がある今の護国神社殿裏。この堀は郭町通裏に至り、今は敷島団地や城西ビルが建っている。記念碑現存。」	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm、「晴天は白旗。雨は赤旗。暴風雨は赤玉。TV・ラジオのない時代の予報。」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「大垣城のイルミネーションは大垣の最高の祝賀。」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	精密画、白黒、8.9×12.6cm、「濃尾震災時」「原画は大垣城へ寄贈。」	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、6.8×12.6cm	1	枚	OS70-0-228と同じ
	白黒、12.6×8.9cm、「戸田氏共伯爵ご夫妻」	1	枚	時期は『敬悼録』より
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	時期は『敬悼録』より
	白黒、8.9×12.6cm、「明治43年に改築された招魂社。現在の児童遊園西の辺り。幔幕に明治43年4月の文字が見える。」「昭和20年7月で焼失」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「招魂社入り口。商工会議所と十六銀行の間に鳥居があった。現在のタカケン家具の前方北。」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「木造タイル造り。一部三階建」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西 暦	作 成 者
OS	70	0	106		戦後 大垣市役所(校舎仮役所)	戦後		
OS	70	0	107		大垣祭りの神輿渡御	戦中		
OS	70	0	108		旧図書館前にあったトネリコ	戦前		
OS	70	0	109		道路中央にあったトネリコ	戦中		
OS	70	0	110		吉岡楼 玄関	戦前		
OS	70	0	111		吉岡楼 大宴会場	戦前		
OS	70	0	112		大垣城柳口櫓門	戦前		
OS	70	0	113		竹嶋町旧本陣	戦前		
OS	70	0	114		戸田縫殿 家老屋敷	戦前		
OS	70	0	115		本町高札場	戦前		
OS	70	0	116		南方より見る旧郵便局	戦前		
OS	70	0	117		大垣商業学校のプラスバンド 戦時中よく行った市中行進	戦中		
OS	70	0	118		舟町通り 1つ目橋①	戦前		
OS	70	0	119		舟町通り 1つ目橋②	戦前		
OS	70	0	120		舟町通り	戦前		
OS	70	0	121		舟町通り 1つ目橋③	戦前		
OS	70	0	122		舟町通り	戦前		
OS	70	0	123		舟町通り 常隆寺	戦前		
OS	70	0	124		大正天皇皇太子時代来垣警備の人力車	明治42年・明治43年	1909・1910	
OS	70	0	125		大正天皇皇太子時代来垣警備の警察官	明治42年・明治43年	1909・1910	
OS	70	0	126		明治大正初期の女学生(高砂町)	明治～大正初期		
OS	70	0	127		寄席 御殿館開業式	戦前		
OS	70	0	128		国道開通当時の塩田橋	昭和		
OS	70	0	129		国道開通当時の新塩田橋	昭和		
OS	70	0	130		螢の名所 杭瀬川と塩田橋	戦前		
OS	70	0	131		旧塩田橋 遠望	戦前力		
OS	70	0	132		満水の水門川(舟町史蹟)	戦後(昭和32年8月8日以降)	(1957以降)	
OS	70	0	133		満水の水門川	戦後		
OS	70	0	134		水都大垣の水路	戦後		
OS	70	0	135		水都大垣の水路(舟町史蹟)	戦後(昭和32年8月8日以降)	(1957以降)	
OS	70	0	136		水都大垣の水路	戦後		
OS	70	0	137		水都大垣の水路(寺内橋)	戦後		
OS	70	0	138		水都大垣の水路	戦後		
OS	70	0	139		水都大垣の水路	戦後		
OS	70	0	140		水都大垣の水路	戦後		

宛名	内容	点数	単位	備考
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「戦中の駅前通り」	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm、「戦中の駅前通り」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、写真キャプション「吉岡楼の玄関。手前が川吉岡、その向うが山吉岡。」	1	枚	複製
	白黒、8.9×12.6cm、写真キャプション「百畳敷の大宴会場」手書修正「120畳敷き大広間 下は堀」	1	枚	複製
	白黒、8.9×12.6cm、写真キャプション「大垣市郭町 柳口櫓門 岐阜県大垣商業学校撮影発行」	1	枚	複製
	白黒、8.9×12.6cm、写真キャプション「大垣市竹嶋島町 旧本陣 岐阜県大垣商業学校撮影発行」、手書加筆「現竹島会館 明治天皇御巡幸の宿泊所」	1	枚	複製
	白黒、8.9×12.6cm、写真キャプション「大垣市郭町 家老屋敷 岐阜県大垣商業学校撮影発行」	1	枚	複製
	白黒、8.9×12.6cm、写真キャプション「大垣市本町 高札場 岐阜県大垣商業学校撮影発行」、手書加筆「現在の日の丸洋品店の西附近 本町北元 突当り袋町入口 大商撮影部」	1	枚	複製
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「商工会議所付近にて 撮影」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「約50台」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「明治、大正初期女学生風俗。本の色みに弁当箱。現在の高砂町。前方に見えるのは校門。左側、堀」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「寄席。御殿館開業式。階上、寄席。階下、勸工場」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「久瀬川町からの国道開通当時の塩田橋。赤坂の金生山が丸い岡の様に見える。」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、写真キャプション「螢の名所杭瀬川と塩田橋【5】」	1	枚	複製
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「洪水時力」	1	枚	昭和32年8月8日「奥の細道むすびの地」が史蹟に指定
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	OS70-0-132と同時期のもの力
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	昭和32年8月8日「奥の細道むすびの地」が史蹟に指定
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作成者
OS	70	0	141		水都大垣の水路	戦後		
OS	70	0	142		水都大垣の水路	戦後		
OS	70	0	143		水都大垣の水路	戦後		
OS	70	0	144		水都大垣の水路	戦後		
OS	70	0	145		尋常小学校児童の行進(校庭)	戦中		
OS	70	0	146		尋常小学校児童の行進(校庭)	戦中		
OS	70	0	147		昭和51年9月12日水害写真(駅前通り)	昭和51年9月12日	1976	
OS	70	0	148		昭和51年9月12日水害写真(駅前通り)	昭和51年9月12日	1976	
OS	70	0	149		昭和51年9月12日水害写真(南高国道通り)	昭和51年9月12日	1976	
OS	70	0	150		昭和51年9月12日水害写真(駅前通り)	昭和51年9月12日	1976	
OS	70	0	151		戦後 大垣駅前通り	戦後		
OS	70	0	152		昭和21年バラック住宅	昭和21年	1946	
OS	70	0	153		マルヤパン工場建築の様子	戦後		
OS	70	0	154		マルヤパン工場	戦後		
OS	70	0	155		戦後仮建築商店街(旧道路)	戦後		
OS	70	0	156		大垣市耐火建築帯造成模範街建築地着工式	昭和27年5月	1952	
OS	70	0	157		大垣市耐火建築帯造成模範街建築地着工式	昭和27年5月	1952	
OS	70	0	158		大垣市耐火建築帯造成模範街建築地着工式	昭和27年5月	1952	
OS	70	0	159		大垣市耐火建築帯造成模範街建築現場	昭和27年	1952	
OS	70	0	160		大垣市耐火建築帯造成模範街建築現場	昭和27年	1952	
OS	70	0	161		大垣市耐火建築帯造成模範街建築現場	昭和27年	1952	
OS	70	0	162		大垣市耐火建築帯造成模範街建築現場	昭和27年	1952	
OS	70	0	163		大垣市耐火建築帯造成模範街建築現場	昭和27年	1952	
OS	70	0	164		大垣市耐火建築帯造成模範街建築現場	昭和27年	1952	
OS	70	0	165		大垣市耐火建築帯完成建築	昭和30年	1955	
OS	70	0	166		大垣市耐火建築帯完成建築	昭和30年	1955	
OS	70	0	167		大垣市耐火建築帯完成建築	昭和30年	1955	
OS	70	0	168		大垣市耐火建築帯完成建築	昭和30年	1955	
OS	70	0	169		大垣市耐火建築帯完成建築 屋上	昭和30年	1955	
OS	70	0	170		大垣市耐火建築帯完成建築 屋上	昭和30年	1955	
OS	70	0	171		駅前通り道幅拡張工事	昭和24年	1949	
OS	70	0	172		戦後 駅前通り	戦後		
OS	70	0	173		(耐火建築帯力・道幅工事力)完成式	昭和30年6月11日	1955	
OS	70	0	174		(耐火建築帯力・道幅工事力)完成式	昭和30年6月11日	1955	
OS	70	0	175		郭町通り シュロの街路樹	昭和30年代		
OS	70	0	176		天神丸商店街アーケード	昭和30年代		
OS	70	0	177		防災建築街新築落成 祝完成式	昭和30年代		
OS	70	0	178		防災建築街新築落成 屋上からの撮影	昭和30年代		
OS	70	0	179		防災建築街新築落成 郭町通り	昭和30年代		
OS	70	0	180		防災建築街新築落成 郭町通り	昭和30年代		
OS	70	0	181		天皇陛下お召し自動車ご通過	昭和32年	1957	
OS	70	0	182		ご通過を待つ清掃された天神丸商店街	昭和32年	1957	

宛名	内容	点数	単位	備考
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm、「分団訓練」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「駅前浸水」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「マルヤパン店前」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm、「昭和21年春、市が建てたバラック住宅。私は天神丸が出来るまで使用した。」	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm、「海軍の払い下げ材で建てたパン工場。当時としては大建築。食糧関係で優先的。」	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm、「耐火建築帯の大標柱を建て、星野宮司の神事。川井市長、関本建築課長の顔も見える。白壁は石原市議宅」「川井市長の姿あり」	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm、「今のような機械力はなく、総て手作業。セメントも現場で混練した。」	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「市長の発案でモダンなシュロの街路樹」	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm、「アーケードも当時としてはモダン。」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「東側も国旗を出して、完成を祝ってくださった。」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「屋上から駅の方を見る。高い建物がなく、揖斐川の堤防がよく見えた。自動車が通っていない。」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「最初に完成した3棟天神丸。11店舗、6店舗、7店舗。」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm、「天皇陛下お召し自動車新大橋ご通過。」	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm、「ご通過を待つ清掃された天神丸。昭和21年10月徒歩でお通過遊ばされた当時を追憶して、立派に完成した防災建築を見て頂く事に胸の熱くなる思いを禁じえなかった。」	1	枚	

家分記号	大分類	小分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作成者
OS	70	0	183		天神丸 横断歩道の門	昭和30年代		
OS	70	0	184		雪の棕口の街路樹	昭和30年代		
OS	70	0	185		水都祭り 行燈行列	昭和30年	1955	
OS	70	0	186		水都まつり 天神丸商店街行燈(夜)	昭和30年	1955	
OS	70	0	187		水都まつり 行燈行列	昭和30年	1955	
OS	70	0	188		水都まつり 天神丸商店街行燈	昭和30年	1955	
OS	70	0	189		水都まつり 行燈行列	昭和30年	1955	
OS	70	0	190		水都まつり 天神丸商店街行燈	昭和30年	1955	
OS	70	0	191		樽見線開通記念初乗り谷汲山(山門前)	昭和31年	1956	
OS	70	0	192		商店街 皇太子殿下ご成婚奉祝	昭和34年	1959	
OS	70	0	193		夏の夜の天神丸商店街	昭和30年代		
OS	70	0	194		天神丸商店街アーケードとチョーチ	昭和30年代		
OS	70	0	195		大垣で初めての水銀燈 街燈	昭和30年代		
OS	70	0	196		天神丸商店街 夜景	昭和30年代		
OS	70	0	197		天神丸商店街 年始年末大売出し	昭和30年代		
OS	70	0	198		天神丸商店街 年始年末大売出し(夜)	昭和30年代		
OS	70	0	199		マルヤのパン店前	昭和30年代		
OS	70	0	200		天神丸商店街前通り	昭和30年代		
OS	70	0	201		天神丸商店街 チンドンヤコンクール	昭和30年代力		
OS	70	0	202		夜の天神丸商店街アーケード提灯(2回目)	昭和37年1月3日	1962	
OS	70	0	203		昭和34年春 大垣城再建	昭和34年	1959	
OS	70	0	204		昭和34年春 大垣城再建	昭和34年	1959	
OS	70	0	205		陸上自衛隊閲兵(天神丸商店街前)	昭和中期		
OS	70	0	206		陸上自衛隊閲兵(天神丸商店街前)	昭和中期		
OS	70	0	207		自衛隊 戦車行進	昭和中期		
OS	70	0	208		中日新聞 広告まつり自動車隊	昭和中期		
OS	70	0	209		天神丸商店街 消防訓練	昭和中期		
OS	70	0	210		天神丸商店街 消防訓練	昭和中期		
OS	70	0	211		谷汲踊り(天神丸商店街前)	昭和中期		
OS	70	0	212		大垣踊り 夏祭り	昭和中期		
OS	70	0	213		大垣踊り 夏祭り	昭和中期		
OS	70	0	214		大垣踊り 夏祭り	昭和中期		
OS	70	0	215		戦後の柳町入口(正木さん)	戦後		
OS	70	0	216		戦後の柳町入口(石原市議宅)	戦後		
OS	70	0	217		戦後の国道筋	戦後		
OS	70	0	218		戦後の駅前通りカ	戦後		
OS	70	0	219		伊勢湾台風浸水	昭和34年	1959	
OS	70	0	220		伊勢湾台風浸水	昭和34年	1959	
OS	70	0	221		明治初期の大垣城(木橋あり)	明治初期		
OS	70	0	222		雪の大垣城と大垣公園	明治中期力		

宛名	内 容	点数	単位	備 考
	白黒、12.6×8.9cm、「天神丸横断歩道の門。今は廃止された。」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「雪の棕櫚の街路樹」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「催し事は総て天神丸。当時は水都祭り。行燈流しも天神丸に並べられるようになった。右列の天神丸の出し物は余り大きくて、問題になったが、当夜、新大橋の上流に浮かべた。」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「天神丸商店街主催招待」「一致団結張り切った時代。」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「マルヤパン店前」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「チンドンヤコンクールを屋上から見る人が溢れた。夏の夜の屋上映画会も盛会。」	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm、「昭和37年1月3日撮影」「2回目の提灯装飾には1ヶ1ヶに文字を入れた」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「34年春大垣城再建。同時に天神丸の署名で長ヤグラ再建を山本市長に陳情した。昭和60年戸田公入城350年に漸く達成された」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「種々の催しは天神丸で。」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm、「自衛隊戦車隊行進。」	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm、「すべての催しは天神丸附近で行われるようになった。」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、12.6×8.9cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm、「徳吉稲荷の鳥居、燈籠」	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、8.9×12.6cm	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「珍しい大垣城写真 長い木橋は堀の大きさを」	1	枚	OS70-0-81と同じ
	白黒、12.7×17.7cm、「明治24年以降」「天気予報を掲げた展望台は明治24年濃尾震災以後に設置されたと思われる」	1	枚	

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作成者
OS	70	0	223		大正初期の大垣城	大正初期		
OS	70	0	224		大正中期の大垣城	大正中期		
OS	70	0	225		国宝大垣城	昭和11年	1936	
OS	70	0	226		国宝大垣城(遠景)	昭和11年	1936	
OS	70	0	227		大垣城西の堀	戦前		
OS	70	0	228		大垣公園の泉水	大正末期		
OS	70	0	229		戦前の戸田家別邸の門	戦前		
OS	70	0	230		戦時中の大垣城	戦中		
OS	70	0	231		大垣城と老松	昭和14年頃	1939頃	
OS	70	0	232		大垣城城西隅	昭和14年頃	(1939 頃)	
OS	70	0	233		大垣城 正面	(大正初期)		
OS	70	0	234		空襲後の大垣城天守閣の跡	戦後		
OS	70	0	235		大正末期の大垣市航空写真	大正末期		
OS	70	0	236		昭和60年戸田公入城360年祭で風景が整備された大垣城	昭和60年10月	1985	
OS	70	0	237		明治29年大垣市の大水害 船町～本馬場	明治29年	1896	
OS	70	0	238		明治29年大垣市の大水害	明治29年	1896	
OS	70	0	239		明治40年頃の招魂社	明治40年	1907	
OS	70	0	240		大垣駅 正面	明治35年～昭和13年	1902～ 1938	
OS	70	0	241		駅前通り 新大橋南付近	大正末期		
OS	70	0	242		駅前通り	大正力		
OS	70	0	243		水門川と川船	大正力		
OS	70	0	244		大正7年 大垣市役所	大正7年	1918	
OS	70	0	245		赤坂大橋	大正末期		
OS	70	0	246		旧塩田橋	大正4～5年頃	(1915 ～ 1916)	

宛名	内容	点数	単位	備考
	白黒、12.7×17.7cm、「石積みの垣あり」「旧大垣城 大正初期 現在見えている石垣は1/2以下？ 白い幕は春の田楽店 現在のヤグラが出来るまではこの角の石積みは現存していた」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「現在の城西石垣 この高さで堀の深さが想像できる 大正中期 現在の子供広場から見る大垣城」「当時、堀は蓮池になっていて、私は朝早く蓮の開くのを見に行った。南側にあった天気予報を兼ねた展望台は国宝に指定され、取り除かれた」	1	枚	
	白黒、17.6×12.6cm、「東より見た国宝大垣城。田辺眼科。3階展望室手前良やぐら石垣現存」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「昭和11年4月国宝」「昭和11年4月国宝に指定された大垣城は長い間見慣れた展望台が撤去されて、天気予報用のマトが設置された。前方の赤坂山の山容もいまだ丸くて緑が深い。麓に少し碑堀の跡が見える」	1	枚	
	白黒、17.7×12.7cm、「城西の堀、左側船板塀は旧戸田邸(塀現存)手前の石垣は日下部邸、杉木立は大神宮社、右側手前旧護国神社、裏の竹ヤブ前方木立は常葉神社の森、土堤の堀岸に忠魂桜の立札が見える」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「大正末期頃、護国神社北の堀が埋め立てられ庭園となる。左側白壁塀星野宮司邸。その前方木陰に図書館があった。宮司邸西には今の徳吉稲荷」	1	枚	OS70-0-95と同じ
	白黒、12.7×17.7cm、「戦前の戸田家別邸の門。現在の電報電話局、検察庁のあたり。堀は今大神宮北から南へ、この門は旧大栄院邸内にあった柳橋門を移築したもので、現在は大垣城東入口に移されている」	1	枚	
	白黒、17.7×12.7cm、「昭和12年4月国宝に指定されて、展望台が撤去されている。軍艦の主砲を利用した忠魂碑。濠端には忠魂桜が植えられた。現在新吉前」	1	枚	
	白黒、17.7×12.7cm、「昭和14年頃。城西の老松は枯死寸前。1本は既に切り倒されている。空襲当時は、松は、2本共無かった。」	1	枚	
	白黒、17.7×12.7cm、「昭和14年頃。国宝に指定されて、展望台は取り除かれた。城西の土居は、埋めたてられて城西広場となっている。」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、OS70-0-223の拡大版力	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「陸軍航空隊撮影」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「船町より本馬場への分れ道。右倉庫は徳田屋の倉庫。燈籠は八幡社のもの。現在は八幡社に移転、現存、中央に川があり、船町通り、南側の家並み、前方の森は愛宕神社。養老山脈は今も不変。」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「場所不明。家並みから見て、本町、竹島、俵町か。藤江町とも云う。白衣は医師か？」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「明治40年頃の招魂社。日露戦役の戦勝祝賀はこの社前で盛大に挙行された。前方に見える鳥居は大神宮。常葉神社？」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「正面の玄関は明治末期に増築された。右側は安田屋旅館、京丸屋旅館(元亀屋町)右側は駅前交番か？ その向こうに人力帳場があって、2、30台の人力車が常駐していた。駅左が出口。洋服姿の人が見当たらない」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「洋館は木造タイル張りの大垣唯一の西洋造り。大垣銀行後に愛知銀行、東海銀行となる。道路中は現在1/4。自動車はなく人力車や荷車、自転車が見える。電柱は当時の電報、電話用で駅に通じ、鉄道沿線を並行した。左側は森齒科。右は養国社。」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm	1	枚	

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作成者
OS	70	0	247		大垣公園前吉岡楼前の自噴井	大正力		
OS	70	0	248		(大垣警察署)昭和12年11月大垣旭町に旧庁舎竣工	昭和12年11月	1937	
OS	70	0	249		濃勢汽船株式会社 第1濃勢丸	大正～戦前力		
OS	70	0	250		濃勢汽船株式会社 第2濃勢丸	大正～戦前力		
OS	70	0	251		戦前初期の防空演習	昭和初期		
OS	70	0	252		戦争初期戦勝祈願の記念写真	昭和初期		
OS	70	0	253		隣保班の揖斐川 水泳会	昭和初期		
OS	70	0	254		学生の分列行進 駅前通り	戦中		
OS	70	0	255		学生の分列行進 駅前通り	戦中		
OS	70	0	256		美濃路の松並木	戦前		
OS	70	0	257		美濃路 垂井の追分	戦前		
OS	70	0	258		美濃路の松並木	戦前		
OS	70	0	259		戦後 大垣駅前通り	戦後		
OS	70	0	260		天神丸商店街完成10周年記念写真	戦後		
OS	70	0	261		大垣城の焼跡から遠望	戦後		
OS	70	0	262		大垣城の焼跡から遠望	戦後		
OS	70	0	263		大垣城の焼跡から遠望	戦後		
OS	70	0	264		荒廃した戦後の大垣公園	戦後		
OS	70	0	265		(戦前の)大垣駅通り	戦前力		
OS	70	0	266		大垣市役所の焼跡	戦後		
OS	70	0	267		昭和21年10月昭和天皇大垣にご巡行	昭和21年10月	1946	
OS	70	0	268		昭和22年大垣踊り	昭和22年	1947	

宛名	内 容	点数	単位	備 考
	白黒、17.7×12.7cm、「百間掘りの自噴水」「俗に百間掘と云われた大垣の地下水。60-65間(100m余)の地下より吹き上げる水は清冽、豊富。昼夜の別なく、今では全く考えられない光景。駅前通り等街路にも到る所に井戸が設けられ、夏など道行く人に冷たい水(14℃)が利用されて、打ち水にも使用されていた。夜など、水の音が喧しいとさえ云われていた。写真は公園吉岡楼前の井戸が完成したもの。」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「大垣警察署」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「船町港発」	1	枚	*写真はセピア色
	白黒、12.7×17.7cm、「寄港地」	1	枚	*写真はセピア色
	白黒、12.7×17.7cm、巨鹿家庭防火團本部郭町第十二三十四群の看板が写る	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、大垣市郭町八号組の簀が写る	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「第二工業学校」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「旧中等学校生 東島市長の姿あり」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「中山道と美濃路の大きな石の道標あり」	1	枚	
	白黒、17.7×12.7cm	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「大垣城の石垣の上から北方を見る。前方煙突は住友通信(今のオーミケンシ)手前は湯屋、バラックが少し建っている」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「大垣城の石垣上から北東林方面、東は揖斐川、西は杭瀬川の堤防がよく見えた。ワラ葺きのバラックが見える」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「本町北部(三ツ星附近)から見た中心部。左から(今のマルイ)旧商工会議所、十六銀行、右端日本家屋が一番早く建った魚繁(古家)」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「大垣公園先方の石垣上には現在体育館が建っている。駅前通り公園入り口(魚吉南)より見る。」「石がけの上には吉岡楼の大広間があった(現在、体育館)マドカ、一楽のあたり。吉岡楼広間跡は現在、一楽。」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「バラックは復興し始めた駅前通り手前は旧商工会議所、十六銀行、正面駅」「左の建物は商工会議所(現在のタカケン)十六銀行。自動車はほとんど走っていなかった。」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「旧大垣市役所の焼跡。東の消防署(当時、警防団本部)は団員の面目をかけての必至の努力で喰い止めた」「大垣市役所の焼跡(庁舎は形なし)(当時裏側にあった附属建物が半壊で残った)」「市庁舎裏の消防庁舎が必至の努力で焼け残った。私は8月15日終戦のご詔勅をこの建物に取り付けられたラジオスピーカーで聞いた。直立不動の姿勢で堪え難きを堪えよのお言葉にいよいよ、一億玉砕の覚悟を固くした。後で泣けて仕方がなかった。」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「昭和21年10月各地ご巡幸の天皇陛下は大垣市へお出でになった。荒涼たる焼跡のバラック街であった駅前通りを新大橋から御徒歩で両側を埋めた市民はほほに涙を流しつつ、陛下万歳を叫んだ。戦争が終わってホッとした気持ちと敗戦を申し訳ない複雑な気持ちであった。共立銀行屋上から御展望あらせられた。(昭和21年10月24日)当時、私は町内会長。郭町の警備は万全であったと後日、警察署長から深く感謝され、丁寧なお礼を頂いた。陛下の御昼食は商工会議所？パンはマルヤさんで焼かれた。」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「昭和22年大垣音頭が発表された。戦後、荒廃した人心を陶冶しようと町内幹部の皆さん、大垣検番に依頼して公園体育館で踊りの練習。始めて街頭で大垣踊りを開催。未だ、街灯もない郭町通りであったが、大変な人気を呼んだ。仮装者には賞品も出した。市も大変喜ばれた。進駐軍も来て、踊っていたことを覚えている。(左側手前は柳屋)」	1	枚	

家分 記号	大 分類	小 分類	番号	枝番	標 題	年 月 日	西暦	作成者
OS	70	0	269		戦後郭町通超モダンな街路燈	昭和24年	1949	
OS	70	0	270		戦後郭町通超モダンな街路燈	戦後		
OS	70	0	271		駅前通り道幅拡張工事	昭和24年	1949	
OS	70	0	272		駅前通り道幅拡張工事	昭和24年	1949	
OS	70	0	273		駅前通り道幅拡張工事	昭和24年	1949	
OS	70	0	274		大垣市天神丸商店街完成	戦後		
OS	70	0	275		大垣市天神丸商店街完成(夜景)	戦後		
OS	70	0	276		第2期工事大垣城入口以南	戦後		
OS	70	0	277		駅前通り道幅拡張工事	戦後(昭和24年)	(1949)	
OS	70	0	278		大垣駅前通り(防災建築街)	昭和30年代		
OS	70	0	279		道路未拡張(幅)の新大橋付近	昭和30年代		
OS	70	0	280		夏の夜の人出 天神丸商店街	昭和30年代		
OS	70	0	281		天神丸商店街 年始年末アーケード	昭和33年12月11日	1958	
OS	70	0	282		大垣のお買物おころ 天神丸商店街	昭和33年12月11日	1958	
OS	70	0	283		祝 天神丸商店街20周年記念祝賀会	昭和50年頃力	(1975 頃力)	

宛名	内 容	点数	単位	備 考
	白黒、12.7×17.7cm、「道幅拡大反対デモカ」「駅前通りの拡幅計画。最初は50m巾、地元の猛反対で36mに修正されたが、地主との折衝等で着工が出来ない。我々、商店街も旧店舗跡にバラックながら、立ち並び、結構人通りもあり、このままでと云う意見が強くなり、その為には建築の許可が取れないが、立派な設備をしようと当時としては超モダンな街路燈を建設した。思えば拡幅反対のデモ。」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「防災建築商店街着工迄の苦心。地主の承諾。各商店主の意見等取りまとめ、約2年間の苦労は若かったから、出来たものと思っている。家族の者に大変な迷惑をかけた。」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm	1	枚	OS70-0-277と同じ
	白黒、12.7×17.7cm	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、写真キャプション「大垣市天神大商店街」手書加筆「当時蛍光燈の街燈も超モダンであった」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm	1	枚	OS70-0-273と同じ
	白黒、12.7×17.7cm	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「新大橋は未だ拡復(幅)されていない。橋巾18m。拡復(幅)後36m。」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「夏の夜の人出。今、想像が出来ない。岐阜提灯が美しく並び、うちわと風鈴の吊り看板が美しい。当時、銀ブラ、心ブラに対して、天ブラと云う言葉を出したが、簡単にはいかなかった。」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「年始年末の豪華なアーケード。装飾と人出で賑わう天神丸。」	1	枚	
	白黒、12.7×17.7cm、「昭和33年12月11日撮影」「天神丸の商店街活動は日商主催の全国商店サービス運動で2年連続通産局長賞。通産大臣賞を獲得、全国に報道された。キャッチフレーズ大垣のお買物どころ天神丸商店街。よい品、よい店、よい奉仕。」	1	枚	
	カラー、12.7×17.7cm	1	枚	

1 6	宗教	神道	0	一般	神社由来記 神社領、堂塔造営 宮司、出入文書など 縁起、仏典 建立、会計 僧侶、出入文書など	
			1	神道諸派		
			2	神社宮繕		
		3	人事			
		仏教	1 0	一般		
			1 1	寺院、宗派		
			1 2	寺院造営		
			1 3	人事		
		2 2	歴史	0		一般
				1		一般史
2	幕藩史					
3 1	戸口身分	0 0	一般			
			0 1	宗門人別帳		
			0 2	宗門人別送り	送り手形、同請状、古郷送り状、戸籍相続、縁組、離婚など願書	
		藩政治	0 3	階級、格式	年季奉公、雇人証文	
			1 0	一般	書状	
			1 1	領主	領地、家士、系図	
			1 2	役人	職制、分限帳、士帳、知行、任官、俸禄	
			1 3	財政	藩財政、藩札	
			1 4	記録	政務日誌、御城日記など	
			1 5	願書など		
			村政	2 0	一般	
				2 1	村役人	任免、給与、村方三役、戸長
				2 2	村明細帳	村かがみ、村差出帳、村絵図
				2 3	村入用	村方諸入用割符帳、割符勘定帳
			3 2	法令	2 4	村方帳簿
0	一般					
1	法度	定書、触状、廻状、布達				
2	村定	村約、村規約				
3	取締	奢侈儉約、百姓一揆、一般出入文書				
3 3	金融	0	一般			
		1	無尽	両替、頼母子講		
		2	御用金	献金、調達金		
		3	貸借、売買	一般譲渡、弁済など		
3 5	土地	0	一般			

3 6	租税	1	検地	地押帳、野帳、新田地検帳、高反別改帳、田畑名寄帳
		2	石高帳	草高帳、高辻帳、郷帳
		3	土地台帳	宅地書上帳、免税地（荒地、引地、朱印地）
		4	土地売買	譲渡
		5	土地出入	出入文書
		0	一般	
		1	本年貢	成箇、郷帳、蔵米
		2	附加税	小物成、運上、高懸割帳、夫役
		3	免付	免割、割符
		4	上納	庭帳、皆済、上納目録、未進、過不足納
3 7	教育	5	勘定帳	諸払差引勘定帳
		6	願書	定免、減免願
		7	地租改正	法規、丈量、地価、地租税
		8	諸税	所得税、地方税他
		0	一般	
		1	教育学制	制度、教育書
		2	藩校	寺子屋、私塾、学校
		3	儒学	易、天文
3 8	祭礼習俗	0	一般	
		1	祭事	神仏祭礼、宮座
		2	風俗習慣	伝説、迷信、俗語、冠婚葬祭
3 9	軍事	0	一般	
		1	兵法	兵学、免状、掟
		2	合戦	合戦、合戦絵地図
		3	砦	砦、縄手、城塞、城
		4	兵器武具	弓矢、鉄砲、刀剣、武具
		5	遊戯	犬追物、笠懸、流鏝馬
		6	徴兵	
		7	馬術	
4 0	博物	0	一般	
		1	動植物	動植物、飯沼惣斎などのもの
		2	災害救済	地震、水害、凶作、飢饉、救米、拝借米、備荒貯蓄、救済願、助成講
4 1	数学	0	一般	
4 5	地誌	1	和算	
		0	一般	
		1	地誌	地方誌、郷土誌など
		2	旧蹟誌	名勝旧跡

4 9	医学	3	絵地区	
		0	一般	
		1	漢方医学	漢方医学
		2	洋学	蘭学
5 1	建築	3	漢方薬	本草学
		0	一般	
		1	社寺	神社、寺院
5 2	治水土木	2	邸宅	武家屋敷、町人屋敷（絵図共）
		0	一般	
6 0	産業	1	川普請	御普請、自普請、入用
		2	治水一般	水利、用悪水路、普請（護岸など）
		3	宝暦治水関係文書	
		4	橋梁	土木一般
		5	願書	一般、出入文書など
6 8	交通	0	一般	
		1	規約	道中触、留書、日記、救済米
		2	宿場、宿	宿役人、宿賃、継立人馬宿賃、宿駅騒動
		3	助郷	定助郷、加助郷、人馬賃銭
6 9	通信	4	海運	廻船問屋、渡船
		5	陸運	
		0	一般	
		1	郵便	
		7 0	美術	0
1	絵画	大和絵、長崎絵、印譜、印章		
2	書道	書道		
3	茶道、華道、香道	免状、茶碗		
4	音曲	三味線物、小唄		
9 0	文学	5	碁、将棋	碁、将棋
		6	謡曲	謡曲
		0	一般	
		1	国文	文学一般（古典近代）辞典
		2	和歌	
		3	俳句	俳諧、俳文
9 0	文学	4	中国文学	漢詩文
		5	外国文学	キリシタン文学、翻訳文学

令和5年3月31日 印刷

令和5年3月31日 発行

編纂者 **大垣市教育委員会**

大垣市丸の内2丁目29番地

TEL (0584) 81-4111

発行所 **大垣市教育委員会**

大垣市丸の内2丁目29番地

TEL (0584) 81-4111

印刷所 **大野印刷所**

大垣市中野町5丁目371-1

TEL (0584) 78-7083